

【表紙】	
【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年1月24日
【事業年度】	自 2020年1月1日 至 2020年12月31日
【会社名】	マラヤン・バンキング・ベルハッド (Malayan Banking Berhad)
【代表者の役職氏名】	リー・イー・ホワン (Lee Yih Hwan) グループ企業財務担当者 (Group Corporate Treasurer)
【本店の所在の場所】	マレーシア クアラルンプール50050 ジャラン・トゥン・ペラック100 メナラ・メイバンク14階 (Level 14, Menara Maybank, 100, Jalan Tun Perak, 50050 Kuala Lumpur, Malaysia)
【代理人の氏名又は名称】	弁護士 吉井 一浩
【代理人の住所又は所在地】	東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
【電話番号】	03-6775-1061
【事務連絡者氏名】	弁護士 安西 明毅 弁護士 乙黒 亮祐 弁護士 村尾 侑己 弁護士 山崎 真理 弁護士 本郷 あずさ 弁護士 伊藤 雄太
【連絡場所】	東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
【電話番号】	03-6775-1658
【縦覧に供する場所】	該当事項なし。

1 【提出理由】

2021年6月29日に提出した有価証券報告書の記載事項に訂正すべき事項があったため、これを訂正するため、本訂正報告書を提出するものである。

2 【訂正事項】

訂正箇所は、下線で示している。

第一部【企業情報】

第2【企業の概況】

3【事業の内容】

＜訂正前＞

＜前 略＞

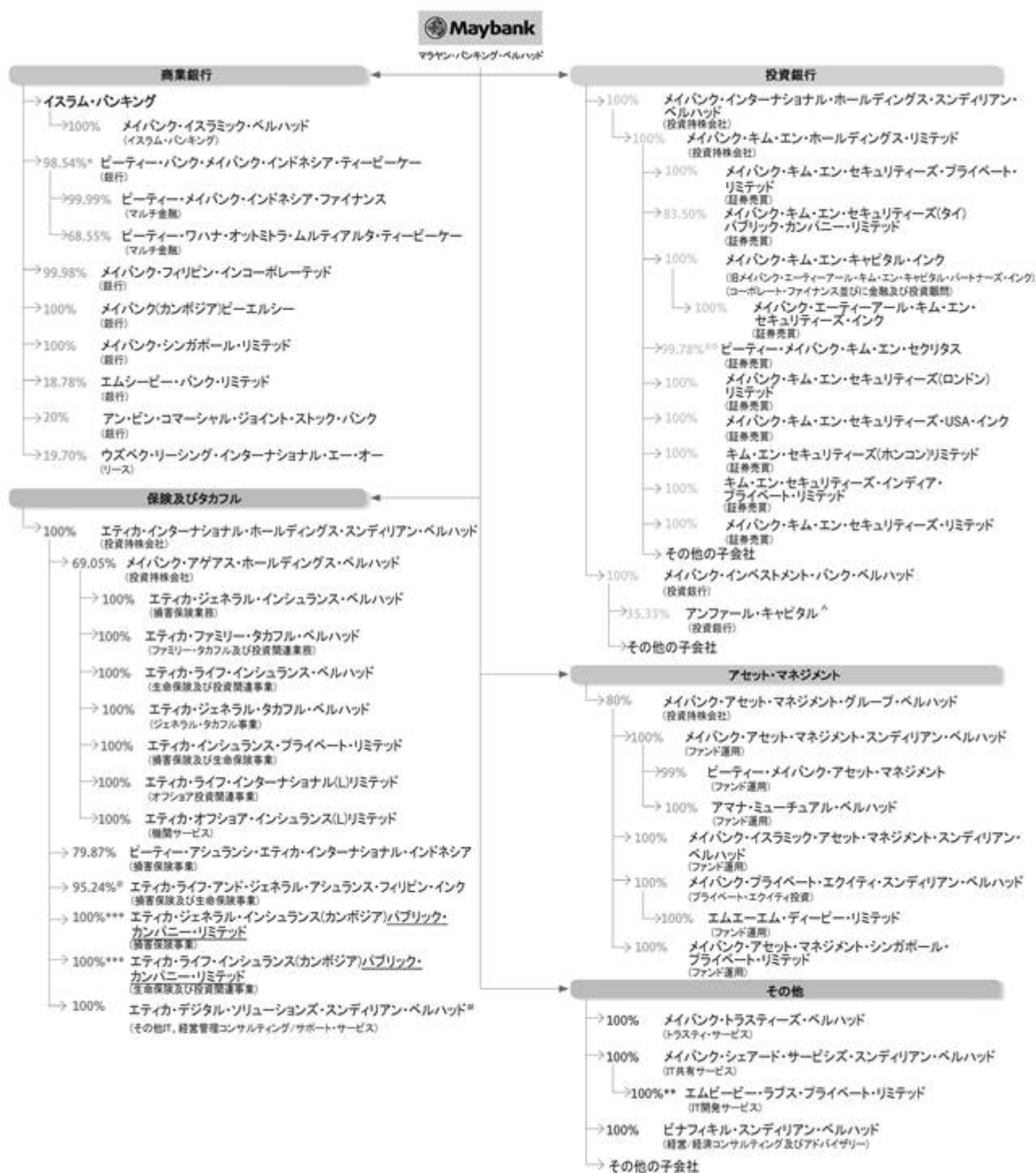
当行グループは、2018年にフルライセンスを持つ適格銀行（QFB）としてメイバンク・シンガポール・リミテッド（MSL）を設立し、シンガポール通貨監督庁（MAS）により国内のシステム上重要な銀行の1つとして指定されている。MSLは28の業務拠点で営業し、リテール（個人向けバンキング、プリヴァレジ・ウェルス、プレミア・ウェルス）、プライベート・ウェルス及びMSLバンキング・サービスを提供している。当行グループもまた、メイバンクのシンガポール支店を通じて、ホールセール・バンキングから投資銀行に及ぶ幅広いソリューションを提供し、9の支店において銀行サービスを提供している。MSL及びメイバンクのシンガポール支店は、2020年12月31日現在において当行グループの貸出金及びその他の債権総額^{*}の24.1%を占め、2020年12月31日に終了した事業年度において当行グループの税引前利益（PBT）^{*}の6.7%を占めた。

当行グループは、その子会社であり、インドネシア証券取引所に上場しているピーティール・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケー（以下「メイバンク・インドネシア」という。）を通じて、インドネシアに拠点を置く。メイバンク・インドネシアは、2020年12月31日現在において当行グループの貸出金及びその他の債権総額^{*}の7.7%を占め、2020年12月31日に終了した事業年度において当行グループのPBT^{*}の5.9%を占めた。

＜中 略＞

当行グループの企業構造

(2020年12月31日現在)



注記

① 本チャートはメイバンクの子会社及び関連会社の完全なリストではない。記載されていない会社の中には、休眠中、清算中、業務終了又は不動産投資業務若しくはノミニー業務を行う会社が含まれる。完全なリストは、下記「第6—1 財務書類」の2020事業年度の財務書類の注記66を参照のこと。

② 投資持株会社が省略された場合、株式は実質持分割合として示される。

* 当行グループが保有する実質持分割合。詳細は下記「第6—1 財務書類」の2020事業年度の財務書類の注記66の附注14を参照のこと。

** 0.01%はドゥラド・トラ・ホールディングス・スندیリアン・ベルハッドが保有する。

*** 99.998%はエティカ・インターナショナル・ホールディングス・スندیリアン・ベルハッドが保有する。

④ ジョイント・ベンチャー。

⑤ マレーシアに設立された新しい子会社である。詳細は下記「第6—1 財務書類」の2020事業年度の財務書類の注記180を参照のこと。

⑥ 当行グループが保有する実質持分割合。54.66%はエティカ・インターナショナル・ホールディングス・スندیリアン・ベルハッドが、40.58%はメイバンク・キム・エン・キャピタル・インクが保有する。

⑦ 当行グループが保有する実質持分割合。85%はメイバンク・キム・エン・ホールディングス・リミテッドが、15%はビーティー・メイバンク・インドネシア・ファイナンスが保有する(実質持分割合の14.70%は当行グループが保有する。)

<訂正後>

<前 略>

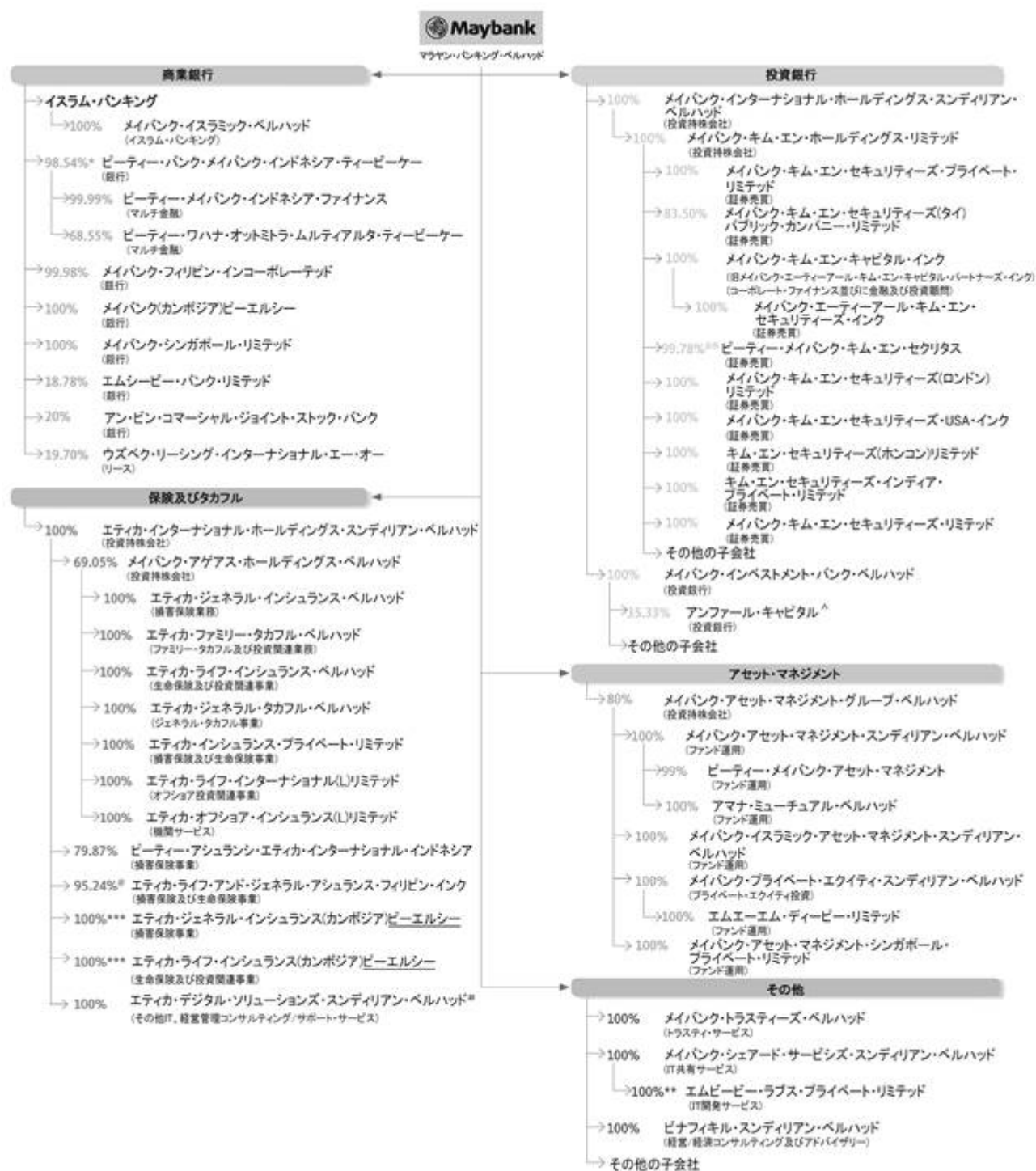
当行グループは、2018年にフルライセンスを持つ適格銀行（QFB）としてメイバンク・シンガポール・リミテッド（MSL）を設立し、シンガポール通貨監督庁（MAS）により国内のシステム上重要な銀行の1つとして指定されている。MSLは28の業務拠点で営業し、リテール（個人向けバンキング、プリヴァレジ・ウェルス、プレミア・ウェルス）、プライベート・ウェルス及び中小企業バンキング・サービスを提供している。当行グループもまた、メイバンクのシンガポール支店を通じて、ホールセール・バンキングから投資銀行に及ぶ幅広いソリューションを提供し、9の支店において銀行サービスを提供している。MSL及びメイバンクのシンガポール支店は、2020年12月31日現在において当行グループの貸出金及びその他の債権総額^{*}の24.1%を占め、2020年12月31日に終了した事業年度において当行グループの税引前利益（PBT）^{*}の6.7%を占めた。

当行グループは、その子会社であり、インドネシア証券取引所に上場しているピーティー・バンク・メイバンク・インドネシア・ティービーケー（以下「メイバンク・インドネシア」という。）を通じて、インドネシアに拠点を置く。メイバンク・インドネシアは、2020年12月31日現在において当行グループの貸出金及びその他の債権総額^{*}の5.9%を占め、2020年12月31日に終了した事業年度において当行グループのPBT^{*}の7.7%を占めた。

<中 略>

当行グループの企業構造

(2020年12月31日現在)



注記

- 本チャートはメイバンクの子会社及び関連会社の完全なリストではない。記載されていない会社の中には、休眠中、清算中、業務終了又は不動産投資業務若しくはノミニー業務を行う会社が含まれる。完全なリストは、下記「第6-1 財務書類」の2020事業年度の財務書類の注記66を参照のこと。
- 投資持株会社が省略された場合、株式は実質持分割合として示される。
- 当行グループが保有する実質持分割合。詳細は下記「第6-1 財務書類」の2020事業年度の財務書類の注記66の附注14を参照のこと。
- 0.01%はドウダ・トラ・ホールディングス・スندیリアン・ベルハッドが保有する。
- 99.99%はエティカ・インターナショナル・ホールディングス・スندیリアン・ベルハッドが保有する。
- ジョイント・ベンチャー。
- マレーシアに設立された新しい子会社である。詳細は下記「第6-1 財務書類」の2020事業年度の財務書類の注記180を参照のこと。
- 当行グループが保有する実質持分割合。54.66%はエティカ・インターナショナル・ホールディングス・スندیリアン・ベルハッドが、40.58%はメイバンク・キム・エン・キャピタル・インクが保有する。
- 当行グループが保有する実質持分割合。85%はメイバンク・キム・エン・ホールディングス・リミテッドが、15%はビーティー・メイバンク・インドネシア・ファイナンスが保有する(実質持分割合の14.70%は当行グループが保有する。)

4【関係会社の状況】

＜訂正前＞

＜前 略＞

2020年12月31日現在のメイバンクの子会社は、以下の通りである。

(a) 子会社の詳細は以下の通りである。

名称	主な事業内容	設立国／ 主な事業拠点	2020年12月31日現在 資本金 (マレーシア・ リンギット)	2020年12月31日 現在 当行グループが 保有する 実質持分割合 (%)
銀行				
メイバンク・イスラミック・ベルハッド	イスラム・ バンキング	マレーシア	7,197,397,860	100.00
<中 略>				
メイバンク・シンガポール・リミテッド ¹⁰	銀行	シンガポール	2,400,000,100 ⁴	100.00
<中 略>				
保険				
<中 略>				
アジアライフ・アンド・ジェネラル・ア シュランス・コーポレーション ¹¹	保険	フィリピン	1,206,511,152 ³	95.24
エティカ・インシュランス・プライベ ート・リミテッド ¹⁰	損害保険及び 生命保険の引受け	シンガポール	118,000,000 ⁴	69.05
ピーティー・アシュランシ・エティカ・イ ンターナショナル・インドネシア ¹¹ (旧 ピーティー・アシュランシ・アソカ・マ ス)	保険	インドネシア	265,500,000,000 ¹	80.00
<中 略>				
エティカ・ジェネラル・インシュランス (カンボジア) パブリック・カンパニー・ リミテッド ¹⁰	損害保険事業	カンボジア	9,000,000 ²	100.00
エティカ・ライフ・インシュランス (カン ボジア) パブリック・カンパニー・リミ テッド ¹⁰	生命保険及び 投資関連事業	カンボジア	9,000,000 ²	100.00
<中 略>				
資産運用／受託者／カストディー				
<中 略>				
セカプ・メンタリ・ベルハッド	投資持株会社	マレーシア	7,284,748,970	100.00
<中 略>				
メイバンク・プライベート・エクイティ・ スンディリアン・ベルハッド	プライベート・ エクイティ投資	マレーシア	14,000,000	80.00
<中 略>				
エフエックスディーエス・ラーニング・グ ループ・プライベート・リミテッド ¹⁰	金融教育	シンガポール	200,000 ⁴	100.00
<中 略>				
ピーティー・メイバンク・アセット・マネ ジメント ¹⁰	ファンド運用	インドネシア	48,000,000,000 ¹	79.20
<中 略>				

＜後 略＞

<訂正後>

<前 略>

2020年12月31日現在のメイバンクの子会社は、以下の通りである。

(a) 子会社の詳細は以下の通りである。

名称	主な事業内容	設立国／ 主な事業拠点	2020年12月31日現在 資本金 (マレーシア・ リンギット)	2020年12月31日 現在 当行グループが 保有する 実質持分割合 (%)
銀行				
メイバンク・イスラミック・ベルハッド	イスラム・ バンキング	マレーシア	7,929,443,460	100.00
<中 略>				
メイバンク・シンガポール・リミテッド ¹⁰	銀行	シンガポール	2,000,000,100 ⁴	100.00
<中 略>				
保険				
<中 略>				
エティカ・ライフ・アンド・ジェネラル・ アシュランス・フィリピン・インク ¹¹	保険	フィリピン	1,206,511,152 ³	95.24
エティカ・インシュランス・プライベート・ リミテッド ¹⁰		シンガポール	168,000,000 ⁴	69.05
ピーティー・アシュランシ・エティカ・イ ンターナショナル・インドネシア ¹¹ (旧 ピーティー・アシュランシ・アソカ・マ ス)	保険	インドネシア	267,429,068,000 ¹	79.87
<中 略>				
エティカ・ジェネラル・インシュランス (カンボジア) ピーエルシー ¹⁰	損害保険事業	カンボジア	9,000,000 ²	100.00
エティカ・ライフ・インシュランス (カン ボジア) ピーエルシー ¹⁰	生命保険及び 投資関連事業	カンボジア	9,000,000 ²	100.00
<中 略>				
資産運用/受託者/カストディー				
<中 略>				
セカプ・メンタリ・ベルハッド	投資持株会社	マレーシア	6,070,828,970	100.00
<中 略>				
メイバンク・プライベート・エクイティ・ スندیリアン・ベルハッド	プライベート・ エクイティ投資	マレーシア	3,500,000	80.00
<中 略>				
エフエックスディーエス・ラーニング・グ ループ・プライベート・リミテッド ¹⁰	清算済	シンガポール	二	二
<中 略>				
ピーティー・メイバンク・アセット・マネ ジメント ¹⁰	ファンド運用	インドネシア	99,000,000,000 ¹	79.20
<中 略>				

<後 略>

第3【事業の状況】

2【事業等のリスク】

＜訂正前＞

＜前 略＞

当行グループに関する検討事項

当グループの事業は、あらゆる金融商品及びサービスを提供しており、その際、事業の一環としてリスクに直面するが、それは元来リスクを伴う。これらのリスクには、信用リスク、市場リスク、非金融リスク（以下「NFR」という。）等があるが、適切に理解及び管理されなければ、銀行の存続を脅かすような予期せぬ損失を招く可能性がある。簡単に言えば、リスクとは、万が一発生した場合に事業目標の達成に影響を及ぼす不確実な事象又は一連の事象である。

＜中 略＞

非金融リスク

＜中 略＞

非金融リスクの管理は、全体的な原則及び目的を示す確立されたリスク戦略に基づいており、非金融リスクに対する当行グループの許容レベルを反映したリスク選好が定義されている。当行グループの非財務リスクの管理を推進するためには、3つの防御ラインを前提とした健全なリスク・ガバナンス・モデル及び強固なリスク・カルチャーが不可欠である。非金融リスクの管理をさらに強化するために、リスク方法論及びツールを導入し、プロセスに統合することで、インシデントの発見時点から解決までビジネスをサポートしている。リスク方法論及びツールは、非金融リスクのエクスポージャーを適時に識別、評価及び測定、管理、監視及び報告する効果的なプロセスのために相互に補完し合い、当行グループに対する経済的損失やレピュテーション・リスクを最小限に抑える。

＜中 略＞

環境・社会・ガバナンス（以下「ESG」という。）リスク

＜中 略＞

融資活動は、当社グループにとってESGリスクを生む可能性のある重要な分野である。メイバンク・グループのESG方針では、株主及び顧客のために長期的な価値を創造しながら、ESGリスクを軽減することに重点を置くことができるよう、ESGリスクの考慮事項を融資業務に統合している。ESG方針では、林業・伐採業、石油・ガス業、パーム油業及び鉱業・採石業を含む高リスク産業に対して、ESG関連産業認証の要件と特定のリスク許容基準を設定している。

＜中 略＞

COVID-19の世界的流行若しくはその他の感染症又はパンデミックの発生、又はアジア、米国、オーストラリア、ヨーロッパ、中東及び/又は世界的にみたその他の重大な公衆衛生上の懸念、及び政府がこれに対応するために採用した政策や措置は、当行グループの事業、財政状態、経営成績、展望及び/又はレピュテーションに悪影響を及ぼす可能性がある。

2020年に世界的なCOVID-19のパンデミックが発生し、国内移動の制限、大規模な集会の禁止、不要不急のビジネスやサービスの停止、国境の閉鎖を含む封じ込め措置が取られたことは、世界経済に大きな影響を与えた。これらの「ロックダウン」及び「社会的距離」対策は公衆衛生にとって極めて重要であったが、その

結果、サプライチェーンや世界の貿易及び旅行の混乱、企業の財務ストレス、失業率の上昇等の需給ショックが生じ、それが世界の金融及び商品市場の動揺を高め、最終的には世界経済の後退を引き起こし、2020年の世界のGDPは-3.3%減少した。

また、マレーシアにおいても、COVID-19の世界的流行や国内の活動制限令の影響、原油価格の下落等により、2020年に経済は-5.6%縮小した。パンデミック及びそれに伴う景気後退の影響を緩和し、経済活動及び回復を促進するための金融政策、流動性政策及び財政政策には、(i)翌日物金利を累積125ベースポイント引下げ過去最低の1.75%とすること、(ii)法定預金準備率を100ベースポイント引下げ2.00%とすること、(iii)金融機関が法定預金準備率を遵守する際の柔軟性、(iv)マレーシア中央銀行による政府証券の購入、及び(v)COVID-19の世界的流行の被害を受けた個人、企業、産業及び部門に対し、現金援助及び財政的救済、資金調達スキーム及び助成金、貸金補助、雇用及びトレーニングプログラム、並びに税制上の優遇措置と猶予を提供するため、総額305十億マレーシア・リンギット（マレーシアのGDPの21.6%）の4つの経済刺激策の発表が含まれる。

<中 略>

事業環境

<中 略>

アジアを繋ぐASEANを主導するホールセール・バンク

事業環境への影響

COVID-19のパンデミックによる本国市場における移動制限及び経済活動の縮小は、以下を引き起こした。

- ・観光関連、航空、石油・ガス、不動産及び建設セクターに対するストレスが、資産の質を圧縮した。
- ・金利低下による純金利マージンの大幅な圧縮及びコーポレート・ローンの伸びが低調であったために、ローン関連事業による収益の成長が鈍化した。
- ・市場ボラティリティの拡大及び資本流出により、トレーディング及び投資活動が増加した。

重大なリスク及び機会	当行の対応
・企業及び投資家が持続可能なアジェンダにその焦点を移しているため、ESGへの配慮が金融業界でますます重要になってきている。 ・ニューノーマルにおいて、顧客の銀行業務に対する需要がデジタル上で継続的に満たせるよう、デジタル化への移行の必要性が加速している。 ・ベンチマーク金利の世界的な改革の一環として2021年までにLIBORがリスク・フリー・レートに置き換えられる予定である。	・積極的かつ一貫した顧客関与により、関連するソリューションを展開及び提供し、その一方で、資産の質の悪化の早期発見を可能にし救済融資及び債務軽減措置の計画を迅速に進める。 ・ポートフォリオ分散戦略の一環として顧客のセグメントを拡大する。 ・地域のキャッシュ・プラットフォーム及びトレード・ファイナンスのサービス水準を継続的に強化し、<u>債務不履行</u>を最小限に抑える。 ・ESG能力を継続的に発展させ、ESG関連の機会に参加する。 ・顧客エンゲージメント及び支援プログラムに続いて、グループ・レベルでのLIBORプロジェクト運営委員会を設置し、円滑な移行を確実にする。 詳細については、下記「第3－3（3）財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」の「グループ・グローバル・バンキング」を参照のこと。

<後 略>

<訂正後>

<前 略>

当行グループに関する検討事項

当行グループの事業は、あらゆる金融商品及びサービスを提供しており、その際、事業の一環としてリスクに直面するが、それは元来リスクを伴う。これらのリスクには、信用リスク、市場リスク、非金融リスク（以下「NFR」という。）等があるが、適切に理解及び管理されなければ、銀行の存続を脅かすような予期せぬ損失を招く可能性がある。簡単に言えば、リスクとは、万が一発生した場合に事業目標の達成に影響を及ぼす不確実な事象又は一連の事象である。

<中 略>

非金融リスク

<中 略>

非金融リスクの管理は、全体的な原則及び目的を示す確立されたリスク戦略に基づいており、非金融リスクに対する当行グループの許容レベルを反映したリスク選好が定義されている。当行グループの非金融リスクの管理を推進するためには、3つの防御ラインを前提とした健全なリスク・ガバナンス・モデル及び強固なリスク・カルチャーが不可欠である。非金融リスクの管理をさらに強化するために、リスク方法論及びツールを導入し、プロセスに統合することで、インシデントの発見時点から解決までビジネスをサポートしている。リスク方法論及びツールは、非金融リスクのエクスポージャーを適時に識別、評価及び測定、管理、監視及び報告する効果的なプロセスのために相互に補完し合い、当行グループに対する経済的損失やレピュテーション・リスクを最小限に抑える。

<中 略>

環境・社会・ガバナンス（以下「ESG」という。）リスク

<中 略>

融資活動は、当行グループにとってESGリスクを生む可能性のある重要な分野である。メイバンク・グループのESG方針（以下「ESG方針」という。）では、株主及び顧客のために長期的な価値を創造しながら、ESGリスクを軽減することに重点を置くことができるよう、ESGリスクの考慮事項を融資業務に統合している。ESG方針では、林業・伐採業、石油・ガス業、パーム油業及び鉱業・採石業を含む高リスク産業に対して、ESG関連産業認証の要件と特定のリスク許容基準を設定している。

<中 略>

COVID-19の世界的流行若しくはその他の感染症又はパンデミックの発生、又はアジア、米国、オーストラリア、ヨーロッパ、中東及び/又は世界的にみたその他の重大な公衆衛生上の懸念、及び政府がこれに対応するために採用した政策や措置は、当行グループの事業、財政状態、経営成績、展望及び/又はレピュテーションに悪影響を及ぼす可能性がある。

2020年に世界的なCOVID-19のパンデミックが発生し、国内移動の制限、大規模な集会の禁止、不要不急のビジネスやサービスの停止、国境の閉鎖を含む封じ込め措置が取られたことは、世界経済に大きな影響を与えた。これらの「ロックダウン」及び「社会的距離」対策は公衆衛生にとって極めて重要であったが、その結果、サプライチェーンや世界の貿易及び移動の混乱、企業の財務ストレス、失業率の上昇等の需給ショックが生じ、それが世界の金融及び商品市場の動揺を高め、最終的には世界経済の後退を引き起こし、2020年の世界のGDPは-3.3%減少した。

また、マレーシアにおいても、COVID-19の世界的流行や国内の活動制限令の影響、原油価格の下落等により、2020年に経済は-5.6%縮小した。パンデミック及びそれに伴う景気後退の影響を緩和し、経済活動及び回復を促進するための金融政策、流動性政策及び財政政策には、(i)翌日物金利を累積125ベースポイント引下げ過去最低の1.75%とすること、(ii)法定預金準備率を100ベースポイント引下げ2.00%とすること、(iii)金融機関が法定預金準備率を遵守する際の柔軟性、(iv)マレーシア中央銀行による政府証券の購入、及び(v)COVID-19の世界的流行の被害を受けた個人、企業、産業及び部門に対し、現金援助及び財政的救済、資金調達スキーム及び助成金、貸金補助、雇用及びトレーニングプログラム、並びに税制上の優遇措置と猶予を提供するため、総額305十億マレーシア・リンギット（マレーシアのGDPの21.6%）の4つの経済刺激策の発表が含まれる。

<中 略>

事業環境

<中 略>

アジアを繋ぐASEANを主導するホールセール・バンク

事業環境への影響

COVID-19のパンデミックによる本国市場における移動制限及び経済活動の縮小は、以下を引き起こした。

- ・観光関連、航空、石油・ガス、不動産及び建設セクターに対するストレスが、資産の質を圧縮した。
- ・金利低下による純金利マージンの大幅な圧縮及びコーポレート・ローンの伸びが低調であったために、ローン関連事業による収益の成長が鈍化した。
- ・市場ボラティリティの拡大及び資本流出により、トレーディング及び投資活動が増加した。

重大なリスク及び機会	当行の対応
・企業及び投資家が持続可能なアジェンダにその焦点を移しているため、ESGへの配慮が金融業界でますます重要になってきている。 ・ニューノーマルにおいて、顧客の銀行業務に対する需要がデジタル上で継続的に満たせるよう、デジタル化への移行の必要性が加速している。 ・ベンチマーク金利の世界的な改革の一環として2021年までにLIBORがリスク・フリー・レートに置き換えられる予定である。	・積極的かつ一貫した顧客関与により、関連するソリューションを展開及び提供し、その一方で、資産の質の悪化の早期発見を可能にし救済融資及び債務軽減措置の計画を迅速に進める。 ・ポートフォリオ分散戦略の一環として顧客のセグメントを拡大する。 ・地域のキャッシュ・プラットフォーム及びトレード・ファイナンスのサービス水準を継続的に強化し、<u>混乱</u>を最小限に抑える。 ・ESG能力を継続的に発展させ、ESG関連の機会に参加する。 ・顧客エンゲージメント及び支援プログラムに続いて、グループ・レベルでのLIBORプロジェクト運営委員会を設置し、円滑な移行を確実にする。 詳細については、下記「第3－3（3）財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」の「グループ・グローバル・バンキング」を参照のこと。

<後 略>

3【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

＜訂正前＞

(3) 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

＜前 略＞

COVID-19ウイルスへの対処

＜中 略＞

顧客

＜中 略＞

- ・ 当行は、顧客が日常的な銀行業務のニーズに、中断を最小限にしつつリモートで対応できるよう、完全デジタルでの金融商品及びサービスの向上と開発を加速した。

＜中 略＞

投資家

＜中 略＞

- ・ パンデミックの結果、国内での移動が制限されたにもかかわらず、当行は、規制上の要件である年次報告書、年次株主総会の通知を発行し、さらに許容される時間枠内で当行年次株主総会を開催することができた。物理的な距離の確保やその他の安全対策を遵守するため、2020年に史上初の完全な仮想環境での年次株主総会をライブ配信し、株主が取締役会に質問できるプラットフォームを実現した。

＜中 略＞

規制当局

＜中 略＞

- ・ 引続きメイバンクは、資本と流動性の強さを優先事項とし、バッファの縮小と流動性のカバレッジ基準の引き下げを通じて銀行セクターに資本と流動性の緩和が提供されたにもかかわらず、規制上の最低水準をはるかに上回る水準で業務を行っている。

＜中 略＞

当行グループの戦略

＜中 略＞

トップASEANコミュニティ・バンク

ASEANにおいて主導的なリテール及び商業金融サービスの提供者となるため、当行グループの地域における存在感、バンキングの専門知識、ASEANにおける成長機会を活用する。

デジタル・プラットフォーム
を利用した顧客獲得率

2020年
66.1%

2016年
36.3%

デジタル・プラットフォームを
通じた通貨取引(前年度比)

2020年
53.0%

2016年
34.5%

デジタル・プラットフォームを通じて生み出
された主力商品の売上高に占める割合

2020年
78.6%

2016年
23.8%

受賞



- ・2020年グローバル・ファイナンス誌による2020年ベスト・ウェブサイト・デザイン・アワードにおける(アジア太平洋)地域部門での受賞
- ・2020年リテール・バンカー・インターナショナル・アジア・トレイブレイザー・アワードによる2020年「アジアの先駆者」年間最優秀賞
- ・2020年グローバル・ファイナンス誌によるアジア太平洋(マレーシア、インドネシア)における顧客向けデジタル銀行アワードの世界最優秀賞
- ・2020年グローバル・リテール・バンキング・イノベーション・アワードによるマレーシア及びインドネシアにおけるデジタル銀行の最優秀賞



デジタル・バンキング における主導的存在

一モバイル・バンキングにお
ける60.7%というマレーシア最大
の市場占有率

プライベート・ウェルス、プレミア・ウェルス及びプリヴァレージ・ウェルス・
セグメントへサービスを提供する当行の地域富裕層向けのフランチャ
イズである**グループ・ウェルス・マネジメント**が、運用
総資産高において過去5年間で8.3%の年間平均成長率を記録



2020年
244.0 十億マレーシア・リンギット

2016年
177.7 十億マレーシア・リンギット

地域のリテール中小企業が

貸付において過去5年間で8.4%の
年間平均成長率を記録



2020年
32.7 十億マレーシア・リンギット

2016年
23.7 十億マレーシア・リンギット



以下のような革新的かつ市場初のデジタル・ソリューションを数多く導入：

- ・ライフスタイル・アプリであるメイバンク2uのMAE
- ・生体認証を備えて新しく改良されたメイバンク2uのアプリ及びセキュア2uの機能
- ・小規模加盟店向けの手頃なデジタル決済ソリューションであるQR決済及びタップ2フォン
- ・10分で承認される中小企業向けのデジタル融資
- ・オンライン来店予約システムであるEzyQ
- ・マレーシアの中小企業向けに開設される完全デジタルのリアル・タイム口座
- ・インドネシア国内のデジタル顧客を完全に取り込むことを可能にした、メイバンク2uを通じたビデオによる「顧客を知る」(KTC)

<中 略>

グループ最高財務責任者による省察

<中 略>

2020事業年度の損益計算書の分析

	2020事業年度 (単位：百万マレー シア・リンギット)	2019事業年度 (単位：百万マレー シア・リンギット)	前年度比 (単位：%)
融資による純収益	16,650.5	17,514.8	(4.9)
手数料による純収益	8,112.7	7,226.1	12.3
純営業収益	24,763.2	24,740.9	0.1
一般管理費	(11,245.2)	(11,561.9)	(2.7)
引当前営業利益¹	13,518.0	13,178.9	2.6
減損損失純額	(5,070.2)	(2,323.4)	>100
営業利益	8,447.8	10,855.5	(22.2)
税金及びザカート前利益(税引前利益)	8,657.0	11,013.9	(21.4)
当期純利益 ²	6,481.2	8,198.1	(20.9)
1株当たり当期利益 — 基本的(単位：セン)	57.7	73.5	(21.5)

注記：

1 引当前営業利益は、減損損失前営業利益に相当する。

2 当期純利益は、当行株主に帰属する当期利益に相当する。

不安を抱えた激動の当年度中における当行グループの優先順位の再調整

<中 略>

- ・ 上記の結果、当行グループの2020事業年度における当期純利益は前年度比で20.9%減少し、一方で2020事業年度における当行グループの重要業績評価指標（KPI）が約7.5%に改定されるより前の当行グループの株主資本利益率は8.1%であった。

<中 略>

効果的な資本管理及び流動性管理

資金調達基盤及び流動性基盤は安定し多様化されている

- ・ 当行グループは、金融債務を返済し、ストレス状況下においても事業を遂行する上で十分な流動性を確保するために、流動性を当行グループ全体で積極的に管理している。当行グループは、流動性リスクの程度、市場における競争力及び経済の見通しを考慮して、当行グループの資金需要を含む、バランスシートの管理戦略を頻繁に見直している。

<中 略>

グループ地域金融サービス

<中 略>

2020年度の主要注力分野

当行グループの顧客を保護し、当行グループのコミュニティにサービスを提供するという目的を維持する。

<中 略>

当行グループは、足数の減少に悩む地元の個人商店や小規模食料品店を支援するため、メイバンク2uにおいてマレーシアにサマ・サマ・ローカルを立ち上げた。このプラットフォームを通じて、彼らはオンラインでのプレゼンスを構築し、無料で配達支援を受けることもできた。このプラットフォームは4,400を超える加盟店を引き付け、立ち上げ以来2百万マレーシア・リングギットを超える約50,000件の注文を処理した。ソーシャルディスタンスの方針と手配に加えて、顧客の安全を確保するため、当行グループはEzyQを立ち上げ、顧客が支店に立ち寄る前にオンラインで予約できるようにした。

<中 略>

グループ・グローバル・バンキング

<中 略>

2020年度の最大の実績

税引前利益が前年度比8.0%増と健全に成長し、収益、貸出金及び預金についてマレーシアのホールセール・バンクにおいて第1位の地位を維持している。	ブルームバーグによるASEAN現地通貨建社債リーグ・テーブルにおいて第2位を獲得し、グローバル・スクー・リーグ・テーブルにおいては第3位を獲得した。	グローバル・ファイナンス・トレード・アンド・サプライチェーン・ファイナンス・アワード2020により授与されたマレーシアにおける最優秀トレード・ファイナンス・プロバイダーの賞により認められたトランザクション・バンキング。	優れた投資銀行及び仲介ビジネスとして、特にユーロマネー誌、グローバル・ファイナンス誌及びファイナンス・アジア誌により評価された。	LSS3太陽光発電プロジェクトへの融資やインドネシアの2.5十億米ドル・ソブリン・スクーク等の地域における特筆すべきESGディールを実施した。
---	--	---	--	---

<中 略>

当行グループの保険及びタカフル

<中 略>

2020年度の主要注力分野

<中 略>

VBIの提唱及び教え込み

<中 略>

当行グループのイスラム銀行業務

<中 略>

2020年度の主要注力分野当行グループのステークホルダーが必要とするタイミングでの支援

当行グループが実施する経済支援プログラムに加え、当行グループは、支援を必要としている当行グループの顧客及び地域社会を支援するためにいくつかのイニシアチブを主導した。マレーシアでは、当行グループは当行グループのイスラム定期預金（IFD-i）口座の下でソーシャル・インパクト・デポジット・キャンペーンを開始した。オファー期間中に行われたすべての預金について、メイバンク・イスラム・ベルハッド（MIB）は、収入に関してパンデミックの影響を受けた人々に経済支援を提供するために使用されるソーシャル・インパクト支援口座に拠出した。さらに当行グループは、ザガートにより資金を提供する当行グループの代表的なアウトリーチ・プログラム（すなわち、新たに実施されたCOVID-19支援プログラムに加え、地域のラマダン救済及びASEAN全体のMIBコミュニティ・プログラム）を通じて、困難に直面している人々に資金を提供した。シンガポールでは、地域のコミュニティ・パートナーとの協働の下、ザカートの回収はアスナフにも及んだ。一方インドネシアでは、当行グループはCOVID-19がパンデミックと宣言されて直ちに、リテール顧客向けにCOVID-19タカフル・プロテクションを組み込んだ預金口座を導入した。当行グループはま

た、孤児や断食月中の恵まれない人々を支援するため、当行グループの本店及びシャリア支店を通じて食料パッケージを配布した。

<中 略>

主要な業績ハイライト

<中 略>

マレーシアでは、以下の要因により税引前利益が前年度比で38.7%縮小して2.03十億マレーシア・リンギットとなった。

<中 略>

- ・ 上記にかかわらず、MIBは、数々の預金キャンペーンにより、融資総額が7.7%増加、預金及び非制限投資口座が4.0%増加し、貸借対照表の堅調な成長を達成した。
- ・ 2020年において、発生したコスト・インカム・レシオは33.7%（2019年は33.2%であった。）、総融**資**比率は改善して1.03%（2019年は1.44%であった）となった。

<中 略>

サービスの提供

<中 略>

とりわけ、当行グループは、顧客の幸福を守ることに努め、支店では厳格なSOPを遵守しつつ、オンラインでの意思疎通及び取引を一層促進した。

<中 略>

[次へ](#)

バーゼルII 第3の柱の開示

<中 略>

資本管理

<中 略>

資本構成

<中 略>

当行グループの普通株式資本は、普通株式資本、準備金及び利益剰余金で構成される。配当金再投資プラン（以下「DRP」という。）に基づき事業年度中に発行された新株はなかった。

<中 略>

表7：内部格付手法によるメイバンク・グループの自己資本の開示

(単位：千マレーシア・リンギット)

項目	エクスポージャー・クラス 2020年12月31日現在	総エクスポ ジャー／顧客関係 管理前の デフォルト時 エクスポージャー	純エクスポ ジャー／顧客関係 管理後の デフォルト時 エクスポージャー	リスクアセット	8%の最低 資本要件
1.0 信用リスク					
1.1 適用免除エクスポージャー（標準的手法）					
オンバランスシートのエクスポージャー					
政府／中央銀行		146,186,501	146,186,501	6,555,108	524,409
公共部門企業		4,364,797	4,364,267	1,050,265	84,021
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関		2,668,146	2,668,146	425,418	34,033
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー		466,307	466,307	466,307	37,305
法人		20,923,703	15,755,610	14,820,532	1,185,643
規制リテール		22,743,556	21,229,923	16,265,590	1,301,247
住宅ローン		2,618,565	2,616,057	1,185,106	94,808
高リスク資産		56,661	56,661	84,991	6,799
その他資産		14,033,243	14,031,913	6,659,794	532,784
証券化エクスポージャー		20,073	20,073	4,015	321
株式エクスポージャー		349,407	349,407	433,675	34,694
デフォルト・エクスポージャー		1,474,887	1,470,486	2,092,101	167,368
オンバランスシートのエクスポージャー合計		215,905,846	209,215,351	50,042,902	4,003,432
オフバランスシートのエクスポージャー					
店頭デリバティブ		3,435,412	3,358,254	765,001	61,200
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー		3,210,111	2,904,928	2,494,213	199,537
デフォルト・エクスポージャー		14,132	14,132	14,155	1,132
オフバランスシートのエクスポージャー合計		6,659,655	6,277,314	3,273,369	261,869
オンバランスシートのエクスポージャー及びオフ バランスシートのエクスポージャーの合計		222,565,501	215,492,665	53,316,271	4,265,301
1.2 内部格付手法によるエクスポージャー					
オンバランスシートのエクスポージャー					
公共部門企業		23,509,967	23,509,967	1,141,301	91,304
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関		19,971,049	19,971,049	4,694,650	375,572
法人エクスポージャー		220,894,074	220,894,074	155,374,588	12,429,967
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）		163,271,883	163,271,883	114,121,651	9,129,732
b) 法人（企業規模の調整を含む）		53,212,457	53,212,457	37,389,481	2,991,158
c) 特定貸付債権（オウン・デフォルト確率手法）					
－プロジェクト・ファイナンス		3,757,833	3,757,833	3,603,146	288,252
d) 特定貸付債権（スロットティング手法）					
－プロジェクト・ファイナンス		651,901	651,901	260,310	20,825
リテール・エクスポージャー		238,237,823	238,237,823	49,693,855	3,975,508
a) 住宅ローン		98,655,601	98,655,601	18,226,842	1,458,147
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポ ージャー		9,010,213	9,010,213	3,446,469	275,718
c) 割賦金融エクスポージャー		56,009,215	56,009,215	12,968,466	1,037,477
d) その他リテール・エクスポージャー		74,562,794	74,562,794	15,052,078	1,204,166
デフォルト・エクスポージャー		9,946,020	9,946,020	1,499,713	119,977
オンバランスシートのエクスポージャー合計		512,558,933	512,558,933	212,404,107	16,992,328
オフバランスシートのエクスポージャー					
店頭デリバティブ		12,359,022	12,359,022	4,733,075	378,646
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー		83,941,061	83,941,061	40,805,094	3,264,407
デフォルト・エクスポージャー		206,150	206,150	40,875	3,270
オフバランスシートのエクスポージャー合計		96,506,233	96,506,233	45,579,044	3,646,323
オンバランスシートのエクスポージャー及びオフ バランスシートのエクスポージャーの合計		609,065,166	609,065,166	257,983,150	20,638,651
1.06倍した後の内部格付手法によるエクスポ ージャー合計		—	—	273,462,139	21,876,970
合計（標準的手法によるエクスポージャー及び内 部格付手法によるエクスポージャー）		831,630,667	824,557,831	326,778,410	26,142,271
2.0 市場リスク					

金利リスク	11,277,552	902,204
外国為替リスク	7,616,407	609,313
株式リスク	1,454,723	116,378
コモディティ・リスク	—	—
オプション・リスク	12,893,926	1,031,514
3.0 オペレーショナル・リスク	43,557,083	3,484,567
4.0 リスクアセット及び資本要件の合計	403,578,101	32,286,247

表7：内部格付手法によるメイバンク・グループの自己資本の開示（続き）

（単位：千マレーシア・リンギット）

項目	エクスポート・クラス 2019年12月31日現在	総エクスポート ジャー／顧客関係 管理前の デフォルト時 エクスポート・ジャー	純エクスポート ジャー／顧客関係 管理後の デフォルト時 エクスポート・ジャー	リスクアセット	8%の最低 資本要件
1.0 信用リスク					
1.1 適用免除エクスポート・ジャー（標準的手法）					
オンバランスシートのエクスポート・ジャー					
政府／中央銀行		146,809,026	146,305,916	6,653,043	532,243
公共部門企業		10,747,033	11,247,668	885,955	70,876
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関		1,902,985	692,707	439,285	35,143
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー		501,456	1,711,734	501,456	40,116
法人		20,031,285	15,014,675	13,015,829	1,041,266
規制リテール		24,542,407	23,209,256	17,639,274	1,411,142
住宅ローン		2,677,640	2,782,013	1,149,301	91,944
高リスク資産		67,729	17,739	101,594	8,128
その他資産		13,501,269	13,547,272	6,540,049	523,204
証券化エクスポート・ジャー		50,587	50,587	10,117	809
株式エクスポート・ジャー		260,557	260,557	336,765	26,941
デフォルト・エクスポート・ジャー		1,607,734	1,603,827	1,485,347	118,828
オンバランスシートのエクスポート・ジャー合計		222,699,708	216,443,951	48,758,015	3,900,640
オフバランスシートのエクスポート・ジャー					
店頭デリバティブ		2,303,427	2,301,783	549,731	43,979
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポート・ジャー		3,032,123	2,815,485	2,509,642	200,771
デフォルト・エクスポート・ジャー		146,175	146,175	111,680	8,934
オフバランスシートのエクスポート・ジャー合計		5,481,725	5,263,443	3,171,053	253,684
オンバランスシートのエクスポート・ジャー及びオフ バランスシートのエクスポート・ジャーの合計		228,181,433	221,707,394	51,929,068	4,154,324
1.2 内部格付手法によるエクスポート・ジャー					
オンバランスシートのエクスポート・ジャー					
公共部門企業		14,203,714	14,203,714	873,423	69,874
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関		25,477,488	25,477,488	6,691,333	535,307
法人エクスポート・ジャー		232,463,288	232,463,288	152,747,605	12,219,809
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）		176,795,337	176,795,337	114,846,748	9,187,740
b) 法人（企業規模の調整を含む）		50,836,328	50,836,328	33,333,022	2,666,642
c) 特定貸付債権（オウン・デフォルト確率手法）					
－プロジェクト・ファイナンス		3,437,178	3,437,178	3,540,500	283,240
d) 特定貸付債権（スロットティング手法）					
－プロジェクト・ファイナンス		1,394,445	1,394,445	1,027,335	82,187
リテール・エクスポート・ジャー		224,727,260	224,727,260	43,781,004	3,502,480
a) 住宅ローン		95,799,561	95,799,561	15,665,552	1,253,244
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポート・ジャー		10,021,219	10,021,219	3,505,292	280,423
c) 割賦金融エクスポート・ジャー		52,450,265	52,450,265	11,398,363	911,869
d) その他リテール・エクスポート・ジャー		66,456,215	66,456,215	13,211,797	1,056,944
デフォルト・エクスポート・ジャー		14,033,726	14,033,726	2,302,100	184,168
オンバランスシートのエクスポート・ジャー合計		510,905,476	510,905,476	206,395,465	1,6511,638
オフバランスシートのエクスポート・ジャー					
店頭デリバティブ		9,429,924	9,429,925	4,019,567	321,565
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポート・ジャー		72,651,418	72,651,418	33,283,576	2,662,686
デフォルト・エクスポート・ジャー		152,660	152,660	18,736	1,499
オフバランスシートのエクスポート・ジャー合計		82,234,002	82,234,003	37,321,879	2,985,750
オンバランスシートのエクスポート・ジャー及びオフ バランスシートのエクスポート・ジャーの合計		593,139,478	593,139,479	243,717,344	19,497,389
1.06倍した後の内部格付手法によるエクスポート・ジャー合計				258,340,386	20,667,231
合計（標準的手法によるエクスポート・ジャー及び内 部格付手法によるエクスポート・ジャー）		821,320,911	814,846,873	310,269,454	24,821,555
2.0 市場リスク					

金利リスク	10,630,762	850,461
外国為替リスク	4,964,572	397,166
株式リスク	1,411,319	112,906
コモディティ・リスク	—	—
オプション・リスク	10,282,035	822,563
3.0 オペレーショナル・リスク	42,853,735	3,428,299
4.0 リスクアセット及び資本要件の合計	380,411,877	30,432,950

2020事業年度の当行グループのリスクアセットの総額は増加し、それは主に信用リスクアセット（以下「CRWA」という。）から生じた。増加の主な要因は、顧客の評価移行にある。

表8：内部格付手法によるメイバンクの自己資本の開示

(単位：千マレーシア・リンギット)

エクスポージャー・クラス		総エクスポージャー／顧客関係管理前のデフォルト時エクスポージャー	純エクスポージャー／顧客関係管理後のデフォルト時エクスポージャー	リスクアセット	8%の最低資本要件
項目	2020年12月31日現在				
1.0	信用リスク				
1.1	適用免除エクスポージャー（標準的手法）				
	オンバランスシートのエクスポージャー				
	政府／中央銀行	84,389,147	84,389,147	3,149,542	251,963
	公共部門企業	3,472,112	3,472,112	823,935	65,915
	銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	957,672	957,672	80,576	6,446
	保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	13,885	13,885	13,885	1,111
	法人	12,718,103	11,261,425	10,757,117	860,569
	規制リテール	1,838,689	1,563,959	1,209,248	96,740
	住宅ローン	1,198,586	1,196,871	454,153	36,332
	高リスク資産	—	—	—	—
	その他資産	8,429,194	8,429,194	3,336,159	266,893
	証券化エクスポージャー	20,073	20,073	4,015	321
	株式エクスポージャー	343,060	343,060	425,306	34,024
	デフォルト・エクスポージャー	877,363	873,649	1,255,842	100,467
	オンバランスシートのエクスポージャー合計	114,257,884	112,521,047	21,509,778	1,720,781
	オフバランスシートのエクスポージャー				
	店頭デリバティブ	3,155,492	3,155,180	560,765	44,861
	店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除くオフバランスシートのエクスポージャー	2,223,565	2,048,109	1,750,267	140,021
	デフォルト・エクスポージャー	14,060	14,060	14,060	1,125
	オフバランスシートのエクスポージャー合計	5,393,117	5,217,349	2,325,092	186,007
	オンバランスシートのエクスポージャー及びオフバランスシートのエクスポージャーの合計	119,651,001	117,738,396	23,834,870	1,906,788
1.2	内部格付手法によるエクスポージャー				
	オンバランスシートのエクスポージャー				
	公共部門企業	18,547,766	18,547,766	1,134,622	90,770
	銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	36,575,801	36,575,801	9,547,124	763,770
	法人エクスポージャー	149,076,828	149,076,828	99,309,345	7,944,748
	a)法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	115,579,390	115,579,390	75,513,234	6,041,059
	b)法人（企業規模の調整を含む）	29,974,191	29,974,191	20,729,709	1,658,377
	c)特定貸付債権（デフォルト確率手法） ープロジェクト・ファイナンス	2,891,431	2,891,431	2,817,825	225,426
	d)特定貸付債権（スロットティング手法） ープロジェクト・ファイナンス	631,816	631,816	248,577	19,886
	リテール・エクスポージャー	69,267,171	69,267,171	13,934,077	1,114,725
	a)住宅ローン	31,317,620	31,317,620	5,448,291	435,863
	b)適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	5,156,688	5,156,688	1,724,640	137,971
	c)割賦金融エクスポージャー	7,427,098	7,427,098	1,820,705	145,656
	d)その他リテール・エクスポージャー	25,365,765	25,365,765	4,940,441	395,235
	デフォルト・エクスポージャー	6,203,517	6,203,517	397,527	31,802
	オンバランスシートのエクスポージャー合計	279,671,083	279,671,083	124,322,695	9,945,815
	オフバランスシートのエクスポージャー				
	店頭デリバティブ	12,254,566	12,254,566	4,379,007	350,321
	店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除くオフバランスシートのエクスポージャー	53,342,158	53,342,158	26,924,428	2,153,954
	デフォルト・エクスポージャー	164,887	164,887	6,746	540
	オフバランスシートのエクスポージャー合計	65,761,611	65,761,611	31,310,181	2,504,815
	オンバランスシートのエクスポージャー及びオフバランスシートのエクスポージャーの合計	345,432,694	345,432,694	155,632,876	12,450,630
	1.06倍した後の内部格付手法によるエクスポージャー合計	—	—	164,970,850	13,197,668
	合計（標準的手法によるエクスポージャー及び内部格付手法によるエクスポージャー）	465,083,695	463,171,090	188,805,720	15,104,456
2.0	市場リスク				
	金利リスク			10,305,505	824,440

	外国為替リスク	2,372,167	189,773
	株式リスク	93,530	7,482
	コモディティ・リスク	—	—
	オプション・リスク	12,366,151	989,292
3.0	オペレーショナル・リスク	22,345,775	1,787,662
4.0	リスクアセット及び資本要件の合計	236,288,848	18,903,105

表8：内部格付手法によるメイバンクの自己資本の開示（続き）

（単位：千マレーシア・リンギット）

項目	エクスポージャー・クラス 2019年12月31日現在	総エクスポ ジャー／顧客関係 管理前の デフォルト時 エクスポージャー	純エクスポ ジャー／顧客関係 管理後の デフォルト時 エクスポージャー	リスクアセット	8%の最低 資本要件
1.0	信用リスク				
1.1	適用免除エクスポージャー（標準的手法）				
	オンバランスシートのエクスポージャー				
	政府／中央銀行	79,146,128	79,146,128	3,022,189	241,775
	公共部門企業	9,830,601	9,829,261	722,669	57,814
	銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	654,872	654,872	14,334	1,147
	保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	126,923	126,923	126,923	10,154
	法人	9,000,306	7,175,662	6,697,610	535,809
	規制リテール	2,379,807	2,029,933	1,646,240	131,699
	住宅ローン	1,309,668	1,307,845	494,659	39,573
	高リスク資産	—	—	—	—
	その他資産	8,052,752	8,052,752	3,208,021	256,642
	証券化エクスポージャー	50,587	50,587	10,117	809
	株式エクスポージャー	257,896	257,896	333,088	26,647
	デフォルト・エクスポージャー	959,324	957,419	583,399	46,672
	オンバランスシートのエクスポージャー合計	111,768,864	109,589,278	16,859,249	1,348,741
	オフバランスシートのエクスポージャー				
	店頭デリバティブ	2,051,936	2,051,936	333,708	26,697
	店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー	1,887,165	1,705,362	1,700,508	136,041
	デフォルト・エクスポージャー	145,963	145,963	111,387	8,911
	オフバランスシートのエクスポージャー合計	4,085,064	3,903,261	2,145,603	171,649
	オンバランスシートのエクスポージャー及びオフ バランスシートのエクスポージャーの合計	115,853,928	113,492,539	19,004,852	1,520,390
1.2	内部格付手法によるエクスポージャー				
	オンバランスシートのエクスポージャー				
	公共部門企業	6,095,629	6,095,629	865,580	69,246
	銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	45,851,307	45,851,307	10,206,878	816,550
	法人エクスポージャー	159,995,289	159,995,289	99,858,125	7,988,649
	a)法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	126,380,168	126,380,168	76,986,236	6,158,899
	b)法人（企業規模の調整を含む）	29,525,342	29,525,342	18,985,866	1,518,869
	c)特定貸付債権（デフォルト確率手法） —プロジェクト・ファイナンス	2,715,593	2,715,593	2,873,006	229,840
	d)特定貸付債権（スロットティング手法） —プロジェクト・ファイナンス	1,374,186	1,374,186	1,013,017	81,041
	リテール・エクスポージャー	67,615,894	67,615,894	13,877,422	1,110,195
	a)住宅ローン	29,450,500	29,450,500	5,349,182	427,935
	b)適格リボルビング型リテール・エクスポ ージャー	5,851,649	5,851,649	1,643,632	131,491
	c)割賦金融エクスポージャー	8,250,123	8,250,123	1,828,924	146,314
	d)その他リテール・エクスポージャー	24,063,622	24,063,622	5,055,684	404,455
	デフォルト・エクスポージャー	6,954,352	6,954,352	485,490	38,839
	オンバランスシートのエクスポージャー合計	286,512,471	286,512,471	125,293,495	10,023,479
	オフバランスシートのエクスポージャー				
	店頭デリバティブ	9,111,857	9,111,857	3,658,180	292,654
	店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー	46,196,998	46,196,998	21,835,561	1,746,845
	デフォルト・エクスポージャー	128,276	128,276	4,040	323
	オフバランスシートのエクスポージャー合計	55,437,131	55,437,131	25,497,781	2,039,822
	オンバランスシートのエクスポージャー及びオフ バランスシートのエクスポージャーの合計	341,949,602	341,949,602	150,791,276	12,063,301
	1.06倍した後の内部格付手法によるエクスポ ージャー合計	—	—	159,838,753	12,787,099
	合計（標準的手法によるエクスポージャー及び内 部格付手法によるエクスポージャー）	457,803,530	455,442,141	178,843,605	14,307,489
2.0	市場リスク				
	金利リスク			9,862,878	789,030

外国為替リスク	1,508,539	120,683
コモディティ・リスク	—	—
オプション・リスク	10,142,050	811,364
3.0 オペレーショナル・リスク	23,106,901	1,848,552
4.0 リスクアセット及び資本要件の合計	223,463,973	17,877,118

表9：内部格付手法によるメイバンク・イスラミックの自己資本の開示

(単位：千マレーシア・リンギット)

項目	エクスポート・クラス 2020年12月31日現在	総エクスポート ジャー／顧客関 係管理前の デフォルト時 エクスポート ジャー	純エクスポート ジャー／顧客関 係管理後の デフォルト時 エクスポート ジャー	リスク アセット	投資勘定に 吸収される リスク アセット	投資勘定の影響 を考慮後のリス ク アセット合計	8%の最低 資本要件
1.0 信用リスク							
1.1 適用免除エクスポートジャー（標準 的手法）							
オンバランスシートのエクスポート ジャー							
政府／中央銀行		27,256,122	27,256,122	8,215	—	8,215	657
公共部門企業		132,009	131,479	74,195	—	74,195	5,936
銀行、開発金融機関及び国際開発 金融機関		—	—	—	—	—	—
保険会社、証券会社及びファン ド・マネージャー		97	97	97	—	97	8
法人		1,475,534	1,267,504	836,734	—	836,734	66,939
規制リテール		1,983,682	1,289,537	1,182,420	—	1,182,420	94,594
住宅ローン		624,101	623,307	226,496	—	226,496	18,120
高リスク資産		36	36	54	—	54	4
その他資産		1,625,770	1,625,770	425,639	—	425,639	34,051
株式エクスポートジャー		1,250	1,250	1,875	—	1,875	150
デフォルト・エクスポートジャー		37,964	37,834	33,898	—	33,898	2,711
オンバランスシートのエクスポート ジャー合計		33,136,565	32,232,936	2,789,623	—	2,789,623	223,170
オフバランスシートのエクスポート ジャー							
店頭デリバティブ		68,992	68,993	68,993	—	68,993	5,519
店頭デリバティブ及びクレジット ・デリバティブを除くオフバラ ンスシートのエクスポートジャー		132,541	111,465	111,465	—	111,465	8,917
オフバランスシートのエクスポート ジャー合計		201,533	180,458	180,458	—	180,458	14,436
オンバランスシートのエクスポート ジャー及びオフバランスシートの エクスポートジャーの合計		33,338,098	32,413,394	2,970,081	—	2,970,081	237,606
1.2 内部格付手法によるエクスポート ジャー							
オンバランスシートのエクスポート ジャー							
公共部門企業		19,233,688	19,233,688	1,092,538	(1,085,858)	6,680	87,403
銀行、開発金融機関及び国際開発 金融機関		2,258,467	2,258,467	329,932	—	329,932	26,395
法人エクスポートジャー		56,309,812	56,309,812	35,581,018	(7,625,423)	27,955,595	2,846,481
a)法人（特定貸付債権及び企業 規模の調整を除く）		41,177,625	41,177,625	25,194,680	(7,569,983)	17,624,697	2,015,574
b)法人（企業規模の調整を含 む）		14,186,761	14,186,761	9,550,069	(16,226)	9,533,843	764,005
c)特定貸付債権（オウン・デ フォルト確率手法） —プロジェクト・ファイナン ス		925,342	925,342	824,536	(39,214)	785,322	65,963
d)特定貸付債権（スロットィン グ手法） —プロジェクト・ファイナン ス		20,084	20,084	11,733	—	11,733	939
リテール・エクスポートジャー		141,289,810	141,289,810	26,994,847	(2,300,915)	24,693,932	2,159,588
a)住宅ローン		45,112,848	45,112,848	8,238,594	(786,754)	7,451,840	659,088
b)適格リボルビング型リテー ル・エクスポートジャー		2,261,406	2,261,406	674,152	—	674,152	53,932
c)割賦金融エクスポートジャー		39,390,049	39,390,049	8,935,527	(275,158)	8,660,369	714,842
d)その他リテール・エクスポート ジャー		54,525,507	54,525,507	9,146,574	(1,239,003)	7,907,571	731,726

デフォルト・エクスポージャー	2,593,415	2,593,415	547,934		547,934	43,835
オンバランスシートのエクスポージャー合計	221,685,192	221,685,192	64,546,269	(11,012,196)	53,534,073	5,163,702
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>						
店頭デリバティブ	608,460	608,460	394,545	—	394,545	31,564
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除くオフバランスシートのエクスポージャー	23,285,234	23,285,234	10,957,198	(1,759,270)	9,197,928	876,576
デフォルト・エクスポージャー	17,768	17,768	8,314	—	8,314	665
オフバランスシートのエクスポージャー合計	23,911,462	23,911,462	11,360,057	—	9,600,787	908,805
オンバランスシートのエクスポージャー及びオフバランスシートのエクスポージャーの合計	245,596,654	245,596,654	75,906,326	(12,771,466)	63,134,859	6,072,507
1.06倍した後の内部格付手法によるエクスポージャー合計			80,460,704	(13,537,754)	66,922,949	6,436,857
合計（標準的手法によるエクスポージャー及び内部格付手法によるエクスポージャー）	278,934,752	278,010,048	83,430,785	(13,537,754)	69,893,030	6,674,463
2.0 市場リスク						
金利水準リスク			604,449	—	604,449	48,356
株式リスク			—	—	—	—
外国為替リスク			573,514	—	573,514	45,881
オプション・リスク			—	—	—	—
3.0 オペレーショナル・リスク			8,499,254	—	8,499,254	679,940
4.0 リスクアセット及び資本要件の合計			93,108,002	(13,537,754)	79,570,247	7,448,640

表9：内部格付手法によるメイバンク・イスラミックの自己資本の開示（続き）

（単位：千マレーシア・リンギット）

項目	エクスポート・クラス 2019年12月31日現在	総エクスポート ジャー／顧客関 係管理前の デフォルト時 エクスポート ジャー	純エクスポート ジャー／顧客関 係管理後の デフォルト時 エクスポート ジャー	リスク アセット	投資勘定に吸収 される リスク アセット	投資勘定の影響 を考慮後のリス ク アセット合計	8%の最低 資本要件
1.0 信用リスク							
1.1 適用免除エクスポートジャー（標準的 手法）							
オンバランスシートのエクスポート ジャー							
政府／中央銀行		36,704,311	36,704,311	8,373	—	8,373	670
公共部門企業		4,042,264	4,041,130	83,689	—	83,689	6,695
銀行、開発金融機関及び国際開発 金融機関		—	—	—	—	—	—
保険会社、証券会社及びファン ド・マネージャー		113	113	113	—	113	9
法人		1,465,927	1,221,612	1,046,544	—	1,046,544	83,724
規制リテール		2,105,646	1,508,239	1,368,554	—	1,368,554	109,484
住宅ローン		689,462	688,658	247,653	—	247,653	19,812
高リスク資産		36	36	54	—	54	4
その他資産		687,808	687,808	156,455	—	156,455	12,516
株式エクスポートジャー		1,250	1,250	1,875	—	1,875	150
デフォルト・エクスポートジャー		35,179	33,178	26,801	—	26,801	2,144
オンバランスシートのエクスポート ジャー合計		45,731,996	44,886,335	2,940,111	—	2,940,111	235,208
オフバランスシートのエクスポート ジャー							
店頭デリバティブ		320	320	320	—	320	26
店頭デリバティブ及びクレジット・ デリバティブを除くオフバラ ンスシートのエクスポートジャー		173,059	151,043	129,108	—	129,108	10,328
オフバランスシートのエクスポート ジャー合計		173,379	151,363	129,428	—	129,428	10,354
オンバランスシートのエクスポート ジャー及びオフバランスシートの エクスポートジャーの合計		45,905,375	45,037,698	3,069,539	—	3,069,539	245,562
1.2 内部格付手法によるエクスポート ジャー							
オンバランスシートのエクスポート ジャー							
公共部門企業		11,302,594	11,302,594	746,024	(738,182)	7,843	59,682
銀行、開発金融機関及び国際開発 金融機関		8,311,367	8,311,367	1,113,633	—	1,113,633	89,091
法人エクスポートジャー		53,769,247	53,769,247	29,392,764	(5,777,373)	23,615,391	2,351,421
a)法人（特定貸付債権及び企業 規模の調整を除く）		40,556,809	40,556,809	20,829,036	(5,699,469)	15,129,567	1,666,323
b)法人（企業規模の調整を含 む）		12,330,947	12,330,947	7,812,092	(8,080)	7,804,012	624,967
c)特定貸付債権（オウン・デ フォルト確率手法） —プロジェクト・ファイナ ンス		721,585	721,585	667,495	—	667,495	53,400
d)特定貸付債権（スロット ティング手法） —プロジェクト・ファイナ ンス		159,906	159,906	84,141	(69,824)	14,317	6,731
リテール・エクスポートジャー		126,823,450	126,823,450	26,155,014	(3,257,854)	22,897,160	2,092,401
a)住宅ローン		40,471,157	40,471,157	8,035,889	(1,031,073)	7,004,816	642,871
b)適格リボルビング型リテ ール・エクスポートジャー		2,267,294	2,267,294	574,610	—	574,610	45,969
c)割賦金融エクスポートジャー		37,588,196	34,608,017	7,862,689	(699,846)	7,162,843	629,015
d)その他リテール・エクスポート ジャー		46,496,803	49,476,982	9,681,826	(1,526,935)	8,154,891	774,546

デフォルト・エクスポージャー	3,029,092	3,029,092	639,693	—	639,693	51,175
オンバランスシートのエクスポージャー合計	203,235,750	203,235,750	58,047,128	(9,773,409)	48,273,720	4,643,770
オフバランスシートのエクスポージャー						
店頭デリバティブ	667,557	667,557	375,734	—	375,734	30,059
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除くオフバランスシートのエクスポージャー	16,247,436	16,247,436	7,122,995	(106,667)	7,016,328	569,840
デフォルト・エクスポージャー	11,635	11,635	4,439	—	4,439	355
オフバランスシートのエクスポージャー合計	16,926,628	16,926,628	7,503,168	(106,667)	7,396,501	600,254
オンバランスシート及びオフバランスシートのエクスポージャーの合計	220,162,378	220,162,378	65,550,296	(9,880,076)	55,670,221	5,244,024
1.06倍した後の内部格付手法によるエクスポージャー合計			69,483,314	(10,472,881)	59,010,434	5,558,665
合計（標準的手法によるエクスポージャー及び内部格付手法によるエクスポージャー）	266,067,753	265,200,076	72,552,853	(10,472,880)	62,079,973	5,804,227
2.0 市場リスク						
金利水準リスク			242,235	—	242,235	19,379
株式リスク			—	—	—	—
外国為替リスク			720,836	—	720,836	57,667
オプション・リスク			709	—	709	57
3.0 オペレーショナル・リスク¹			8,029,045	—	8,029,045	642,324
4.0 リスクアセット及び資本要件の合計¹			81,545,678	(10,472,880)	71,072,798	6,523,654

1 メイバンク・イスラムについて、金額はProsperous Now Account-i (PNA-i) の預金について預金者に分配可能な前払い利益の累積に関連して、メイバンク・イスラムの事業体レベルでは2020年12月31日に前年度の調整として認識された税抜き218,525,000マレーシア・リングットの調整を含まない。PNA-iの預金者に分配される前払い利益の累積に関連する税引後の調整額は、メイバンク・イスラムの事業体レベルでは、2020年12月31日に終了した事業年度に前年度の調整として認識されたが、当行グループでは当期の費用として認識された。

自己資本充実度評価プロセス（ICAAP）

<中 略>

第1の柱対象リスク及び第2の柱対象リスクの評価

<中 略>

一般に認められるリスク評価方法が十分に整備されていないことを理由としてリスクを容易に定量化できない場合、専門家の判断により、リスクの規模及び重要性が決定される。また、当行グループは第2の柱のスコアカード評価を強化するために、前向きな要素も取り入れている。その場合当行グループのICAAPはこのような定量化不能な重要リスクの管理にあたり定性的管理を重視する。定性的対策は以下を含む。

<中 略>

信用リスク

<中 略>

信用リスクの管理

<中 略>

企業及び制度上の信用リスクは事業ユニットによって評価される。その際、各顧客は関連する質的・量的要因（顧客の財務状況、将来のキャッシュ・フロー、提供されるファシリティ及び証券の種類を含む。）の評価に基づき信用格付を付される。かかる与信は、オリジネーターから独立した当事者から評価と承認を受ける。

<中 略>

表10：信用リスク・エクスポージャーの開示－メイバンク・グループの地域別分析

(単位：千マレーシア・リングギット)

エクスポージャー・クラス	マレーシア	シンガポール	インドネシア	その他海外 ユニット	合計
2020年12月31日現在					
適用免除エクスポージャー（標準的手法）					
政府／中央銀行	74,178,489	52,747,970	9,083,694	13,061,908	149,072,061
公共部門企業	969,480	3,346,829	—	52,221	4,368,530
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	2,521,208	125,411	—	21,527	2,668,146
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	382,476	452,930	—	20,154	855,560
法人	5,893,209	7,710,781	3,314,422	7,450,575	24,368,987
規制リテール	3,733,315	9,837,470	4,305,461	5,996,276	23,872,522
住宅ローン	1,536,957	17,655	68,898	1,041,339	2,664,848
高リスク資産	54,997	1,693	—	—	56,691
その他資産	7,598,515	2,541,992	2,739,882	1,388,287	14,268,676
証券化エクスポージャー	20,073	—	—	—	20,073
株式エクスポージャー	343,311	2,018	4,078	—	349,407
標準的手法合計	97,232,030	76,784,749	19,516,435	29,032,287	222,565,501
内部格付手法の下でのエクスポージャー					
公共部門企業	26,519,536	—	—	—	26,519,536
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	12,542,956	6,022,613	2,231,931	11,214,769	32,012,269
法人エクスポージャー	159,550,196	67,110,063	18,133,604	39,166,337	283,960,200
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	111,695,737	48,564,127	18,133,604	38,009,086	216,402,554
b) 法人（企業規模の調整を含む）	42,644,058	18,545,936	—	821,222	62,011,216
c) 特定貸付債権（ <u>オウン・デフォルト確率手法</u> ）					
－プロジェクト・ファイナンス	4,515,599	—	—	336,029	4,851,628
d) 特定貸付債権（ <u>スロットティング手法</u> ）					
－プロジェクト・ファイナンス	694,802	—	—	—	694,802
リテール・エクスポージャー	206,923,623	51,041,933	8,607,605	—	266,573,161
a) 住宅ローン	72,694,847	24,590,549	2,347,953	—	99,633,349
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	14,103,713	5,365,328	1,009,719	—	20,478,760
c) 割賦金融エクスポージャー	45,841,871	6,964,268	3,435,347	—	56,241,486
d) その他リテール・エクスポージャー	74,283,192	14,121,788	1,814,586	—	90,219,566
内部格付手法合計	405,536,311	124,174,609	28,973,140	50,381,106	609,065,166
標準的及び内部格付手法合計	502,768,341	200,959,358	48,489,575	79,413,393	831,630,667

表10：信用リスク・エクスポージャーの開示－メイバンク・グループの地域別分析（続き）

（単位：千マレーシア・リンギット）

エクスポージャー・クラス	マレーシア	シンガポール	インドネシア	その他海外 ユニット	合計
2019年12月31日現在					
適用免除エクスポージャー（標準的手法）					
政府／中央銀行	86,243,082	38,818,758	8,151,428	15,377,897	148,591,165
公共部門企業	7,690,309	3,084,697	—	—	10,775,006
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	1,799,665	96,365	—	6,955	1,902,985
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	166,189	374,420	—	—	540,609
法人	5,652,972	6,681,171	3,971,693	7,443,773	23,749,609
規制リテール	4,434,649	8,381,172	6,678,939	6,358,579	25,853,339
住宅ローン	1,723,015	17,064	134,447	844,363	2,718,889
高リスク資産	53,278	3,052	10,182	1,242	67,754
その他資産	7,454,013	2,109,626	2,928,788	1,178,506	13,670,933
証券化エクスポージャー	50,587	—	—	—	50,587
株式エクスポージャー	258,156	2,020	381	—	260,557
標準的手法合計	115,525,915	59,568,345	21,875,858	31,211,315	228,181,433
内部格付手法の下でのエクスポージャー					
公共部門企業	14,337,835	—	—	—	14,337,835
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	15,939,501	4,992,795	3,407,305	12,013,462	36,353,063
法人エクスポージャー	159,136,372	73,881,820	19,429,324	38,674,758	291,122,274
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を 除く）	112,635,904	54,442,455	19,429,324	37,999,670	224,507,353
b) 法人（企業規模の調整を含む）	41,135,550	19,439,365	—	—	60,574,915
c) 特定貸付債権（オウン・デフォルト確率手 法）	—	—	—	—	—
－プロジェクト・ファイナンス	4,140,125	—	—	—	4,140,125
d) 特定貸付債権（スロットティング手法）	—	—	—	—	—
－プロジェクト・ファイナンス	1,224,793	—	—	675,088	1,899,881
リテール・エクスポージャー	191,432,837	49,944,856	9,948,613	—	251,326,306
a) 住宅ローン	65,366,088	26,995,005	4,523,109	—	96,884,202
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポ ージャー	12,533,815	5,906,128	1,235,318	—	19,675,261
c) 割賦金融エクスポージャー	43,036,257	7,366,526	4,190,186	—	54,592,969
d) その他リテール・エクスポージャー	70,496,677	9,677,197	—	—	80,173,874
内部格付手法合計	380,846,545	128,819,471	32,785,242	50,688,220	593,139,478
標準的及び内部格付手法合計	496,372,460	188,387,816	54,661,100	81,899,535	821,320,911

表11：信用リスク・エクスポージャーの開示－メイバンクの地域別分析

(単位：千マレーシア・リングギット)

エクスポージャー・クラス	マレーシア	シンガポール	その他海外 ユニット	合計
2020年12月31日現在				
適用免除エクスポージャー（標準的手法）				
政府／中央銀行	46,087,180	31,358,051	9,823,390	87,268,621
公共部門企業	835,381	2,586,153	52,221	3,473,755
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	832,264	125,408	—	957,672
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	375,044	—	20,154	395,198
法人	4,189,249	7,048,703	4,277,550	15,515,502
規制リテール	1,601,358	—	338,403	1,939,761
住宅ローン	900,685	—	316,057	1,216,742
高リスク資産	30	—	—	30
その他資産	7,749,298	362,410	408,879	8,520,587
証券化エクスポージャー	20,073	—	—	20,073
株式エクスポージャー	341,042	2,018	—	343,060
標準的手法合計	62,931,604	41,482,743	15,236,654	119,651,001
内部格付手法の下でのエクスポージャー				
公共部門企業	21,047,591	—	—	21,047,591
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	34,273,621	5,705,811	9,945,216	49,924,648
法人エクスポージャー	105,845,842	51,467,894	36,448,139	193,761,875
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	76,294,792	42,771,462	35,290,888	154,357,142
b) 法人（企業規模の調整を含む）	26,142,447	8,696,432	821,222	35,660,101
c) 特定貸付債権（OWN・デフォルト確率手法） －プロジェクト・ファイナンス	2,762,415	—	336,029	3,098,444
d) 特定貸付債権（スロットティング手法） －プロジェクト・ファイナンス	646,188	—	—	646,188
リテール・エクスポージャー	80,698,580	—	—	80,698,580
a) 住宅ローン	31,600,139	—	—	31,600,139
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	10,456,841	—	—	10,456,841
c) 割賦金融エクスポージャー	7,479,678	—	—	7,479,678
d) その他リテール・エクスポージャー	31,161,922	—	—	31,161,922
内部格付手法合計	241,865,634	57,173,705	46,393,355	345,432,694
標準的及び内部格付手法合計	304,797,238	98,656,448	61,630,009	465,083,695

表11：信用リスク・エクスポージャーの開示－メイバンクの地域別分析（続き）

（単位：千マレーシア・リンギット）

エクスポージャー・クラス	マレーシア	シンガポール	その他海外 ユニット	合計
2019年12月31日現在				
適用免除エクスポージャー（標準的手法）				
政府／中央銀行	49,035,558	19,475,405	12,365,060	80,876,023
公共部門企業	7,145,763	2,686,712	—	9,832,475
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	558,620	96,252	—	654,872
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	160,984	—	—	160,984
法人	3,933,378	3,931,629	4,245,524	12,110,531
規制リテール	2,071,224	—	416,771	2,487,995
住宅ローン	1,019,751	—	304,004	1,323,755
高リスク資産	24	—	—	24
その他資産	7,321,198	543,850	233,739	8,098,787
証券化エクスポージャー	50,587	—	—	50,587
株式エクスポージャー	255,875	2,020	—	257,895
標準的手法合計	71,552,962	26,735,868	17,565,098	115,853,928
内部格付手法の下でのエクスポージャー				
公共部門企業	6,169,767	—	—	6,169,767
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	41,715,999	4,787,508	10,726,685	57,230,192
法人エクスポージャー	108,203,052	57,750,192	35,261,842	201,215,086
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	78,116,264	48,081,775	34,586,754	160,784,793
b) 法人（企業規模の調整を含む）	26,085,618	9,668,417	—	35,754,035
c) 特定貸付債権（OWN・デフォルト確率手法）	—	—	—	—
－プロジェクト・ファイナンス	2,841,058	—	—	2,841,058
d) 特定貸付債権（スロットティング手法）	—	—	—	—
－プロジェクト・ファイナンス	1,160,112	—	675,088	1,835,200
リテール・エクスポージャー	77,334,557	—	—	77,334,557
a) 住宅ローン	29,747,476	—	—	29,747,476
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	9,415,941	—	—	9,415,941
c) 割賦金融エクスポージャー	8,293,216	—	—	8,293,216
d) その他リテール・エクスポージャー	29,877,924	—	—	29,877,924
内部格付手法合計	233,423,375	62,537,700	45,988,527	341,949,602
標準的及び内部格付手法合計	304,976,337	89,273,568	63,553,625	457,803,530

表12：信用リスク・エクスポージャーの開示－メイバンク・イスラミックの地域別分析

(単位：千マレーシア・リンギット)

エクスポージャー・クラス	2020年12月31日現在合計	2019年12月31日現在合計
標準的手法の下でのエクスポージャー		
政府／中央銀行	27,256,122	36,704,311
公共部門企業	134,099	4,068,364
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	—	—
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	7,434	5,205
法人	1,679,278	1,603,560
規制リテール	1,997,751	2,131,513
住宅ローン	636,271	703,264
高リスク資産	36	36
その他資産	1,625,857	687,872
株式エクスポージャー	1,250	1,250
標準的手法合計	33,338,098	45,905,375
内部格付手法の下でのエクスポージャー		
公共部門企業	22,174,896	11,362,577
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	2,549,985	8,649,864
法人エクスポージャー	71,850,297	66,776,401
a)法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	53,297,651	50,178,870
b)法人（企業規模の調整を含む）	16,691,908	15,094,136
c)特定貸付債権（ <u>オウン・デフォルト</u> 確率手法）		
－プロジェクト・ファイナンス	1,812,124	1,299,067
d)特定貸付債権（スロットティング手法）		
－プロジェクト・ファイナンス	48,614	204,328
リテール・エクスポージャー	149,021,476	133,373,536
a)住宅ローン	45,450,789	40,838,405
b)適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	3,646,873	3,117,874
c)割賦金融エクスポージャー	39,554,233	34,743,041
d)その他リテール・エクスポージャー	60,369,581	54,674,216
内部格付手法合計	245,596,654	220,162,378
標準的及び内部格付手法合計	278,934,752	266,067,753

[次へ](#)

<中 略>

信用減損方針並びに貸出金及びその他債権の分類及び減損引当金

<中 略>

減損処理－個別評価

当社グループは、個別に重要性が高いと認められる貸出金及びその他債権について、減損の客観的証拠が存在するか否かを評価している。

<中 略>

バーゼルⅡ規制

<中 略>

・ デフォルト時エクスポージャー

<中 略>

経済危機の期間における内部実績がデフォルト時エクスポージャーの見積りに考慮され、景気後退期と平常時のデフォルト時エクスポージャーに重大な乖離がある場合は、景気後退期デフォルト時損失率がリスクアセットの計算に使用される。

<中 略>

表23：メイバンクのリテール以外におけるデフォルト確率の変動幅（内部格付手法）別エクスポージャーの開示

(単位：別段の記載のない限り千マレーシア・リンギット)					
デフォルト確率の変動幅 (%)	顧客関係管理後のデフォルト時エクスポージャー	エクスポージャー加重平均デフォルト時損失率 (%)	エクスポージャー加重平均リスク・ウェイト (%)	未引出コミットメント	リスクアセット
2020年12月31日現在					
リテール以外のエクスポージャー					
銀行					
0.0000－0.0470	3,958,421	42.96	0.09	—	340,782
0.0470－0.1460	40,888,664	44.12	0.22	734,221	9,137,903
0.1460－0.9280	4,042,874	43.76	0.53	2,262	2,125,231
0.9280－100	1,034,689	45.00	1.31	861	1,359,169
100	—	—	—	—	—
銀行エクスポージャー合計	49,924,648			737,344	12,963,085
公共部門企業					
0.0000－0.1200	11,094,399	44.99	0.00	2,080	2,330
0.1200－0.6440	5,293,361	34.65	0.55	3,270,414	2,917,582
0.6440－3.4650	4,634,663	45.00	0.00	2,415	834
3.4650－100	25,168	44.94	0.02	149	606
100	—	—	—	—	—
公共部門企業合計	21,047,591	—	—	3,275,058	2,921,352
法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）					
0.0000－0.1200	26,524,897	43.22	0.22	12,679,389	5,792,857
0.1200－0.6440	66,676,694	43.27	0.54	23,632,937	35,982,060
0.6440－3.4650	46,808,852	42.66	0.89	15,233,757	41,616,776
3.4650－100	9,004,774	40.81	1.51	1,539,140	13,631,243
100	5,341,924	44.03	—	261,733	—
法人合計（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	154,357,141	—	—	53,346,956	97,022,936
法人（企業規模の調整を含む）					
0.0000－0.1200	927,760	41.05	0.21	660,393	196,518
0.1200－0.6440	13,159,993	39.24	0.43	3,620,372	5,673,448
0.6440－3.4650	16,659,597	38.20	0.75	4,431,163	12,467,196
3.4650－100	4,585,552	36.45	1.15	1,493,707	5,291,802
100	327,199	41.96	0.00	21,402	539
法人合計（企業規模の調整を含む）	35,660,101	—	—	10,227,037	23,629,503
特定貸付債権（自己デフォルト確率手法）					
0.0000－0.1200	—	—	—	—	—
0.1200－0.6440	2,384,312	45.00	0.85	4,476	2,016,538
0.6440－3.4650	345,181	44.56	1.04	17,730	360,668
3.4650－99.9999	368,952	45.00	1.56	—	577,035
100	—	—	—	—	—
特定貸付債権合計（自己デフォルト確率手法）	3,098,445	—	—	22,206	2,954,241
リテール以外のエクスポージャー合計	264,087,926	—	—	67,608,601	139,491,117

<中 略>

独立したモデル検証

<中 略>

このリスクを管理するために、モデル・リスク管理枠組みが2019年に導入され、メイバンク・グループ全体で使用されているモデルを管理するために、全体的なガバナンス並びにモデルの人生を通じた明白な役割及び責任を提供する。新しいグループのデジタル化目標に沿って、事業分析及び意思決定をサポートするための新しいモデルが導入されている。このようなモデルには、これらのモデルが設計された目的に適合していることを保証するために、適切なガバナンス、監視、モニタリングが必要である。モデル・リスク管理の一部として、モデルが期待どおりに機能しているか否かを査定する、モデル検証が行われる。当行グループのモデル検証機能は、役割の履行において必要な独立性を提供する目的のため、モデル開発機能及びモデル・ユーザーとは異なっている。規制要件に従って、資本計算のために使用されるすべての信用内部格付モデル及びMFRS第9号の金融モデルは、モデル検証チームによる独立した検証の対象となる。さらに、最善の慣行の一環として、評価及び価格決定に使用される市場リスク・モデル等のその他の重要なモデルも、検証の対象となる。モデル検証の承認及び監督は、専門委員会及び関連するリスク管理委員会によって管理される。モデル検証及び承認委員会として知られる専門委員会は、定期的に会合しており、かかる委員はリスク及びビジネス・ステークホルダーにより選出される。

モデル検証の範囲及び頻度

<中 略>

年次審査に加えて、モデルが期待通りに作用していること、及びモデルの進化に使われた仮定が適切なままであることを確かにするために頻繁な監視がモデルの所有者によって行われている。

<中 略>

表29：メイバンク・グループの信用リスク軽減分析（標準的手法）についての開示

（単位：千マレーシア・リンギット）

エクスポージャー・クラス	顧客関係管理前の エクスポージャー	保証／クレ ジット・デリ バティブでカ バーされるエク スポージャー	適格金融担保で カバーされる エクスポージャー	その他の 適格担保で カバーされる エクスポージャー
2020年12月31日現在				
<u>オンバランスシートのエクスポージャー</u>				
政府／中央銀行	146,186,501	—	—	—
公共部門企業	4,364,797	—	530	—
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	2,668,146	—	—	—
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	466,307	—	—	—
法人	20,923,703	468,046	5,170,119	—
規制リテール	22,743,556	—	1,521,170	—
住宅ローン	2,618,565	—	2,509	—
高リスク資産	56,661	—	—	—
その他資産	14,033,243	—	1,330	—
証券化エクスポージャー	20,073	—	—	—
株式エクスポージャー	349,407	—	—	—
デフォルト時エクスポージャー	1,474,887	—	4,399	—
オンバランスシートのエクスポージャー合計	215,905,846	468,046	6,700,057	—
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>				
店頭デリバティブ	3,435,412	—	77,159	—
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く				
オフバランスシートのエクスポージャー	3,210,111	—	295,619	—
デフォルト時エクスポージャー	14,132	—	—	—
オフバランスシートのエクスポージャー合計	6,659,655	—	372,778	—
オンバランスシート及びオフバランスシートのエク スポージャー合計	222,565,501	468,046	7,072,835	—
2019年12月31日現在				
<u>オンバランスシートのエクスポージャー</u>				
政府／中央銀行	146,809,026	—	—	—
公共部門企業	10,747,033	6,947,146	2,474	—
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	1,902,985	—	—	—
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	501,456	—	—	—
法人	20,031,285	446,972	6,623,944	29,682
規制リテール	24,542,407	—	1,608,290	—
住宅ローン	2,677,640	—	2,627	125,394
高リスク資産	67,729	—	—	—
その他資産	13,501,269	—	3,987	—
証券化	50,587	—	—	—
株式	260,557	—	—	—
デフォルト時エクスポージャー	1,607,734	—	3,907	16,585
オンバランスシートのエクスポージャー合計	222,699,708	7,394,118	8,245,229	171,661
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>				
店頭デリバティブ	2,303,427	—	1,644	—
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く				
オフバランスシートのエクスポージャー	3,032,123	1,301	212,628	305
デフォルト時エクスポージャー	146,175	—	—	—
オフバランスシートのエクスポージャー合計	5,481,725	1,301	214,272	305
オンバランスシート及びオフバランスシートのエク スポージャー合計	228,181,433	7,395,419	8,459,501	171,966

表30：メイバンクの信用リスク軽減分析（標準的手法）についての開示

（単位：千マレーシア・リンギット）

エクスポージャー・クラス	顧客関係管理前の エクスポージャー	保証／クレ ジット・デリ バティブでカ バーされるエク スポージャー	適格金融担保で カバーされる エクスポージャー	その他の 適格担保で カバーされる エクスポージャー
2020年12月31日現在				
<u>オンバランスシートのエクスポージャー</u>				
政府／中央銀行	84,389,147	—	—	—
公共部門企業	3,472,112	—	—	—
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	957,672	—	—	—
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	13,885	—	—	—
法人	12,718,103	37,276	1,458,472	—
規制リテール	1,838,689	—	274,732	—
住宅ローン	1,198,586	—	1,715	—
高リスク資産	—	—	—	—
その他資産	8,429,194	—	—	—
証券化エクスポージャー	20,073	—	—	—
株式エクスポージャー	343,060	—	—	—
デフォルト時エクスポージャー	877,363	—	3,714	—
オンバランスシートのエクスポージャー合計	114,257,884	37,276	1,738,633	—
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>				
店頭デリバティブ	3,155,492	—	312	—
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く	—	—	—	—
オフバランスシートのエクスポージャー	2,223,565	—	173,660	—
デフォルト時エクスポージャー	14,060	—	—	—
オフバランスシートのエクスポージャー合計	5,393,117	—	173,972	—
オンバランスシート及びオフバランスシートのエク スポージャー合計	119,651,001	37,276	1,912,605	—
2019年12月31日現在				
<u>オンバランスシートのエクスポージャー</u>				
政府／中央銀行	79,146,128	—	—	—
公共部門企業	9,830,601	6,604,309	1,340	—
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	654,872	—	—	—
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	126,923	—	—	—
法人	9,000,306	269,849	1,211,497	—
規制リテール	2,379,807	—	352,931	—
住宅ローン	1,309,668	—	1,824	—
高リスク資産	—	—	—	—
その他資産	8,052,752	—	—	—
証券化	50,587	—	—	—
株式	257,896	—	—	—
デフォルト時エクスポージャー	959,324	—	1,906	—
オンバランスシートのエクスポージャー合計	111,768,864	6,874,158	1,569,498	—
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>				
店頭デリバティブ	2,051,936	—	—	—
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く	—	—	—	—
オフバランスシートのエクスポージャー	1,887,165	375	177,793	—
デフォルト時エクスポージャー	145,963	—	—	—
オフバランスシートのエクスポージャー合計	4,085,064	375	177,793	—
オンバランスシート及びオフバランスシートのエク スポージャー合計	115,853,928	6,874,533	1,747,291	—

<中 略>

標準的手法による信用エクスポージャー

<中 略>

標準的手法は、固定のリスク・ウェイトにより信用リスクを測定するものであり、自己資本の計算方法の中では最も精緻でない方法である。標準的手法に基づき適用されるリスク・ウェイトは、マレーシア中央銀行により定められており、エクスポージャーが割当てられる資産クラスに基づいている。標準的手法によるエクスポージャーについては、自己資本の計算において、適格外部格付機関（以下「ECAI」という。）による格付及び資産クラスに基づく所定のリスク・ウェイトが使用される。

当行グループが利用するECAIには、フィッチ・レーティングス、ムーディーズ・インベスター・サービス、スタンダード&プアーズ、レーティング・エージェンシー・オブ・マレーシア、マレーシア・レーティング・コーポレーション（以下「MARC」という。）及び格付投資情報センターが含まれる。ECAIにより提供される評価は、規制当局が定める格付等級に分類される。

<中 略>

[次へ](#)

表38：メイバンク・グループの標準的手法によるリスク・ウェイトに関する信用リスクの開示に関する情報

(単位：千マレーシア・リンギット)

リスク・ウェイト	エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）											エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）合計	リスクアセット合計
	政府／中央銀行	公共部門企業	銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	法人	規制リテール	住宅ローン	高リスク資産	その他資産	証券化	株式	*	*
2020年12月31日現在													
0%	134,748,160	—	768,859	—	467,344	—	—	—	6,312,870	—	—	142,297,233	—
20%	5,197,302	4,060,336	1,747,419	—	420,554	—	—	—	1,330,209	—	—	12,755,820	2,551,164
35%	—	—	—	—	—	—	1,856,053	—	—	—	—	1,856,053	649,619
50%	7,637,813	131,466	151,868	—	300,272	22,756	197,618	—	—	—	—	8,441,793	4,220,896
75%	—	—	—	—	—	20,310,657	554,389	—	—	—	—	20,865,046	15,648,784
100%	1,056,715	176,029	—	855,561	16,974,789	1,451,266	53,855	—	6,537,271	—	180,870	27,286,356	27,286,357
150%	431,933	—	—	—	805,137	497,732	425	56,691	9,836	—	168,536	1,970,290	2,955,437
合計	149,071,923	4,367,831	2,668,146	855,561	18,968,096	22,282,411	2,662,340	56,691	14,190,186	20,073	349,406	215,472,591*	53,312,257*
2019年12月31日現在													
0%	134,599,734	6,947,146	779,752	—	1,791,935	314,192	—	—	6,619,107	—	—	151,051,866	—
20%	5,586,076	3,663,493	407,776	—	309,141	—	—	—	424,480	—	—	10,390,966	2,078,196
35%	—	—	—	—	—	—	2,046,827	—	—	—	—	2,046,827	716,389
50%	5,684,733	—	715,458	—	1,040,999	30,616	212,252	—	—	—	—	7,684,058	3,842,028
75%	—	—	—	—	—	21,983,167	413,363	—	—	—	—	22,396,530	16,797,398
100%	2,720,485	161,573	—	540,609	15,439,251	1,657,202	43,819	—	6,618,737	—	—	27,289,816	27,289,816
150%	—	—	—	—	47,501	526,169	—	67,754	2,911	—	—	796,752	1,195,125
合計	148,591,028	10,772,212	1,902,986	540,609	18,628,827	24,511,346	2,716,261	67,754	13,665,235	50,587	260,557	221,656,815*	51,918,952*

* エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）合計及びリスクアセットは、証券化を含まない。

表39：メイバンクの標準的手法によるリスク・ウェイトに関する信用リスクの開示に関する情報

(単位：千マレーシア・リンギット)

	エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）											エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）合計 [*]	リスクアセット [*] 合計
リスク・ウェイト	政府／中央銀行	公共部門企業	銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	法人	規制リテール	住宅ローン	高リスク資産	その他資産	証券化	株式		
2020年12月31日現在													
0%	78,835,948	—	554,791	—	36,573	—	—	—	4,639,277	—	—	84,066,589	—
20%	5,108,224	3,228,055	402,881	—	420,554	—	—	—	567,197	—	—	9,726,911	1,945,382
35%	—	—	—	—	—	—	1,046,461	—	—	—	—	1,046,461	366,261
50%	2,815,100	131,466	—	—	296,324	611	137,112	—	—	—	—	3,380,613	1,690,306
75%	—	—	—	—	—	1,422,368	6,382	—	—	—	—	1,428,750	1,071,562
100%	77,279	114,175	—	395,197	12,387,660	200,559	25,073	—	3,313,801	—	178,568	16,692,312	16,692,313
150%	431,933	—	—	—	773,942	6,290	—	30	—	—	164,491	1,376,686	2,065,031
合計	87,268,484	3,473,696	957,672	395,197	13,915,053	1,629,828	1,215,028	30	8,520,275	20,073	343,059	117,718,322 [*]	23,830,855
2019年12月31日現在													
0%	72,434,977	6,604,309	583,204	—	264,177	—	—	—	4,505,267	—	—	84,391,934	—
20%	5,544,212	3,128,027	71,668	—	218,011	—	—	—	424,330	—	—	9,386,248	1,877,249
35%	—	—	—	—	—	—	1,149,496	—	—	—	—	1,149,496	402,324
50%	1,949,496	—	—	—	819,016	826	142,304	—	—	—	—	2,911,642	1,455,822
75%	—	—	—	—	—	1,699,795	7,502	—	—	—	—	1,707,297	1,280,472
100%	947,200	98,580	—	160,984	8,831,582	390,663	22,630	—	3,169,120	—	107,507	13,728,266	13,728,266
150%	—	—	—	—	5,250	11,406	—	24	—	—	150,388	167,068	250,602
合計	80,875,885	9,830,916	654,872	160,984	10,138,036	2,102,690	1,321,932	24	8,098,717	50,587	257,895	113,441,951 [*]	18,994,735 [*]

* エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）合計及びリスクアセットは、証券化を含まない。

<中 略>

[次へ](#)

表41：メイバンク・グループのECAIによる格付に基づく格付エクスポージャーの開示

(単位：千マレーシア・リンギット)

エクスポージャー・クラス	格付区分					合計
	1	2	3	4	5	
2020年12月31日現在						
オンバランスシート及びオフバランスシートのエクスポージャー						
格付エクスポージャー						
A)法人の格付						
公共部門企業	—	4,060,336	131,466	176,029	176,029	4,543,860
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	—	—	—	855,561	—	855,561
法人	467,344	420,554	300,272	16,974,789	805,137	18,968,096
B)政府／中央銀行の格付	—	—	—	—	—	—
政府／中央銀行	134,748,160	5,197,302	7,637,813	1,056,715	431,933	149,071,923
C)金融機関の格付	—	—	—	—	—	—
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	768,859	1,747,419	151,868	—	—	—
エクスポージャー合計	135,984,363	11,425,611	8,221,419	19,063,094	1,413,099	173,439,440
2019年12月31日現在						
オンバランスシート及びオフバランスシートのエクスポージャー						
格付エクスポージャー						
A)法人の格付						
公共部門企業	6,947,146	3,663,493	—	—	161,573	10,772,212
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	—	—	—	—	540,609	540,609
法人	1,791,934	309,141	1,040,999	47,501	15,439,251	18,628,826
B)政府／中央銀行の格付						
政府／中央銀行	134,599,733	5,586,076	5,684,733	—	2,720,485	148,591,027
C)金融機関の格付						
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関						
エクスポージャー合計	143,338,813	9,558,710	6,725,732	47,501	18,861,918	178,532,674

表42：メイバンクのECAIによる格付に基づく格付エクスポージャーの開示

(単位：千マレーシア・リンギット)

エクスポージャー・クラス	格付区分					合計
	1	2	3	4	5	
2020年12月31日現在						
オンバランスシート及びオフバランスシートのエクスポージャー						
格付エクスポージャー						
A)法人の格付						
公共部門企業	—	3,228,055	131,466	—	114,175	3,473,695
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	—	—	—	—	395,197	395,197
法人	36,573	420,554	296,324	773,942	12,387,660	13,915,054
B)政府／中央銀行の格付						
政府／中央銀行	78,835,948	5,108,224	2,815,100	—	77,279	86,836,550
C)金融機関の格付						
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	—	—	—	—	—	—
	554,791	402,881	—	—	—	957,672
エクスポージャー合計	79,427,312	9,159,714	3,242,890	773,942	12,974,311	105,578,168
2019年12月31日現在						
オンバランスシート及びオフバランスシートのエクスポージャー						
格付エクスポージャー						
A)法人の格付						
公共部門企業	6,604,309	3,128,027	—	—	98,581	9,830,917
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	—	—	—	—	160,984	160,984
法人	264,177	218,011	819,016	5,250	8,831,582	10,138,036
B)政府／中央銀行の格付						
政府／中央銀行	72,434,977	5,544,212	1,949,496	—	947,200	80,875,885
C)金融機関の格付						
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	—	—	—	—	—	—
	583,204	71,668	—	—	—	654,872
エクスポージャー合計	79,886,667	8,961,918	2,768,512	5,250	10,038,347	101,660,694

<中 略>

カウンターパーティ信用リスク

<中 略>

限度額

カウンターパーティ信用リスク・エクスポージャーは、単一のカウンターパーティ又はカウンターパーティのグループの場合のいずれも、カウンターパーティ限度額によって管理されており、またマレーシア中央銀行の単一カウンターパーティ・エクスポージャー限度額（以下「SCEL」という。）に従っている。当行グループは、単一のカウンターパーティ又は関連するカウンターパーティのグループに対するエクスポージャーが、常に適度な範囲内であることを確実にするため、エクスポージャーを積極的に監視して管理している。カウンターパーティ信用リスク・エクスポージャーは、市場のリスク要因により重大な影響を受ける可能性がある。当行グループは、かかるエクスポージャーを特定し、見直しかつ各リスク委員会に対し速やかに適切な行動を指示する専門チームを設置している。

<中 略>

市場リスク

<中 略>

取引市場リスク

<中 略>

ディーラーは、設定された取引制限を常に遵守することが要求され、承認された方針で定められるように、非認可の商品／活動における取引を厳しく禁じられている。取引リスクが経営陣の対応を必要とする場合において、取引方針及び取引制限のいかなる不遵守に対しても迅速な措置が確実に講じられるように、指定当局に対して報告がなされる堅固な上申プロセスがある。情報提供及びさらなる審議のため、上席経営陣／委員会に月次報告が提示される。

非取引市場リスク

<中 略>

銀行勘定における金利リスク／利回りリスク（IRR／RoBBB）

<中 略>

非決定論的特徴を持つ商品等の特定のポートフォリオについて、金利の変動及び景気循環に関連する顧客／商品の行動パターンを把握するため、定期的な統計的モデリングの適用を受ける。定期的なリスク査定及びストレス・テストは、ポートフォリオがリスク許容度及び不利な金利シナリオに耐えることを確実にするために適用される。

<中 略>

銀行勘定における株式リスク

<中 略>

資本性金融商品は、通常は純損益を通じた公正価値（以下「FVTPL」という。）で測定されるが、売買目的でない資本性金融商品について取引開始時に取消不能な選択を行った場合には、当行グループ及び当行は、その変動をその他の包括利益を通じた公正価値（以下「FVOCI」という。）を通じて測定する（認識中止時に純損益に振り替えることはない）。

＜中 略＞

非金融リスク

＜中 略＞

リスク管理及び報告

方法及びツール導入の支援は、明確に定義されたプロセスであり、それは、当行グループ内の特定のステークホルダー（例、経営管理者及び関連リスク委員会）が、非金融リスク・エクスポージャーを効果的に監視する際に経験する事業及び業務の非金融リスク・エクスポージャーの適時な対応及び報告を促進する。これは、非金融リスク事件、そのトレンド、リスク「ホットスポット」、RCSAリスク特性、KRI_sによるリスク・エクスポージャー・レベル及び外注サービス提供会社のパフォーマンスの継続的な見直し、管理、報告及び検討を含む。

＜中 略＞

投資口座

＜中 略＞

非制限投資口座の実績

＜中 略＞

2020年12月31日現在	(%)
総資産利益率（ROA）	4.08%
平均分配可能純利益	4.50%
IAHに起因する平均分配可能純利益	1.64%
IAHに対する利益配当率	36.53%
（単位：千マレーシア・リンギット）	
非制限投資口座より資金援助される減損した資産	87,919
非制限投資口座より資金援助されるECLステージ1引当金	43,653
非制限投資口座より資金援助されるECLステージ2引当金	36,268
非制限投資口座より資金援助されるECLステージ3引当金	16,775

注記：

- 1 総資産利益率は、総利益の合計額を非制限投資口座により調達された資産の合計額で除したものをいう。
- 2 平均分配可能純利益とは、平均分配可能純利益の合計額を非制限投資口座により調達された資産の合計額で除したものをいう。

[次へ](#)

＜訂正後＞

（３）財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

＜前 略＞

COVID-19ウイルスへの対処

＜中 略＞

顧客

＜中 略＞

- ・ 当行は、顧客の日常的な銀行業務のニーズに、中断を最小限にしつつリモートで対応できるよう、完全デジタルでの金融商品及びサービスの向上と開発を加速した。

＜中 略＞

投資家

＜中 略＞

- ・ パンデミックの結果、国内での移動が制限されたにもかかわらず、当行は、規制上の要件である年次報告書、年次株主総会の通知を発行し、さらに許容される時間枠内で当行年次株主総会を開催することができた。物理的な距離の確保やその他の安全対策を遵守するため、2020年に当行史上初の完全な仮想環境での年次株主総会をライブ配信し、株主が取締役会に質問できるプラットフォームを実現した。

＜中 略＞

規制当局

＜中 略＞

- ・ 引続きメイバンクは、資本と流動性の強さを優先事項とし、バッファの縮小と流動性のカバレッジ基準の引き下げを通じて銀行セクターに資本と流動性の確保を提供したにもかかわらず、規制上の最低水準をはるかに上回る水準で業務を行っている。

＜中 略＞

当行グループの戦略

＜中 略＞

トップASEANコミュニティ・バンク

ASEANにおいて主導的なリテール及び商業金融サービスの提供者となるため、当行グループの地域における存在感、バンキングの専門知識、ASEANにおける成長機会を活用する。

デジタル・プラットフォーム
を利用した顧客獲得率

2020年
66.1% 2016年
36.3%

デジタル・プラットフォームを
通じた通貨取引(前年度比)

2020年
53.0% 2016年
34.5%

デジタル・プラットフォームを通じて生み出
された主力商品の売上高に占める割合

2020年
78.6% 2016年
23.8%

受賞



- ・2020年グローバル・ファイナンス誌による2020年ベスト・ウェブサイト・デザイン・アワードにおける(アジア太平洋)地域部門での受賞
- ・2020年リテール・バンカー・インターナショナル・アジア・トレイブレイザー・アワードによる2020年「アジアの先駆者」年間最優秀賞
- ・2020年グローバル・ファイナンス誌によるアジア太平洋(マレーシア、インドネシア)における顧客向けデジタル銀行アワードの世界最優秀賞
- ・2020年グローバル・リテール・バンキング・イノベーション・アワードによるマレーシア及びインドネシアにおけるデジタル銀行の最優秀賞



**デジタル・バンキング
における主導的存在**
ーモバイル・バンキングにお
ける60.7%というマレーシア最大
の市場占有率

プライベート・ウェルス、プレミア・ウェルス及びプリヴァレージ・ウェルス・セグメントへサービスを提供する当行の地域富裕層向けのフランチャイズである**グループ・ウェルス・マネジメント**が、運用総資産高において過去5年間で8.3%の年間平均成長率を記録



2020年
244.0 十億マレーシア・リンギット 2016年
177.7 十億マレーシア・リンギット

地域のリテール中小企業が

貸付において過去5年間で8.4%の
年間平均成長率を記録



2020年
32.7 十億マレーシア・リンギット 2016年
23.7 十億マレーシア・リンギット



以下のような革新的かつ市場初のデジタル・ソリューションを数多く導入：

- ・ライフスタイル・アプリであるメイバンク2uのMAE
- ・生体認証を備えて新しく改良されたメイバンク2uのアプリ及びセキュア2uの機能
- ・小規模加盟店向けの手頃なデジタル決済ソリューションであるQR決済及びタップ2フォン
- ・10分で承認される中小企業向けのデジタル融資
- ・オンライン来店予約システムであるEzyQ
- ・マレーシアの中小企業向けに開設される完全デジタルのリアル・タイム口座
- ・インドネシア国内のデジタル顧客を完全に取り込むことを可能にした、メイバンク2uを通じたビデオによる「顧客を知る」(KYC)

<中 略>

グループ最高財務責任者による省察

<中 略>

2020事業年度の損益計算書の分析

	2020事業年度 (単位：百万マレー シア・リンギット)	2019事業年度 (単位：百万マレー シア・リンギット)	前年度比 (単位：%)
融資による純収益	16,650.5	17,514.8	(4.9)
手数料による純収益	8,112.7	7,226.1	12.3
純営業収益	24,763.2	24,740.9	0.1
一般管理費	(11,245.2)	(11,561.9)	(2.7)
引当前営業利益¹	13,518.0	13,178.9	2.6
減損損失純額	(5,070.2)	(2,323.4)	>100
営業利益	8,447.8	10,855.5	(22.2)
税金及びザカート前利益(税引前利益)	8,657.0	11,013.9	(21.4)
当期純利益 ²	6,481.2	8,198.1	(20.9)
1株当たり当期利益 — 基本的(単位：セン)	57.7	73.5	(21.5)

注記：

1 引当前営業利益は、損益計算書に記載の減損損失前営業利益に相当する。

2 当期純利益は、当行株主に帰属する当期利益に相当する。

不安を抱えた激動の当年度中における当行グループの優先順位の再調整

＜中 略＞

- ・ 上記の結果、当行グループの2020事業年度における当期純利益は前年度比で20.9%減少したが、一方で当行グループの株主資本利益率は8.1%であり、改定された2020事業年度における当行グループの重要業績評価指標（KPI）である約7.5%を上回った。

＜中 略＞

効果的な資本管理及び流動性管理

資金調達基盤及び流動性基盤は安定し多様化されている

- ・ 当行グループは、財務規制を遵守し、ストレス状況下においても事業を遂行する上で十分な流動性を確保するために、流動性を当行グループ全体で積極的に管理している。当行グループは、流動性リスクの程度、市場における競争力及び経済の見通しを考慮して、当行グループの資金需要を含む、バランスシートの管理戦略を頻繁に見直している。

＜中 略＞

グループ地域金融サービス

＜中 略＞

2020年度の主要注力分野

当行グループの顧客を保護し、当行グループのコミュニティにサービスを提供するという目的を維持する。

＜中 略＞

当行グループは、客足の減少に悩む地元の個人商店や小規模食料品店を支援するため、メイバンク2uにおいてマレーシアにサマ・サマ・ローカルを立ち上げた。このプラットフォームを通じて、彼らはオンラインでのプレゼンスを構築し、無料で配達支援を受けることもできた。このプラットフォームは4,400を超える加盟店を引き付け、立ち上げ以来2百万マレーシア・リングットを超える約50,000件の注文を処理した。ソーシャルディスタンスの方針と手配に加えて、顧客の安全を確保するため、当行グループはEzyQを立ち上げ、顧客が支店に立ち寄る前にオンラインで予約できるようにした。

＜中 略＞

グループ・グローバル・バンキング

＜中 略＞

2020年度の最大の実績

税引前利益が前年度比8.0%増と健全に成長し、収益、貸出金及び預金についてマレーシアのホールセール・バンクにおいて第1位の地位を維持している。	ブルームバーグによるASEAN現地通貨建社債リーグ・テーブルにおいて第2位を獲得し、グローバル・スクー・リーグ・テーブルにおいては第3位を獲得した。	グローバル・ファイナンス・トレード・アンド・サプライチェーン・ファイナンス・アワード2020により授与されたマレーシアにおける最優秀トレード・ファイナンス・プロバイダーの賞により認められたトランザクション・バンキング。	優れた投資銀行及び仲介ビジネスとして、特にユーロマネー誌、グローバル・ファイナンス誌及びファイナンス・アジア誌により評価された。	太陽光発電3(LSS3)プロジェクトへの融資やインドネシアの2.5十億米ドル・ソブリン・スクー等の特筆すべきESGディールを実施した。
---	--	---	--	---

<中 略>

当行グループの保険及びタカフル

<中 略>

2020年度の主要注力分野

<中 略>

価値に応じた仲介（VBI）の提唱及び普及

<中 略>

当行グループのイスラム銀行業務

<中 略>

2020年度の主要注力分野当行グループのステークホルダーが必要とするタイミングでの支援

当行グループが実施する経済支援プログラムに加え、当行グループは、支援を必要としている当行グループの顧客及び地域社会を支援するためにいくつかのイニシアチブを主導した。マレーシアでは、当行グループは当行グループのイスラム定期預金（IFD-i）口座の下でソーシャル・インパクト・デポジット・キャンペーンを開始した。オファー期間中に行われたすべての預金について、メイバンク・イスラミック・ベルハッド（MIB）は、収入に関してパンデミックの影響を受けた人々に経済支援を提供するために使用されるソーシャル・インパクト支援口座に拠出した。さらに当行グループは、ザガートにより資金を提供する当行グループの代表的なアウトリーチ・プログラム（すなわち、新たに実施されたCOVID-19支援プログラムに加え、地域のラマダン救済及びASEAN全体のMIBコミュニティ・プログラム）を通じて、困難に直面している人々に資金を提供した。シンガポールでは、地域のコミュニティ・パートナーとの協働の下、ザカートの回収はアスナフにも及んだ。一方インドネシアでは、当行グループはCOVID-19がパンデミックと宣言されて直ちに、リテール顧客向けにCOVID-19タカフル・プロテクションを組み込んだ預金口座を導入した。当行グ

グループはまた、孤児や断食月中の恵まれない人々を支援するため、当行グループの本店及びシャリア支店を通じて食料パッケージを配布した。

<中 略>

主要な業績ハイライト

<中 略>

マレーシアでは、以下の要因により税引前利益が前年度比で38.7%縮小して2.03十億マレーシア・リングギットとなった。

<中 略>

- ・ 上記にかかわらず、メイバンク・イスラミック・ベルハッド (MIB) は、数々の預金キャンペーンにより、融資総額が7.7%増加、預金及び非制限投資口座が4.0%増加し、貸借対照表の堅調な成長を達成した。
- ・ 2020年において、発生したコスト・インカム・レシオは33.7%（2019年は33.2%であった。）、総不良債権比率は改善して1.03%（2019年は1.44%であった）となった。

<中 略>

サービスの提供

<中 略>

とりわけ、当行グループは、顧客の幸福を守ることに努め、支店では厳格な標準業務手順書 (SOP) を遵守しつつ、オンラインでの意思疎通及び取引を一層促進した。

<中 略>

[次へ](#)

バーゼルII 第3の柱の開示

<中 略>

資本管理

<中 略>

資本構成

<中 略>

当行グループの普通株主資本は、普通株式資本、準備金及び利益剰余金で構成される。配当金再投資プラン（以下「DRP」という。）に基づき事業年度中に発行された新株はなかった。

<中 略>

表7：内部格付手法によるメイバンク・グループの自己資本の開示

(単位：千マレーシア・リンギット)

項目	エクスポージャー・クラス 2020年12月31日現在	総エクスポ ジャー／顧客関係 管理前の デフォルト時 エクスポージャー	純エクスポ ジャー／顧客関係 管理後の デフォルト時 エクスポージャー	リスクアセット	8%の最低 資本要件
1.0 信用リスク					
1.1 適用免除エクスポージャー（標準的手法）					
オンバランスシートのエクスポージャー					
政府／中央銀行		146,186,501	146,186,501	6,555,108	524,409
公共部門企業		4,364,797	4,364,267	1,050,265	84,021
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関		2,668,146	2,668,146	425,418	34,033
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー		466,307	466,307	466,307	37,305
法人		20,923,703	15,755,610	14,820,532	1,185,643
規制リテール		22,743,556	21,229,923	16,265,590	1,301,247
住宅ローン		2,618,565	2,616,057	1,185,106	94,808
高リスク資産		56,661	56,661	84,991	6,799
その他資産		14,033,243	14,031,913	6,659,794	532,784
証券化エクスポージャー		20,073	20,073	4,015	321
株式エクスポージャー		349,407	349,407	433,675	34,694
デフォルト・エクスポージャー		1,474,887	1,470,486	2,092,101	167,368
オンバランスシートのエクスポージャー合計		215,905,846	209,215,351	50,042,902	4,003,432
オフバランスシートのエクスポージャー					
店頭デリバティブ		3,435,412	3,358,254	765,001	61,200
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー		3,210,111	2,904,928	2,494,213	199,537
デフォルト・エクスポージャー		14,132	14,132	14,155	1,132
オフバランスシートのエクスポージャー合計		6,659,655	6,277,314	3,273,369	261,869
オンバランスシートのエクスポージャー及びオフ バランスシートのエクスポージャーの合計		222,565,501	215,492,665	53,316,271	4,265,301
1.2 内部格付手法によるエクスポージャー					
オンバランスシートのエクスポージャー					
公共部門企業		23,509,967	23,509,967	1,141,301	91,304
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関		19,971,049	19,971,049	4,694,650	375,572
法人エクスポージャー		220,894,074	220,894,074	155,374,588	12,429,967
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）		163,271,883	163,271,883	114,121,651	9,129,732
b) 法人（企業規模の調整を含む）		53,212,457	53,212,457	37,389,481	2,991,158
c) 特定貸付債権（自己デフォルト確率手法） －プロジェクト・ファイナンス		3,757,833	3,757,833	3,603,146	288,252
d) 特定貸付債権（スロットティング手法） －プロジェクト・ファイナンス		651,901	651,901	260,310	20,825
リテール・エクスポージャー		238,237,823	238,237,823	49,693,855	3,975,508
a) 住宅ローン		98,655,601	98,655,601	18,226,842	1,458,147
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポ ージャー		9,010,213	9,010,213	3,446,469	275,718
c) 割賦金融エクスポージャー		56,009,215	56,009,215	12,968,466	1,037,477
d) その他リテール・エクスポージャー		74,562,794	74,562,794	15,052,078	1,204,166
デフォルト・エクスポージャー		9,946,020	9,946,020	1,499,713	119,977
オンバランスシートのエクスポージャー合計		512,558,933	512,558,933	212,404,107	16,992,328
オフバランスシートのエクスポージャー					
店頭デリバティブ		12,359,022	12,359,022	4,733,075	378,646
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー		83,941,061	83,941,061	40,805,094	3,264,407
デフォルト・エクスポージャー		206,150	206,150	40,875	3,270
オフバランスシートのエクスポージャー合計		96,506,233	96,506,233	45,579,044	3,646,323
オンバランスシートのエクスポージャー及びオフ バランスシートのエクスポージャーの合計		609,065,166	609,065,166	257,983,150	20,638,651
1.06倍した後の内部格付手法によるエクスポ ージャー合計		—	—	273,462,139	21,876,970
合計（標準的手法によるエクスポージャー及び内 部格付手法によるエクスポージャー）		831,630,667	824,557,831	326,778,410	26,142,271
2.0 市場リスク					
金利リスク				11,277,552	902,204

外国為替リスク	7,616,407	609,313
株式リスク	1,454,723	116,378
コモディティ・リスク	—	—
オプション・リスク	12,893,926	1,031,514
3.0 オペレーショナル・リスク	43,557,083	3,484,567
4.0 リスクアセット及び資本要件の合計	403,578,101	32,286,247

表7：内部格付手法によるメイバンク・グループの自己資本の開示（続き）

（単位：千マレーシア・リンギット）

項目	エクスポージャー・クラス 2019年12月31日現在	総エクスポ ジャー／顧客関係 管理前の デフォルト時 エクスポージャー	純エクスポ ジャー／顧客関係 管理後の デフォルト時 エクスポージャー	リスクアセット	8%の最低 資本要件
1.0 信用リスク					
1.1 適用免除エクスポージャー（標準的手法）					
オンバランスシートのエクスポージャー					
政府／中央銀行		146,809,026	146,305,916	6,653,043	532,243
公共部門企業		10,747,033	11,247,668	885,955	70,876
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関		1,902,985	692,707	439,285	35,143
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー		501,456	1,711,734	501,456	40,116
法人		20,031,285	15,014,675	13,015,829	1,041,266
規制リテール		24,542,407	23,209,256	17,639,274	1,411,142
住宅ローン		2,677,640	2,782,013	1,149,301	91,944
高リスク資産		67,729	17,739	101,594	8,128
その他資産		13,501,269	13,547,272	6,540,049	523,204
証券化エクスポージャー		50,587	50,587	10,117	809
株式エクスポージャー		260,557	260,557	336,765	26,941
デフォルト・エクスポージャー		1,607,734	1,603,827	1,485,347	118,828
オンバランスシートのエクスポージャー合計		222,699,708	216,443,951	48,758,015	3,900,640
オフバランスシートのエクスポージャー					
店頭デリバティブ		2,303,427	2,301,783	549,731	43,979
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー		3,032,123	2,815,485	2,509,642	200,771
デフォルト・エクスポージャー		146,175	146,175	111,680	8,934
オフバランスシートのエクスポージャー合計		5,481,725	5,263,443	3,171,053	253,684
オンバランスシートのエクスポージャー及びオフ バランスシートのエクスポージャーの合計		228,181,433	221,707,394	51,929,068	4,154,324
1.2 内部格付手法によるエクスポージャー					
オンバランスシートのエクスポージャー					
公共部門企業		14,203,714	14,203,714	873,423	69,874
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関		25,477,488	25,477,488	6,691,333	535,307
法人エクスポージャー		232,463,288	232,463,288	152,747,605	12,219,809
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）		176,795,337	176,795,337	114,846,748	9,187,740
b) 法人（企業規模の調整を含む）		50,836,328	50,836,328	33,333,022	2,666,642
c) 特定貸付債権（自己デフォルト確率手法） －プロジェクト・ファイナンス		3,437,178	3,437,178	3,540,500	283,240
d) 特定貸付債権（スロットティング手法） －プロジェクト・ファイナンス		1,394,445	1,394,445	1,027,335	82,187
リテール・エクスポージャー		224,727,260	224,727,260	43,781,004	3,502,480
a) 住宅ローン		95,799,561	95,799,561	15,665,552	1,253,244
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポ ージャー		10,021,219	10,021,219	3,505,292	280,423
c) 割賦金融エクスポージャー		52,450,265	52,450,265	11,398,363	911,869
d) その他リテール・エクスポージャー		66,456,215	66,456,215	13,211,797	1,056,944
デフォルト・エクスポージャー		14,033,726	14,033,726	2,302,100	184,168
オンバランスシートのエクスポージャー合計		510,905,476	510,905,476	206,395,465	1,6511,638
オフバランスシートのエクスポージャー					
店頭デリバティブ		9,429,924	9,429,925	4,019,567	321,565
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー		72,651,418	72,651,418	33,283,576	2,662,686
デフォルト・エクスポージャー		152,660	152,660	18,736	1,499
オフバランスシートのエクスポージャー合計		82,234,002	82,234,003	37,321,879	2,985,750
オンバランスシートのエクスポージャー及びオフ バランスシートのエクスポージャーの合計		593,139,478	593,139,479	243,717,344	19,497,389
1.06倍した後の内部格付手法によるエクスポ ージャー合計				258,340,386	20,667,231
合計（標準的手法によるエクスポージャー及び内 部格付手法によるエクスポージャー）		821,320,911	814,846,873	310,269,454	24,821,555
2.0 市場リスク					
金利リスク				10,630,762	850,461

外国為替リスク	4,964,572	397,166
株式リスク	1,411,319	112,906
コモディティ・リスク	—	—
オプション・リスク	10,282,035	822,563
3.0 オペレーショナル・リスク	42,853,735	3,428,299
4.0 リスクアセット及び資本要件の合計	380,411,877	30,432,950

2020事業年度の当行グループのリスクアセットの総額は増加し、それは主に信用リスクアセット（以下「CRWA」という。）から生じた。増加の主な要因は、顧客の評価移行にある。

表8：内部格付手法によるメイバンクの自己資本の開示

(単位：千マレーシア・リンギット)

エクスポージャー・クラス		総エクスポージャー／顧客関係 管理前の デフォルト時 エクスポージャー	純エクスポージャー／顧客関係 管理後の デフォルト時 エクスポージャー	リスクアセット	8%の最低 資本要件
項目	2020年12月31日現在				
1.0	信用リスク				
1.1	適用免除エクスポージャー（標準的手法）				
	オンバランスシートのエクスポージャー				
	政府／中央銀行	84,389,147	84,389,147	3,149,542	251,963
	公共部門企業	3,472,112	3,472,112	823,935	65,915
	銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	957,672	957,672	80,576	6,446
	保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	13,885	13,885	13,885	1,111
	法人	12,718,103	11,261,425	10,757,117	860,569
	規制リテール	1,838,689	1,563,959	1,209,248	96,740
	住宅ローン	1,198,586	1,196,871	454,153	36,332
	高リスク資産	—	—	—	—
	その他資産	8,429,194	8,429,194	3,336,159	266,893
	証券化エクスポージャー	20,073	20,073	4,015	321
	株式エクスポージャー	343,060	343,060	425,306	34,024
	デフォルト・エクスポージャー	877,363	873,649	1,255,842	100,467
	オンバランスシートのエクスポージャー合計	114,257,884	112,521,047	21,509,778	1,720,781
	オフバランスシートのエクスポージャー				
	店頭デリバティブ	3,155,492	3,155,180	560,765	44,861
	店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー	2,223,565	2,048,109	1,750,267	140,021
	デフォルト・エクスポージャー	14,060	14,060	14,060	1,125
	オフバランスシートのエクスポージャー合計	5,393,117	5,217,349	2,325,092	186,007
	オンバランスシートのエクスポージャー及びオフ バランスシートのエクスポージャーの合計	119,651,001	117,738,396	23,834,870	1,906,788
1.2	内部格付手法によるエクスポージャー				
	オンバランスシートのエクスポージャー				
	公共部門企業	18,547,766	18,547,766	1,134,622	90,770
	銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	36,575,801	36,575,801	9,547,124	763,770
	法人エクスポージャー	149,076,828	149,076,828	99,309,345	7,944,748
	a)法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	115,579,390	115,579,390	75,513,234	6,041,059
	b)法人（企業規模の調整を含む）	29,974,191	29,974,191	20,729,709	1,658,377
	c)特定貸付債権（自己デフォルト確率手法） ープロジェクト・ファイナンス	2,891,431	2,891,431	2,817,825	225,426
	d)特定貸付債権（スロットティング手法） ープロジェクト・ファイナンス	631,816	631,816	248,577	19,886
	リテール・エクスポージャー	69,267,171	69,267,171	13,934,077	1,114,725
	a)住宅ローン	31,317,620	31,317,620	5,448,291	435,863
	b)適格リボルビング型リテール・エクスポー ジャー	5,156,688	5,156,688	1,724,640	137,971
	c)割賦金融エクスポージャー	7,427,098	7,427,098	1,820,705	145,656
	d)その他リテール・エクスポージャー	25,365,765	25,365,765	4,940,441	395,235
	デフォルト・エクスポージャー	6,203,517	6,203,517	397,527	31,802
	オンバランスシートのエクスポージャー合計	279,671,083	279,671,083	124,322,695	9,945,815
	オフバランスシートのエクスポージャー				
	店頭デリバティブ	12,254,566	12,254,566	4,379,007	350,321
	店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー	53,342,158	53,342,158	26,924,428	2,153,954
	デフォルト・エクスポージャー	164,887	164,887	6,746	540
	オフバランスシートのエクスポージャー合計	65,761,611	65,761,611	31,310,181	2,504,815
	オンバランスシートのエクスポージャー及びオフ バランスシートのエクスポージャーの合計	345,432,694	345,432,694	155,632,876	12,450,630
	1.06倍した後の内部格付手法によるエクスポー ジャー合計	—	—	164,970,850	13,197,668
	合計（標準的手法によるエクスポージャー及び内 部格付手法によるエクスポージャー）	465,083,695	463,171,090	188,805,720	15,104,456
2.0	市場リスク				
	金利リスク			10,305,505	824,440

	外国為替リスク	2,372,167	189,773
	株式リスク	93,530	7,482
	コモディティ・リスク	—	—
	オプション・リスク	12,366,151	989,292
3.0	オペレーショナル・リスク	22,345,775	1,787,662
4.0	リスクアセット及び資本要件の合計	236,288,848	18,903,105

表8：内部格付手法によるメイバンクの自己資本の開示（続き）

（単位：千マレーシア・リンギット）

項目	エクスポージャー・クラス 2019年12月31日現在	総エクスポ ジャー／顧客関係 管理前の デフォルト時 エクスポージャー	純エクスポ ジャー／顧客関係 管理後の デフォルト時 エクスポージャー	リスクアセット	8%の最低 資本要件
1.0	信用リスク				
1.1	適用免除エクスポージャー（標準的手法）				
	オンバランスシートのエクスポージャー				
	政府／中央銀行	79,146,128	79,146,128	3,022,189	241,775
	公共部門企業	9,830,601	9,829,261	722,669	57,814
	銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	654,872	654,872	14,334	1,147
	保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	126,923	126,923	126,923	10,154
	法人	9,000,306	7,175,662	6,697,610	535,809
	規制リテール	2,379,807	2,029,933	1,646,240	131,699
	住宅ローン	1,309,668	1,307,845	494,659	39,573
	高リスク資産	—	—	—	—
	その他資産	8,052,752	8,052,752	3,208,021	256,642
	証券化エクスポージャー	50,587	50,587	10,117	809
	株式エクスポージャー	257,896	257,896	333,088	26,647
	デフォルト・エクスポージャー	959,324	957,419	583,399	46,672
	オンバランスシートのエクスポージャー合計	111,768,864	109,589,278	16,859,249	1,348,741
	オフバランスシートのエクスポージャー				
	店頭デリバティブ	2,051,936	2,051,936	333,708	26,697
	店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー	1,887,165	1,705,362	1,700,508	136,041
	デフォルト・エクスポージャー	145,963	145,963	111,387	8,911
	オフバランスシートのエクスポージャー合計	4,085,064	3,903,261	2,145,603	171,649
	オンバランスシートのエクスポージャー及びオフ バランスシートのエクスポージャーの合計	115,853,928	113,492,539	19,004,852	1,520,390
1.2	内部格付手法によるエクスポージャー				
	オンバランスシートのエクスポージャー				
	公共部門企業	6,095,629	6,095,629	865,580	69,246
	銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	45,851,307	45,851,307	10,206,878	816,550
	法人エクスポージャー	159,995,289	159,995,289	99,858,125	7,988,649
	a)法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	126,380,168	126,380,168	76,986,236	6,158,899
	b)法人（企業規模の調整を含む）	29,525,342	29,525,342	18,985,866	1,518,869
	c)特定貸付債権（自己デフォルト確率手法） －プロジェクト・ファイナンス	2,715,593	2,715,593	2,873,006	229,840
	d)特定貸付債権（スロットティング手法） －プロジェクト・ファイナンス	1,374,186	1,374,186	1,013,017	81,041
	リテール・エクスポージャー	67,615,894	67,615,894	13,877,422	1,110,195
	a)住宅ローン	29,450,500	29,450,500	5,349,182	427,935
	b)適格リボルビング型リテール・エクスポ ージャー	5,851,649	5,851,649	1,643,632	131,491
	c)割賦金融エクスポージャー	8,250,123	8,250,123	1,828,924	146,314
	d)その他リテール・エクスポージャー	24,063,622	24,063,622	5,055,684	404,455
	デフォルト・エクスポージャー	6,954,352	6,954,352	485,490	38,839
	オンバランスシートのエクスポージャー合計	286,512,471	286,512,471	125,293,495	10,023,479
	オフバランスシートのエクスポージャー				
	店頭デリバティブ	9,111,857	9,111,857	3,658,180	292,654
	店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブ を除くオフバランスシートのエクスポージャー	46,196,998	46,196,998	21,835,561	1,746,845
	デフォルト・エクスポージャー	128,276	128,276	4,040	323
	オフバランスシートのエクスポージャー合計	55,437,131	55,437,131	25,497,781	2,039,822
	オンバランスシートのエクスポージャー及びオフ バランスシートのエクスポージャーの合計	341,949,602	341,949,602	150,791,276	12,063,301
	1.06倍した後の内部格付手法によるエクスポ ージャー合計	—	—	159,838,753	12,787,099
	合計（標準的手法によるエクスポージャー及び内 部格付手法によるエクスポージャー）	457,803,530	455,442,141	178,843,605	14,307,489
2.0	市場リスク				
	金利リスク			9,862,878	789,030

外国為替リスク	1,508,539	120,683
コモディティ・リスク	—	—
オプション・リスク	10,142,050	811,364
3.0 オペレーショナル・リスク	23,106,901	1,848,552
4.0 リスクアセット及び資本要件の合計	223,463,973	17,877,118

表9：内部格付手法によるメイバンク・イスラミックの自己資本の開示

(単位：千マレーシア・リンギット)

項目	エクスポート・クラス 2020年12月31日現在	総エクスポート ジャー／顧客関 係管理前の デフォルト時 エクスポート ジャー	純エクスポート ジャー／顧客関 係管理後の デフォルト時 エクスポート ジャー	リスク アセット	利益分配 投資口座に 吸収される リスク アセット	利益分配 投資口座の影響 を考慮後のリス ク アセット合計	8%の最低 資本要件
1.0 信用リスク							
1.1 適用免除エクスポートジャー（標準 的手法）							
オンバランスシートのエクスポート ジャー							
政府／中央銀行		27,256,122	27,256,122	8,215	—	8,215	657
公共部門企業		132,009	131,479	74,195	—	74,195	5,936
銀行、開発金融機関及び国際開発 金融機関		—	—	—	—	—	—
保険会社、証券会社及びファン ド・マネージャー		97	97	97	—	97	8
法人		1,475,534	1,267,504	836,734	—	836,734	66,939
規制リテール		1,983,682	1,289,537	1,182,420	—	1,182,420	94,594
住宅ローン		624,101	623,307	226,496	—	226,496	18,120
高リスク資産		36	36	54	—	54	4
その他資産		1,625,770	1,625,770	425,639	—	425,639	34,051
株式エクスポートジャー		1,250	1,250	1,875	—	1,875	150
デフォルト・エクスポートジャー		37,964	37,834	33,898	—	33,898	2,711
オンバランスシートのエクスポート ジャー合計		33,136,565	32,232,936	2,789,623	—	2,789,623	223,170
オフバランスシートのエクスポート ジャー							
店頭デリバティブ		68,992	68,993	68,993	—	68,993	5,519
店頭デリバティブ及びクレジット ・デリバティブを除くオフバラ ンスシートのエクスポートジャー		132,541	111,465	111,465	—	111,465	8,917
オフバランスシートのエクスポート ジャー合計		201,533	180,458	180,458	—	180,458	14,436
オンバランスシートのエクスポート ジャー及びオフバランスシートの エクスポートジャーの合計		33,338,098	32,413,394	2,970,081	—	2,970,081	237,606
1.2 内部格付手法によるエクスポート ジャー							
オンバランスシートのエクスポート ジャー							
公共部門企業		19,233,688	19,233,688	1,092,538	(1,085,858)	6,680	87,403
銀行、開発金融機関及び国際開発 金融機関		2,258,467	2,258,467	329,932	—	329,932	26,395
法人エクスポートジャー		56,309,812	56,309,812	35,581,018	(7,625,423)	27,955,595	2,846,481
a)法人（特定貸付債権及び企業 規模の調整を除く）		41,177,625	41,177,625	25,194,680	(7,569,983)	17,624,697	2,015,574
b)法人（企業規模の調整を含 む）		14,186,761	14,186,761	9,550,069	(16,226)	9,533,843	764,005
c)特定貸付債権（自己デフォル ト確率手法） —プロジェクト・ファイナン ス		925,342	925,342	824,536	(39,214)	785,322	65,963
d)特定貸付債権（スロットティ ング手法） —プロジェクト・ファイナン ス		20,084	20,084	11,733		11,733	939
リテール・エクスポートジャー		141,289,810	141,289,810	26,994,847	(2,300,915)	24,693,932	2,159,588
a)住宅ローン		45,112,848	45,112,848	8,238,594	(786,754)	7,451,840	659,088
b)適格リボルビング型リテー ル・エクスポートジャー		2,261,406	2,261,406	674,152		674,152	53,932
c)割賦金融エクスポートジャー		39,390,049	39,390,049	8,935,527	(275,158)	8,660,369	714,842
d)その他リテール・エクスポート ジャー		54,525,507	54,525,507	9,146,574	(1,239,003)	7,907,571	731,726

デフォルト・エクスポージャー	2,593,415	2,593,415	547,934		547,934	43,835
オンバランスシートのエクスポージャー合計	221,685,192	221,685,192	64,546,269	(11,012,196)	53,534,073	5,163,702
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>						
店頭デリバティブ	608,460	608,460	394,545	—	394,545	31,564
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除くオフバランスシートのエクスポージャー	23,285,234	23,285,234	10,957,198	(1,759,270)	9,197,928	876,576
デフォルト・エクスポージャー	17,768	17,768	8,314	—	8,314	665
オフバランスシートのエクスポージャー合計	23,911,462	23,911,462	11,360,057	—	9,600,787	908,805
オンバランスシートのエクスポージャー及びオフバランスシートのエクスポージャーの合計	245,596,654	245,596,654	75,906,326	(12,771,466)	63,134,859	6,072,507
1.06倍した後の内部格付手法によるエクスポージャー合計			80,460,704	(13,537,754)	66,922,949	6,436,857
合計（標準的手法によるエクスポージャー及び内部格付手法によるエクスポージャー）	278,934,752	278,010,048	83,430,785	(13,537,754)	69,893,030	6,674,463
2.0 市場リスク						
金利水準リスク			604,449	—	604,449	48,356
株式リスク			—	—	—	—
外国為替リスク			573,514	—	573,514	45,881
オプション・リスク			—	—	—	—
3.0 オペレーショナル・リスク			8,499,254	—	8,499,254	679,940
4.0 リスクアセット及び資本要件の合計			93,108,002	(13,537,754)	79,570,247	7,448,640

表9：内部格付手法によるメイバンク・イスラミックの自己資本の開示（続き）

（単位：千マレーシア・リンギット）

項目	エクスポート・クラス 2019年12月31日現在	総エクスポート ジャー／顧客関 係管理前の デフォルト時 エクスポート ジャー	純エクスポート ジャー／顧客関 係管理後の デフォルト時 エクスポート ジャー	リスク アセット	利益分配 投資口座に 吸収される リスク アセット	利益分配 投資口座の影響 を考慮後のリス ク アセット合計	8%の最低 資本要件
1.0 信用リスク							
1.1 適用免除エクスポートジャー（標準的手法）							
オンバランスシートのエクスポートジャー							
政府／中央銀行		36,704,311	36,704,311	8,373	—	8,373	670
公共部門企業		4,042,264	4,041,130	83,689	—	83,689	6,695
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関		—	—	—	—	—	—
保険会社、証券会社及びファン ド・マネージャー		113	113	113	—	113	9
法人		1,465,927	1,221,612	1,046,544	—	1,046,544	83,724
規制リテール		2,105,646	1,508,239	1,368,554	—	1,368,554	109,484
住宅ローン		689,462	688,658	247,653	—	247,653	19,812
高リスク資産		36	36	54	—	54	4
その他資産		687,808	687,808	156,455	—	156,455	12,516
株式エクスポートジャー		1,250	1,250	1,875	—	1,875	150
デフォルト・エクスポートジャー		35,179	33,178	26,801	—	26,801	2,144
オンバランスシートのエクスポートジャー合計		45,731,996	44,886,335	2,940,111	—	2,940,111	235,208
オフバランスシートのエクスポートジャー							
店頭デリバティブ		320	320	320	—	320	26
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除くオフバランスシートのエクスポートジャー		173,059	151,043	129,108	—	129,108	10,328
オフバランスシートのエクスポートジャー合計		173,379	151,363	129,428	—	129,428	10,354
オンバランスシートのエクスポートジャー及びオフバランスシートのエクスポートジャーの合計		45,905,375	45,037,698	3,069,539	—	3,069,539	245,562
1.2 内部格付手法によるエクスポートジャー							
オンバランスシートのエクスポートジャー							
公共部門企業		11,302,594	11,302,594	746,024	(738,182)	7,843	59,682
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関		8,311,367	8,311,367	1,113,633	—	1,113,633	89,091
法人エクスポートジャー		53,769,247	53,769,247	29,392,764	(5,777,373)	23,615,391	2,351,421
a)法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）		40,556,809	40,556,809	20,829,036	(5,699,469)	15,129,567	1,666,323
b)法人（企業規模の調整を含む）		12,330,947	12,330,947	7,812,092	(8,080)	7,804,012	624,967
c)特定貸付債権（自己デフォルト確率手法） —プロジェクト・ファイナンス		721,585	721,585	667,495	—	667,495	53,400
d)特定貸付債権（スロットティング手法） —プロジェクト・ファイナンス		159,906	159,906	84,141	(69,824)	14,317	6,731
リテール・エクスポートジャー		126,823,450	126,823,450	26,155,014	(3,257,854)	22,897,160	2,092,401
a)住宅ローン		40,471,157	40,471,157	8,035,889	(1,031,073)	7,004,816	642,871
b)適格リボルビング型リテール・エクスポートジャー		2,267,294	2,267,294	574,610	—	574,610	45,969
c)割賦金融エクスポートジャー		37,588,196	34,608,017	7,862,689	(699,846)	7,162,843	629,015
d)その他リテール・エクスポートジャー		46,496,803	49,476,982	9,681,826	(1,526,935)	8,154,891	774,546

デフォルト・エクスポージャー	3,029,092	3,029,092	639,693	—	639,693	51,175
オンバランスシートのエクスポージャー合計	203,235,750	203,235,750	58,047,128	(9,773,409)	48,273,720	4,643,770
オフバランスシートのエクスポージャー						
店頭デリバティブ	667,557	667,557	375,734	—	375,734	30,059
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除くオフバランスシートのエクスポージャー	16,247,436	16,247,436	7,122,995	(106,667)	7,016,328	569,840
デフォルト・エクスポージャー	11,635	11,635	4,439	—	4,439	355
オフバランスシートのエクスポージャー合計	16,926,628	16,926,628	7,503,168	(106,667)	7,396,501	600,254
オンバランスシート及びオフバランスシートのエクスポージャーの合計	220,162,378	220,162,378	65,550,296	(9,880,076)	55,670,221	5,244,024
1.06倍した後の内部格付手法によるエクスポージャー合計			69,483,314	(10,472,881)	59,010,434	5,558,665
合計（標準的手法によるエクスポージャー及び内部格付手法によるエクスポージャー）	266,067,753	265,200,076	72,552,853	(10,472,880)	62,079,973	5,804,227
2.0 市場リスク						
金利水準リスク			242,235	—	242,235	19,379
株式リスク			—	—	—	—
外国為替リスク			720,836	—	720,836	57,667
オプション・リスク			709	—	709	57
3.0 オペレーショナル・リスク¹			8,029,045	—	8,029,045	642,324
4.0 リスクアセット及び資本要件の合計¹			81,545,678	(10,472,880)	71,072,798	6,523,654

- 1 メイバンク・イスラミックについて、金額はProsperous Now Account-i (PNA-i) の預金について預金者に分配可能な前払い利益の累積に関連して、メイバンク・イスラミックの事業体レベルでは2020年12月31日に前年度の調整として認識された税抜き218,525,000マレーシア・リンギットの調整を含まない。PNA-iの預金者に分配される前払い利益の累積に関連する税引後の調整額は、メイバンク・イスラミックの事業体レベルでは、2020年12月31日に終了した事業年度に前年度の調整として認識されたが、当行グループでは当期の費用として認識された。

自己資本充実度評価プロセス（ICAAP）

<中 略>

第1の柱対象リスク及び第2の柱対象リスクの評価

<中 略>

一般に認められるリスク評価方法が十分に整備されていないことを理由としてリスクを容易に定量化できない場合、専門家の判断により、リスクの規模及び重要性が決定される。また、当行グループは第2の柱のスコアカード評価を強化するために、将来を見据えた要素も取り入れている。その場合当行グループのICAAPはこのような定量化不能な重要リスクの管理にあたり定性的管理を重視する。定性的対策は以下を含む。

<中 略>

信用リスク

<中 略>

信用リスクの管理

<中 略>

企業及び機関の信用リスクは事業ユニットによって評価される。その際、各顧客は関連する質的・量的要因（顧客の財務状況、将来のキャッシュ・フロー、提供されるファシリティ及び証券の種類を含む。）の評価に基づき信用格付を付される。かかる与信は、オリジネーターから独立した当事者から評価と承認を受ける。

<中 略>

表10：信用リスク・エクスポージャーの開示－メイバンク・グループの地域別分析

(単位：千マレーシア・リンギット)

エクスポージャー・クラス	マレーシア	シンガポール	インドネシア	その他海外 ユニット	合計
2020年12月31日現在					
適用免除エクスポージャー（標準的手法）					
政府／中央銀行	74,178,489	52,747,970	9,083,694	13,061,908	149,072,061
公共部門企業	969,480	3,346,829	—	52,221	4,368,530
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	2,521,208	125,411	—	21,527	2,668,146
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	382,476	452,930	—	20,154	855,560
法人	5,893,209	7,710,781	3,314,422	7,450,575	24,368,987
規制リテール	3,733,315	9,837,470	4,305,461	5,996,276	23,872,522
住宅ローン	1,536,957	17,655	68,898	1,041,339	2,664,848
高リスク資産	54,997	1,693	—	—	56,691
その他資産	7,598,515	2,541,992	2,739,882	1,388,287	14,268,676
証券化エクスポージャー	20,073	—	—	—	20,073
株式エクスポージャー	343,311	2,018	4,078	—	349,407
標準的手法合計	97,232,030	76,784,749	19,516,435	29,032,287	222,565,501
内部格付手法の下でのエクスポージャー					
公共部門企業	26,519,536	—	—	—	26,519,536
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	12,542,956	6,022,613	2,231,931	11,214,769	32,012,269
法人エクスポージャー	159,550,196	67,110,063	18,133,604	39,166,337	283,960,200
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を 除く）	111,695,737	48,564,127	18,133,604	38,009,086	216,402,554
b) 法人（企業規模の調整を含む）	42,644,058	18,545,936	—	821,222	62,011,216
c) 特定貸付債権（自己デフォルト確率手法） －プロジェクト・ファイナンス	4,515,599	—	—	336,029	4,851,628
d) 特定貸付債権（スロットティング手法） －プロジェクト・ファイナンス	694,802	—	—	—	694,802
リテール・エクスポージャー	206,923,623	51,041,933	8,607,605	—	266,573,161
a) 住宅ローン	72,694,847	24,590,549	2,347,953	—	99,633,349
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポ ージャー	14,103,713	5,365,328	1,009,719	—	20,478,760
c) 割賦金融エクスポージャー	45,841,871	6,964,268	3,435,347	—	56,241,486
d) その他リテール・エクスポージャー	74,283,192	14,121,788	1,814,586	—	90,219,566
内部格付手法合計	405,536,311	124,174,609	28,973,140	50,381,106	609,065,166
標準的及び内部格付手法合計	502,768,341	200,959,358	48,489,575	79,413,393	831,630,667

表10：信用リスク・エクスポージャーの開示－メイバンク・グループの地域別分析（続き）

（単位：千マレーシア・リンギット）

エクスポージャー・クラス	マレーシア	シンガポール	インドネシア	その他海外 ユニット	合計
2019年12月31日現在					
適用免除エクスポージャー（標準的手法）					
政府／中央銀行	86,243,082	38,818,758	8,151,428	15,377,897	148,591,165
公共部門企業	7,690,309	3,084,697	—	—	10,775,006
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	1,799,665	96,365	—	6,955	1,902,985
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	166,189	374,420	—	—	540,609
法人	5,652,972	6,681,171	3,971,693	7,443,773	23,749,609
規制リテール	4,434,649	8,381,172	6,678,939	6,358,579	25,853,339
住宅ローン	1,723,015	17,064	134,447	844,363	2,718,889
高リスク資産	53,278	3,052	10,182	1,242	67,754
その他資産	7,454,013	2,109,626	2,928,788	1,178,506	13,670,933
証券化エクスポージャー	50,587	—	—	—	50,587
株式エクスポージャー	258,156	2,020	381	—	260,557
標準的手法合計	115,525,915	59,568,345	21,875,858	31,211,315	228,181,433
内部格付手法の下でのエクスポージャー					
公共部門企業	14,337,835	—	—	—	14,337,835
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	15,939,501	4,992,795	3,407,305	12,013,462	36,353,063
法人エクスポージャー	159,136,372	73,881,820	19,429,324	38,674,758	291,122,274
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を 除く）	112,635,904	54,442,455	19,429,324	37,999,670	224,507,353
b) 法人（企業規模の調整を含む）	41,135,550	19,439,365	—	—	60,574,915
c) 特定貸付債権（自己デフォルト確率手法） －プロジェクト・ファイナンス	4,140,125	—	—	—	4,140,125
d) 特定貸付債権（スロットティング手法） －プロジェクト・ファイナンス	1,224,793	—	—	675,088	1,899,881
リテール・エクスポージャー	191,432,837	49,944,856	9,948,613	—	251,326,306
a) 住宅ローン	65,366,088	26,995,005	4,523,109	—	96,884,202
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポ ージャー	12,533,815	5,906,128	1,235,318	—	19,675,261
c) 割賦金融エクスポージャー	43,036,257	7,366,526	4,190,186	—	54,592,969
d) その他リテール・エクスポージャー	70,496,677	9,677,197	—	—	80,173,874
内部格付手法合計	380,846,545	128,819,471	32,785,242	50,688,220	593,139,478
標準的及び内部格付手法合計	496,372,460	188,387,816	54,661,100	81,899,535	821,320,911

表11：信用リスク・エクスポージャーの開示－メイバンクの地域別分析

(単位：千マレーシア・リングギット)

エクスポージャー・クラス	マレーシア	シンガポール	その他海外 ユニット	合計
2020年12月31日現在				
適用免除エクスポージャー（標準的手法）				
政府／中央銀行	46,087,180	31,358,051	9,823,390	87,268,621
公共部門企業	835,381	2,586,153	52,221	3,473,755
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	832,264	125,408	—	957,672
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	375,044	—	20,154	395,198
法人	4,189,249	7,048,703	4,277,550	15,515,502
規制リテール	1,601,358	—	338,403	1,939,761
住宅ローン	900,685	—	316,057	1,216,742
高リスク資産	30	—	—	30
その他資産	7,749,298	362,410	408,879	8,520,587
証券化エクスポージャー	20,073	—	—	20,073
株式エクスポージャー	341,042	2,018	—	343,060
標準的手法合計	62,931,604	41,482,743	15,236,654	119,651,001
内部格付手法の下でのエクスポージャー				
公共部門企業	21,047,591	—	—	21,047,591
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	34,273,621	5,705,811	9,945,216	49,924,648
法人エクスポージャー	105,845,842	51,467,894	36,448,139	193,761,875
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	76,294,792	42,771,462	35,290,888	154,357,142
b) 法人（企業規模の調整を含む）	26,142,447	8,696,432	821,222	35,660,101
c) 特定貸付債権（自己デフォルト確率手法）				
－プロジェクト・ファイナンス	2,762,415	—	336,029	3,098,444
d) 特定貸付債権（スロットティング手法）				
－プロジェクト・ファイナンス	646,188	—	—	646,188
リテール・エクスポージャー	80,698,580	—	—	80,698,580
a) 住宅ローン	31,600,139	—	—	31,600,139
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	10,456,841	—	—	10,456,841
c) 割賦金融エクスポージャー	7,479,678	—	—	7,479,678
d) その他リテール・エクスポージャー	31,161,922	—	—	31,161,922
内部格付手法合計	241,865,634	57,173,705	46,393,355	345,432,694
標準的及び内部格付手法合計	304,797,238	98,656,448	61,630,009	465,083,695

表11：信用リスク・エクスポージャーの開示－メイバンクの地域別分析（続き）

（単位：千マレーシア・リンギット）

エクスポージャー・クラス	マレーシア	シンガポール	その他海外 ユニット	合計
2019年12月31日現在				
適用免除エクスポージャー（標準的手法）				
政府／中央銀行	49,035,558	19,475,405	12,365,060	80,876,023
公共部門企業	7,145,763	2,686,712	—	9,832,475
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	558,620	96,252	—	654,872
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	160,984	—	—	160,984
法人	3,933,378	3,931,629	4,245,524	12,110,531
規制リテール	2,071,224	—	416,771	2,487,995
住宅ローン	1,019,751	—	304,004	1,323,755
高リスク資産	24	—	—	24
その他資産	7,321,198	543,850	233,739	8,098,787
証券化エクスポージャー	50,587	—	—	50,587
株式エクスポージャー	255,875	2,020	—	257,895
標準的手法合計	71,552,962	26,735,868	17,565,098	115,853,928
内部格付手法の下でのエクスポージャー				
公共部門企業	6,169,767	—	—	6,169,767
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	41,715,999	4,787,508	10,726,685	57,230,192
法人エクスポージャー	108,203,052	57,750,192	35,261,842	201,215,086
a) 法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	78,116,264	48,081,775	34,586,754	160,784,793
b) 法人（企業規模の調整を含む）	26,085,618	9,668,417	—	35,754,035
c) 特定貸付債権（自己デフォルト確率手法）	—	—	—	—
－プロジェクト・ファイナンス	2,841,058	—	—	2,841,058
d) 特定貸付債権（スロットティング手法）	—	—	—	—
－プロジェクト・ファイナンス	1,160,112	—	675,088	1,835,200
リテール・エクスポージャー	77,334,557	—	—	77,334,557
a) 住宅ローン	29,747,476	—	—	29,747,476
b) 適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	9,415,941	—	—	9,415,941
c) 割賦金融エクスポージャー	8,293,216	—	—	8,293,216
d) その他リテール・エクスポージャー	29,877,924	—	—	29,877,924
内部格付手法合計	233,423,375	62,537,700	45,988,527	341,949,602
標準的及び内部格付手法合計	304,976,337	89,273,568	63,553,625	457,803,530

表12：信用リスク・エクスポージャーの開示－メイバンク・イスラミックの地域別分析

(単位：千マレーシア・リンギット)

エクスポージャー・クラス	2020年12月31日現在合計	2019年12月31日現在合計
標準的手法の下でのエクスポージャー		
政府／中央銀行	27,256,122	36,704,311
公共部門企業	134,099	4,068,364
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	—	—
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	7,434	5,205
法人	1,679,278	1,603,560
規制リテール	1,997,751	2,131,513
住宅ローン	636,271	703,264
高リスク資産	36	36
その他資産	1,625,857	687,872
株式エクスポージャー	1,250	1,250
標準的手法合計	33,338,098	45,905,375
内部格付手法の下でのエクスポージャー		
公共部門企業	22,174,896	11,362,577
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	2,549,985	8,649,864
法人エクスポージャー	71,850,297	66,776,401
a)法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	53,297,651	50,178,870
b)法人（企業規模の調整を含む）	16,691,908	15,094,136
c)特定貸付債権（自己デフォルト確率手法）		
－プロジェクト・ファイナンス	1,812,124	1,299,067
d)特定貸付債権（スロットティング手法）		
－プロジェクト・ファイナンス	48,614	204,328
リテール・エクスポージャー	149,021,476	133,373,536
a)住宅ローン	45,450,789	40,838,405
b)適格リボルビング型リテール・エクスポージャー	3,646,873	3,117,874
c)割賦金融エクスポージャー	39,554,233	34,743,041
d)その他リテール・エクスポージャー	60,369,581	54,674,216
内部格付手法合計	245,596,654	220,162,378
標準的及び内部格付手法合計	278,934,752	266,067,753

[次へ](#)

<中 略>

信用減損方針並びに貸出金及びその他債権の分類及び減損引当金

<中 略>

減損処理－個別評価

当行グループは、個別に重要性が高いと認められる貸出金及びその他債権について、減損の客観的証拠が存在するか否かを評価している。

<中 略>

バーゼルⅡ規制

<中 略>

・ デフォルト時エクスポージャー

<中 略>

経済危機の期間における内部実績がデフォルト時エクスポージャーの見積りに考慮され、景気後退期と平常時のデフォルト時エクスポージャーに重大な乖離がある場合は、景気後退期デフォルト時エクスポージャーがリスクアセットの計算に使用される。

<中 略>

表23：メイバンクのリテール以外におけるデフォルト確率の変動幅（内部格付手法）別エクスポージャーの開示

(単位：別段の記載のない限り千マレーシア・リンギット)					
デフォルト確率の変動幅 (%)	顧客関係管理後のデフォルト時エクスポージャー	エクスポージャー加重平均デフォルト時損失率 (%)	エクスポージャー加重平均リスク・ウェイト (%)	未引出コミットメント	リスクアセット
2020年12月31日現在					
リテール以外のエクスポージャー					
銀行					
0.0000－0.0470	3,958,421	42.96	0.09	—	340,782
0.0470－0.1460	40,888,664	44.12	0.22	734,221	9,137,903
0.1460－0.9280	4,042,874	43.76	0.53	2,262	2,125,231
0.9280－100	1,034,689	45.00	1.31	861	1,359,169
100	—	—	—	—	—
銀行エクスポージャー合計	49,924,648	—	—	737,344	12,963,085
公共部門企業					
0.0000－0.1200	11,094,399	44.99	0.00	2,080	2,330
0.1200－0.6440	5,293,361	34.65	0.55	3,270,414	2,917,582
0.6440－3.4650	4,634,663	45.00	0.00	2,415	834
3.4650－100	25,168	44.94	0.02	149	606
100	—	—	—	—	—
公共部門企業合計	21,047,591	—	—	3,275,058	2,921,352
法人（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）					
0.0000－0.1200	26,524,897	43.22	0.22	12,679,389	5,792,857
0.1200－0.6440	66,676,694	43.27	0.54	23,632,937	35,982,060
0.6440－3.4650	46,808,852	42.66	0.89	15,233,757	41,616,776
3.4650－100	9,004,774	40.81	1.51	1,539,140	13,631,243
100	5,341,924	44.03	—	261,733	—
法人合計（特定貸付債権及び企業規模の調整を除く）	154,357,141	—	—	53,346,956	97,022,936
法人（企業規模の調整を含む）					
0.0000－0.1200	927,760	41.05	0.21	660,393	196,518
0.1200－0.6440	13,159,993	39.24	0.43	3,620,372	5,673,448
0.6440－3.4650	16,659,597	38.20	0.75	4,431,163	12,467,196
3.4650－100	4,585,552	36.45	1.15	1,493,707	5,291,802
100	327,199	41.96	0.00	21,402	539
法人合計（企業規模の調整を含む）	35,660,101	—	—	10,227,037	23,629,503
特定貸付債権（自己デフォルト確率手法）					
0.0000－0.1200	—	—	—	—	—
0.1200－0.6440	2,384,312	45.00	0.85	4,476	2,016,538
0.6440－3.4650	345,181	44.56	1.04	17,730	360,668
3.4650－99.9999	368,952	45.00	1.56	—	577,035
100	—	—	—	—	—
特定貸付債権合計（自己デフォルト確率手法）	3,098,445	—	—	22,206	2,954,241
リテール以外のエクスポージャー合計	264,087,926	—	—	67,608,601	139,491,117

<中 略>

独立したモデル検証

<中 略>

このリスクを管理するために、モデル・リスク管理枠組みが2019年に導入され、メイバンク・グループ全体で使用されているモデルを管理するために、全体的なガバナンス並びにモデルの全期間を通じた明白な役割及び責任を提供する。グループのデジタル化目標に沿って、事業分析及び意思決定をサポートするための新しいモデルが導入されている。このようなモデルには、これらのモデルが設計された目的に適合していることを保証するために、適切なガバナンス、監視、モニタリングが必要である。モデル・リスク管理の一部として、モデルが期待どおりに機能しているか否かを査定する、モデル検証が行われる。当行グループのモデル検証機能は、役割の履行において必要な独立性を提供する目的のため、モデル開発機能及びモデル・ユーザーとは異なっている。規制要件に従って、資本計算のために使用されるすべての信用内部格付モデル及びMFRS第9号の金融モデルは、モデル検証チームによる独立した検証の対象となる。さらに、最善の慣行の一環として、評価及び価格決定に使用される市場リスク・モデル等のその他の重要なモデルも、検証の対象となる。モデル検証の承認及び監督は、専門委員会及び関連するリスク管理委員会によって管理される。モデル検証及び承認委員会として知られる専門委員会は、定期的に会合しており、かかる委員はリスク及びビジネス・ステークホルダーにより選出される。

モデル検証の範囲及び頻度

<中 略>

年次審査に加えて、モデルが期待通りに作用していること、及びモデルの開発に使われた仮定が適切なままであることを確かにするために頻繁な監視がモデルの所有者によって行われている。

<中 略>

表29：メイバンク・グループの信用リスク軽減分析（標準的手法）についての開示

（単位：千マレーシア・リンギット）

エクスポージャー・クラス	顧客関係管理前の エクスポージャー	保証／クレ ジット・デリ バティブでカ バーされるエク スポージャー	適格金融担保で カバーされる エクスポージャー	その他の 適格担保で カバーされる エクスポージャー
2020年12月31日現在				
<u>オンバランスシートのエクスポージャー</u>				
政府／中央銀行	146,186,501	—	—	—
公共部門企業	4,364,797	—	530	—
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	2,668,146	—	—	—
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	466,307	—	—	—
法人	20,923,703	468,046	5,170,119	—
規制リテール	22,743,556	—	1,521,170	—
住宅ローン	2,618,565	—	2,509	—
高リスク資産	56,661	—	—	—
その他資産	14,033,243	—	1,330	—
証券化エクスポージャー	20,073	—	—	—
株式エクスポージャー	349,407	—	—	—
デフォルト時エクスポージャー	1,474,887	—	4,399	—
オンバランスシートのエクスポージャー合計	215,905,846	468,046	6,700,057	—
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>				
店頭デリバティブ	3,435,412	—	77,159	—
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く				
オフバランスシートのエクスポージャー	3,210,111	—	295,619	—
デフォルト時エクスポージャー	14,132	—	—	—
オフバランスシートのエクスポージャー合計	6,659,655	—	372,778	—
オンバランスシート及びオフバランスシートのエク スポージャー合計	222,565,501	468,046	7,072,835	—
2019年12月31日現在				
<u>オンバランスシートのエクスポージャー</u>				
政府／中央銀行	146,809,026	—	—	—
公共部門企業	10,747,033	6,947,146	2,474	—
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	1,902,985	—	—	—
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	501,456	—	—	—
法人	20,031,285	446,972	6,623,944	29,682
規制リテール	24,542,407	—	1,608,290	—
住宅ローン	2,677,640	—	2,627	125,394
高リスク資産	67,729	—	—	—
その他資産	13,501,269	—	3,987	—
証券化エクスポージャー	50,587	—	—	—
株式エクスポージャー	260,557	—	—	—
デフォルト時エクスポージャー	1,607,734	—	3,907	16,585
オンバランスシートのエクスポージャー合計	222,699,708	7,394,118	8,245,229	171,661
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>				
店頭デリバティブ	2,303,427	—	1,644	—
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く				
オフバランスシートのエクスポージャー	3,032,123	1,301	212,628	305
デフォルト時エクスポージャー	146,175	—	—	—
オフバランスシートのエクスポージャー合計	5,481,725	1,301	214,272	305
オンバランスシート及びオフバランスシートのエク スポージャー合計	228,181,433	7,395,419	8,459,501	171,966

表30：メイバンクの信用リスク軽減分析（標準的手法）についての開示

（単位：千マレーシア・リンギット）

エクスポージャー・クラス	顧客関係管理前の エクスポージャー	保証／クレ ジット・デリ バティブでカ バーされるエク スポージャー	適格金融担保で カバーされる エクスポージャー	その他の 適格担保で カバーされる エクスポージャー
2020年12月31日現在				
<u>オンバランスシートのエクスポージャー</u>				
政府／中央銀行	84,389,147	—	—	—
公共部門企業	3,472,112	—	—	—
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	957,672	—	—	—
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	13,885	—	—	—
法人	12,718,103	37,276	1,458,472	—
規制リテール	1,838,689	—	274,732	—
住宅ローン	1,198,586	—	1,715	—
高リスク資産	—	—	—	—
その他資産	8,429,194	—	—	—
証券化エクスポージャー	20,073	—	—	—
株式エクスポージャー	343,060	—	—	—
デフォルト時エクスポージャー	877,363	—	3,714	—
オンバランスシートのエクスポージャー合計	114,257,884	37,276	1,738,633	—
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>				
店頭デリバティブ	3,155,492	—	312	—
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く	—	—	—	—
オフバランスシートのエクスポージャー	2,223,565	—	173,660	—
デフォルト時エクスポージャー	14,060	—	—	—
オフバランスシートのエクスポージャー合計	5,393,117	—	173,972	—
オンバランスシート及びオフバランスシートのエク スポージャー合計	119,651,001	37,276	1,912,605	—
2019年12月31日現在				
<u>オンバランスシートのエクスポージャー</u>				
政府／中央銀行	79,146,128	—	—	—
公共部門企業	9,830,601	6,604,309	1,340	—
銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	654,872	—	—	—
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	126,923	—	—	—
法人	9,000,306	269,849	1,211,497	—
規制リテール	2,379,807	—	352,931	—
住宅ローン	1,309,668	—	1,824	—
高リスク資産	—	—	—	—
その他資産	8,052,752	—	—	—
証券化エクスポージャー	50,587	—	—	—
株式エクスポージャー	257,896	—	—	—
デフォルト時エクスポージャー	959,324	—	1,906	—
オンバランスシートのエクスポージャー合計	111,768,864	6,874,158	1,569,498	—
<u>オフバランスシートのエクスポージャー</u>				
店頭デリバティブ	2,051,936	—	—	—
店頭デリバティブ及びクレジット・デリバティブを除く	—	—	—	—
オフバランスシートのエクスポージャー	1,887,165	375	177,793	—
デフォルト時エクスポージャー	145,963	—	—	—
オフバランスシートのエクスポージャー合計	4,085,064	375	177,793	—
オンバランスシート及びオフバランスシートのエク スポージャー合計	115,853,928	6,874,533	1,747,291	—

<中 略>

標準的手法による信用エクスポージャー

<中 略>

標準的手法は、固定のリスク・ウェイトにより信用リスクを測定するものであり、自己資本の計算方法の中では最も精緻でない方法である。標準的手法に基づき適用されるリスク・ウェイトは、マレーシア中央銀行により定められており、エクスポージャーが割当てられる資産クラスに基づいている。標準的手法によるエクスポージャーについては、自己資本の計算において、承認された適格外部格付機関（以下「ECAI」という。）による格付及び資産クラスに基づく所定のリスク・ウェイトが使用される。

当行グループが利用するECAIには、フィッチ・レーティングス、ムーディーズ・インベスター・サービス、スタンダード&プアーズ、レーティング・エージェンシー・オブ・マレーシア、マレーシア・レーティング・コーポレーション（以下「MARC」という。）及び格付投資情報センターが含まれる。承認されたECAIにより提供される評価は、規制当局が定める格付等級に分類される。

<中 略>

[次へ](#)

表38：メイバンク・グループの標準的手法によるリスク・ウェイトに関する信用リスクの開示に関する情報

(単位：千マレーシア・リンギット)

リスク・ウェイト	エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）											エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）合計	リスクアセット合計
	政府／中央銀行	公共部門企業	銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	法人	規制リテール	住宅ローン	高リスク資産	その他資産	証券化	株式	*	*
2020年12月31日現在													
0%	134,748,160	—	768,859	—	467,344	—	—	—	6,312,870	—	—	142,297,233	—
20%	5,197,302	4,060,336	1,747,419	—	420,554	—	—	—	1,330,209	—	—	12,755,820	2,551,164
35%	—	—	—	—	—	—	1,856,053	—	—	—	—	1,856,053	649,619
50%	7,637,813	131,466	151,868	—	300,272	22,756	197,618	—	—	—	—	8,441,793	4,220,896
75%	—	—	—	—	—	20,310,657	554,389	—	—	—	—	20,865,046	15,648,784
100%	1,056,715	176,029	—	855,561	16,974,789	1,451,266	53,855	—	6,537,271	—	180,870	27,286,356	27,286,357
150%	431,933	—	—	—	805,137	497,732	425	56,691	9,836	—	168,536	1,970,290	2,955,437
合計	149,071,923	4,367,831	2,668,146	855,561	18,968,096	22,282,411	2,662,340	56,691	14,190,186	20,073	349,406	215,472,591*	53,312,257*
2019年12月31日現在													
0%	134,599,734	6,947,146	779,752	—	1,791,935	314,192	—	—	6,619,107	—	—	151,051,866	—
20%	5,586,076	3,663,493	407,776	—	309,141	—	—	—	424,480	—	—	10,390,966	2,078,196
35%	—	—	—	—	—	—	2,046,827	—	—	—	—	2,046,827	716,389
50%	5,684,733	—	715,458	—	1,040,999	30,616	212,252	—	—	—	—	7,684,058	3,842,028
75%	—	—	—	—	—	21,983,167	413,363	—	—	—	—	22,396,530	16,797,398
100%	2,720,485	161,573	—	540,609	15,439,251	1,657,202	43,819	—	6,618,737	—	—	27,289,816	27,289,816
150%	—	—	—	—	47,501	526,169	—	67,754	2,911	—	—	796,752	1,195,125
合計	148,591,028	10,772,212	1,902,986	540,609	18,628,827	24,511,346	2,716,261	67,754	13,665,235	50,587	260,557	221,656,815*	51,918,952*

* エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）合計及びリスクアセット合計は、証券化を含まない。

表39：メイバンクの標準的手法によるリスク・ウェイトに関する信用リスクの開示に関する情報

(単位：千マレーシア・リングット)

エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）												エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）	リスクアセット
リスク・ウェイト	政府／中央銀行	公共部門企業	銀行、開発金融機関及び国際開発金融機関	保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	法人	規制リテール	住宅ローン	高リスク資産	その他資産	証券化	株式	合計	合計
2020年12月31日現在													
0%	78,835,948	—	554,791	—	36,573	—	—	—	4,639,277	—	—	84,066,589	—
20%	5,108,224	3,228,055	402,881	—	420,554	—	—	—	567,197	—	—	9,726,911	1,945,382
35%	—	—	—	—	—	—	1,046,461	—	—	—	—	1,046,461	366,261
50%	2,815,100	131,466	—	—	296,324	611	137,112	—	—	—	—	3,380,613	1,690,306
75%	—	—	—	—	—	1,422,368	6,382	—	—	—	—	1,428,750	1,071,562
100%	77,279	114,175	—	395,197	12,387,660	200,559	25,073	—	3,313,801	—	178,568	16,692,312	16,692,313
150%	431,933	—	—	—	773,942	6,290	—	30	—	—	164,491	1,376,686	2,065,031
合計	87,268,484	3,473,696	957,672	395,197	13,915,053	1,629,828	1,215,028	30	8,520,275	20,073	343,059	117,718,322 [*]	23,830,855
2019年12月31日現在													
0%	72,434,977	6,604,309	583,204	—	264,177	—	—	—	4,505,267	—	—	84,391,934	—
20%	5,544,212	3,128,027	71,668	—	218,011	—	—	—	424,330	—	—	9,386,248	1,877,249
35%	—	—	—	—	—	—	1,149,496	—	—	—	—	1,149,496	402,324
50%	1,949,496	—	—	—	819,016	826	142,304	—	—	—	—	2,911,642	1,455,822
75%	—	—	—	—	—	1,699,795	7,502	—	—	—	—	1,707,297	1,280,472
100%	947,200	98,580	—	160,984	8,831,582	390,663	22,630	—	3,169,120	—	107,507	13,728,266	13,728,266
150%	—	—	—	—	5,250	11,406	—	24	—	—	150,388	167,068	250,602
合計	80,875,885	9,830,916	654,872	160,984	10,138,036	2,102,690	1,321,932	24	8,098,717	50,587	257,895	113,441,951 [*]	18,994,735 [*]

* エクスポージャー（相殺及び信用リスク軽減後）合計及びリスクアセット合計は、証券化を含まない。

<中 略>

[次へ](#)

表41：メイバンク・グループのECAIによる格付に基づく格付エクスポージャーの開示

(単位：千マレーシア・リンギット)

エクスポージャー・クラス	格付区分					合計
	1	2	3	4	5	
2020年12月31日現在						
オンバランスシート及びオフバランスシートのエクスポージャー						
格付エクスポージャー						
A)法人の格付						
公共部門企業	—	4,060,336	131,466	176,029	176,029	4,543,860
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	—	—	—	855,561	—	855,561
法人	467,344	420,554	300,272	16,974,789	805,137	18,968,096
B)政府／中央銀行の格付	—	—	—	—	—	—
政府／中央銀行	134,748,160	5,197,302	7,637,813	1,056,715	431,933	149,071,923
C)金融機関の格付	—	—	—	—	—	—
銀行、国際開発金融機関及び開発金融機関	768,859	1,747,419	151,868	—	—	—
エクスポージャー合計	135,984,363	11,425,611	8,221,419	19,063,094	1,413,099	173,439,440
2019年12月31日現在						
オンバランスシート及びオフバランスシートのエクスポージャー						
格付エクスポージャー						
A)法人の格付						
公共部門企業	6,947,146	3,663,493	—	—	161,573	10,772,212
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	—	—	—	—	540,609	540,609
法人	1,791,934	309,141	1,040,999	47,501	15,439,251	18,628,826
B)政府／中央銀行の格付						
政府／中央銀行	134,599,733	5,586,076	5,684,733	—	2,720,485	148,591,027
C)金融機関の格付						
銀行、国際開発金融機関及び開発金融機関						
エクスポージャー合計	143,338,813	9,558,710	6,725,732	47,501	18,861,918	178,532,674

表42：メイバンクのECAIによる格付に基づく格付エクスポージャーの開示

(単位：千マレーシア・リンギット)

エクスポージャー・クラス	格付区分					合計
	1	2	3	4	5	
2020年12月31日現在						
オンバランスシート及びオフバランスシートのエクスポージャー						
格付エクスポージャー						
A)法人の格付						
公共部門企業	—	3,228,055	131,466	—	114,175	3,473,695
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	—	—	—	—	395,197	395,197
法人	36,573	420,554	296,324	773,942	12,387,660	13,915,054
B)政府／中央銀行の格付						
政府／中央銀行	78,835,948	5,108,224	2,815,100	—	77,279	86,836,550
C)金融機関の格付						
銀行、国際開発金融機関及び開発金融機関	—	—	—	—	—	—
	554,791	402,881	—	—	—	957,672
エクスポージャー合計	79,427,312	9,159,714	3,242,890	773,942	12,974,311	105,578,168
2019年12月31日現在						
オンバランスシート及びオフバランスシートのエクスポージャー						
格付エクスポージャー						
A)法人の格付						
公共部門企業	6,604,309	3,128,027	—	—	98,581	9,830,917
保険会社、証券会社及びファンド・マネージャー	—	—	—	—	160,984	160,984
法人	264,177	218,011	819,016	5,250	8,831,582	10,138,036
B)政府／中央銀行の格付						
政府／中央銀行	72,434,977	5,544,212	1,949,496	—	947,200	80,875,885
C)金融機関の格付						
銀行、国際開発金融機関及び開発金融機関	—	—	—	—	—	—
	583,204	71,668	—	—	—	654,872
エクスポージャー合計	79,886,667	8,961,918	2,768,512	5,250	10,038,347	101,660,694

<中 略>

カウンターパーティ信用リスク

<中 略>

限度額

カウンターパーティ信用リスク・エクスポージャーは、単一のカウンターパーティ又はカウンターパーティのグループの場合のいずれも、カウンターパーティ限度額によって管理されており、またマレーシア中央銀行の単一カウンターパーティ・エクスポージャー限度額（以下「SCEL」という。）に従っている。当行グループは、単一のカウンターパーティ又は関連するカウンターパーティのグループに対するエクスポージャーが、常に適度な範囲内であることを確実にするため、エクスポージャーを積極的に監視して管理している。カウンターパーティ信用リスク・エクスポージャーは、市場のリスク要因により重大な影響を受ける可能性がある。当行グループは、適切な行動を特定し、見直しかつ各リスク委員会に対し速やかに提案する専門チームを設置している。

<中 略>

市場リスク

<中 略>

取引市場リスク

<中 略>

ディーラーは、設定された取引制限を常に遵守することが要求され、承認された方針の定めにより許容されない商品／活動について取引することを厳しく禁じられている。取引リスクが経営陣の注視を必要とする場合において、取引方針及び取引制限のいかなる不遵守に対しても迅速な措置が確実に講じられるように、指定当局に対して報告がなされる堅固な上申プロセスがある。情報提供及びさらなる審議のため、上席経営陣／委員会に月次報告が提示される。

非取引市場リスク

<中 略>

銀行勘定における金利リスク／利回りリスク（IRR／RoRBB）

<中 略>

非確定性を特徴とする商品等の特定のポートフォリオは、金利の変動及び景気循環に関連する顧客／商品の動向パターンを把握するため、定期的な統計的モデリングの適用を受ける。定期的なリスク査定及びストレステストは、ポートフォリオがリスク許容度及び不利な金利シナリオに耐えることを確実にするために適用される。

<中 略>

銀行勘定における株式リスク

<中 略>

資本性金融商品は、通常は純損益を通じた公正価値（以下「FVTPL」という。）で測定されるが、売買目的でない資本性金融商品について取引開始時に取消不能な選択を行った場合には、当行グループ及び当行は、その変動をその他の包括利益を通じた公正価値（以下「FVOCI」という。）を通じて測定する（認識中止時に純損益に振り替えることはない）。

＜中 略＞

非金融リスク

＜中 略＞

リスク管理及び報告

方法及びツール導入の支援は、明確に定義されたプロセスであり、それは、非金融リスク・エクスポージャーを効果的に監視する際に経験する事業及び業務の非金融リスク・エクスポージャーについて、当行グループ内の特定のステークホルダー（例、経営陣及び関連リスク委員会）への適時な対応及び報告を促進する。これは、非金融リスク事件、そのトレンド、リスク「ホットスポット」、RCSAリスク特性、KRIによるリスク・エクスポージャー・レベル及び外注サービス提供会社のパフォーマンスの継続的な見直し、管理、報告及び検討を含む。

＜中 略＞

投資口座

＜中 略＞

非制限投資口座の実績

＜中 略＞

2020年12月31日現在	(%)
総資産利益率（ROA）	4.08%
平均分配可能純利益	4.50%
投資口座所有者に起因する平均分配可能純利益	1.64%
投資口座所有者に対する利益配当率	36.53%
（単位：千マレーシア・リンギット）	
非制限投資口座より資金援助される減損した資産	87,919
非制限投資口座より資金援助されるECLステージ1引当金	43,653
非制限投資口座より資金援助されるECLステージ2引当金	36,268
非制限投資口座より資金援助されるECLステージ3引当金	16,775

注記：

- 1 総資産利益率は、総利益の合計額を非制限投資口座により調達された資産の合計額で除したものをいう。
- 2 平均分配可能純利益とは、平均分配可能純利益の合計額を非制限投資口座により調達された資産の合計額で除したものをいう。

第6【経理の状況】

<訂正前>

(前略)

上記の財務書類はマレーシアの勅許監査人であるアーンスト・アンド・ヤング・ピーエルティーにより監査され、その監査報告書を受領し、原文（英文）及び和訳を本書に添付している。しかし、「財務諸表等の監査証明に関する内閣府令」(昭和32年大蔵省令第12号)第1条の2により、上記の財務書類について、日本の金融商品取引法第193条の2第1項第1号に基づく監査は受けていない。

(後略)

<訂正後>

(前略)

上記の財務書類はマレーシアの勅許監査人であるアーンスト・アンド・ヤング・ピーエルティーにより監査され、原文（英文）及び和訳を本書に添付している。しかし、「財務諸表等の監査証明に関する内閣府令」(昭和32年大蔵省令第12号)第1条の2により、上記の財務書類について、日本の金融商品取引法第193条の2第1項第1号に基づく監査は受けていない。

(後略)

1【財務書類】

損益計算書（2020年12月31日終了年度）（続き）

<訂正前>

	注記	当行グループ		当行	
		2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
営業利益（前頁からの繰越額）		8,447,809	10,855,507	6,929,010	8,415,383
関連会社及びジョイント・ベンチャー の利益持分	19	209,147	158,373	-	-
税金及びザカート前利益		8,656,956	11,013,880	6,929,010	8,415,383
税金及びザカート	49	(1,937,877)	(2,538,231)	(963,883)	(1,136,083)
当期利益		6,719,079	8,475,649	5,965,127	7,279,300
当期利益の帰属：					
当行株主		6,481,219	8,198,074	5,965,127	7,279,300
非支配持分		237,860	277,575	-	-
		6,719,079	8,475,649	5,965,127	7,279,300
一株当たり利益当行株主帰属分					
基本的（セン）	52(a)	57.7	73.5		
希薄化後（セン）	52(b)	57.7	73.5		
当行株主が保有する普通株式					
一株当たり当期配当金純額（セン）					
未払配当金－中間配当	53			13.50	-
支払済－中間配当	53			-	25.00
支払済－2018年12月31日終了 会計年度の最終配当	53			-	32.00
支払済－2019年12月31日終了 会計年度の中間配当（下半 期）	53			39.00	-
提案－最終配当	53(a)			38.50	-
提案－中間配当（下半期）				-	39.00

添付の注記はこれらの財務書類の一部をなすものである。

<訂正後>

	注記	当行グループ		当行	
		2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
営業利益（前頁からの繰越額）		8,447,809	10,855,507	6,929,010	8,415,383
関連会社及びジョイント・ベンチャー の利益持分	19	209,147	158,373	-	-
税金及びザカート前利益		8,656,956	11,013,880	6,929,010	8,415,383
税金及びザカート	49	(1,937,877)	(2,538,231)	(963,883)	(1,136,083)
当期利益		6,719,079	8,475,649	5,965,127	7,279,300
当期利益の帰属：					
当行株主		6,481,219	8,198,074	5,965,127	7,279,300
非支配持分		237,860	277,575	-	-
		6,719,079	8,475,649	5,965,127	7,279,300
一株当たり利益当行株主帰属分					
基本的（セン）	52(a)	57.7	73.5		
希薄化後（セン）	52(b)	57.7	73.5		
当行株主が保有する普通株式					
一株当たり当期配当金（セン）					
未払配当金－中間配当	53			13.50	-
支払済－中間配当	53			-	25.00
支払済－2018年12月31日終了 会計年度の最終配当	53			-	32.00
支払済－2019年12月31日終了 会計年度の中間配当（下半 期）	53			39.00	-
提案－最終配当	53(a)			38.50	-
提案－中間配当（下半期）				-	39.00

添付の注記はこれらの財務書類の一部をなすものである。

<訂正前>

	注記	当行グループ		当行	
		2020年 千円	2019年 千円	2020年 千円	2019年 千円
営業利益（前頁からの繰越額）		224,542,763	288,539,376	184,173,086	223,680,880
関連会社及びジョイント・ベンチャー の利益持分	19	5,559,127	4,209,554	-	-
税金及びザカート前利益		230,101,890	292,748,930	184,173,086	223,680,880
税金及びザカート	49	(51,508,771)	(67,466,180)	(25,620,010)	(30,197,086)
当期利益		178,593,120	225,282,750	158,553,076	193,483,794
当期利益の帰属：					
当行株主		172,270,801	217,904,807	158,553,076	193,483,794
非支配持分		6,322,319	7,377,944	-	-
		178,593,120	225,282,750	158,553,076	193,483,794
一株当たり利益当行株主帰属分					
基本的（円）	52(a)	1,534	1,954		
希薄化後（円）	52(b)	1,534	1,954		
当行株主が保有する普通株式					
一株当たり当期配当金純額（円）					
未払配当金－中間配当	53			359	-
支払済－中間配当	53			-	665
支払済－2018年12月31日終了 会計年度の最終配当	53			-	851
支払済－2019年12月31日終了 会計年度の中間配当（下半 期）	53			1,037	-
提案－最終配当	53(a)			1,023	-
提案－中間配当（下半期）				-	1,037

添付の注記はこれらの財務書類の一部をなすものである。

<訂正後>

	注記	当行グループ		当行	
		2020年 千円	2019年 千円	2020年 千円	2019年 千円
営業利益（前頁からの繰越額）		224,542,763	288,539,376	184,173,086	223,680,880
関連会社及びジョイント・ベンチャー の利益持分	19	5,559,127	4,209,554	-	-
税金及びザカート前利益		230,101,890	292,748,930	184,173,086	223,680,880
税金及びザカート	49	(51,508,771)	(67,466,180)	(25,620,010)	(30,197,086)
当期利益		178,593,120	225,282,750	158,553,076	193,483,794
当期利益の帰属：					
当行株主		172,270,801	217,904,807	158,553,076	193,483,794
非支配持分		6,322,319	7,377,944	-	-
		178,593,120	225,282,750	158,553,076	193,483,794
一株当たり利益当行株主帰属分					
基本的（円）	52(a)	1,534	1,954		
希薄化後（円）	52(b)	1,534	1,954		
当行株主が保有する普通株式					
一株当たり当期配当金（円）					
未払配当金－中間配当	53			359	-
支払済－中間配当	53			-	665
支払済－2018年12月31日終了 会計年度の最終配当	53			-	851
支払済－2019年12月31日終了 会計年度の中間配当（下半 期）	53			1,037	-
提案－最終配当	53(a)			1,023	-
提案－中間配当（下半期）				-	1,037

添付の注記はこれらの財務書類の一部をなすものである。

[次へ](#)

キャッシュ・フロー計算書（2020年12月31日終了年度）

＜訂正前＞

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金及びザカート前利益	8,656,956	11,013,880	6,929,010	8,415,383
調整：				
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益 持分（注記19）	(209,147)	(158,373)	-	-
有形固定資産の減価償却費（注記44）	311,984	297,231	101,097	116,073
使用権資産の減価償却費（注記44）	450,736	389,273	113,197	108,371
コンピュータ・ソフトウェアの償却費（注記 44）	283,348	247,363	56,520	49,533
顧客との取引関係の償却費（注記44）	415	1,246	-	-
代理店網の償却費（注記44）	3,136	3,814	-	-
リース負債に係る金融費用（注記44）	49,769	66,353	13,550	16,186
有形固定資産処分益（注記42）	(20,791)	(6,213)	(17,279)	(2,203)
セール・アンド・リースバック取引に係る利得 （注記42）	-	(1,540)	-	(1,540)
差押資産処分損/(益)（注記42）	14,162	(18,001)	-	-
子会社の処分による正味損失（注記42）	10,161	158,531	-	113,470
みなし支配企業の処分/変更に係る 正味(利得)/損失（注記42）	(3,128)	(67,700)	3,275	(7,751)
関連会社持分の清算/処分による 正味(利得)/損失（注記42）	-	(1,163)	-	2,193
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産 の処分に係る正味利得 （注記42、注記65(z)及び(ab)）	(25,575)	(546,907)	(134,605)	(259,162)
(次頁への繰越額)	9,522,026	11,377,794	7,064,765	8,550,553

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金及びザカート前利益	8,656,956	11,013,880	6,929,010	8,415,383
調整：				
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益 持分（注記19）	(209,147)	(158,373)	-	-
有形固定資産の減価償却費（注記44）	311,984	297,231	101,097	116,073
使用権資産の減価償却費（注記44）	450,736	389,273	113,197	108,371
コンピュータ・ソフトウェアの償却費（注記 44）	283,348	247,363	56,520	49,533
顧客との取引関係の償却費（注記44）	415	1,246	-	-
代理店網の償却費（注記44）	3,136	3,814	-	-
リース負債に係る金融費用（注記44）	49,769	66,353	13,550	16,186
有形固定資産処分益（注記42）	(20,791)	(6,213)	(17,279)	(2,203)
セール・アンド・リースバック取引に係る利得 （注記42）	-	(1,540)	-	(1,540)
差押資産処分損/(益)（注記42）	14,162	(18,001)	-	-
子会社の処分による正味損失（注記42）	10,161	158,531	-	113,470
みなし支配ストラクチャード・エンティティの 処分/変更に係る 正味(利得)/損失（注記42）	(3,128)	(67,700)	3,275	(7,751)
関連会社持分の清算/処分による 正味(利得)/損失（注記42）	-	(1,163)	-	2,193
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産 の処分に係る正味利得 （注記42、注記65(z)及び(ab)）	(25,575)	(546,907)	(134,605)	(259,162)
(次頁への繰越額)	9,522,026	11,377,794	7,064,765	8,550,553

<訂正前>

	当行グループ		当行	
	2020年 千円	2019年 千円	2020年 千円	2019年 千円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金及びザカート前利益	230,101,890	292,748,930	184,173,086	223,680,880
調整：				
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益 持分（注記19）	(5,559,127)	(4,209,554)	-	-
有形固定資産の減価償却費（注記44）	8,292,535	7,900,400	2,687,158	3,085,220
使用権資産の減価償却費（注記44）	11,980,563	10,346,876	3,008,776	2,880,501
コンピュータ・ソフトウェアの償却費（注記 44）	7,531,390	6,574,909	1,502,302	1,316,587
顧客との取引関係の償却費（注記44）	11,031	33,119	-	-
代理店網の償却費（注記44）	83,355	101,376	-	-
リース負債に係る金融費用（注記44）	1,322,860	1,763,663	360,159	430,224
有形固定資産処分益（注記42）	(552,625)	(165,142)	(459,276)	(58,556)
セール・アンド・リースバック取引に係る利得 （注記42）	-	(40,933)	-	(40,933)
差押資産処分損/(益)（注記42）	376,426	(478,467)	-	-
子会社の処分による正味損失（注記42）	270,079	4,213,754	-	3,016,033
みなし支配企業の処分/変更に係る 正味(利得)/損失（注記42）	(83,142)	(1,799,466)	87,050	(206,022)
関連会社持分の清算/処分による 正味(利得)/損失（注記42）	-	(30,913)	-	58,290
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産 の処分に係る正味利得 （注記42、注記65(z)及び(ab)）	(679,784)	(14,536,788)	(3,577,801)	(6,888,526)
(次頁への繰越額)	253,095,451	302,421,765	187,781,454	227,273,699

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年 千円	2019年 千円	2020年 千円	2019年 千円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金及びザカート前利益	230,101,890	292,748,930	184,173,086	223,680,880
調整：				
関連会社及びジョイント・ベンチャーの利益 持分（注記19）	(5,559,127)	(4,209,554)	-	-
有形固定資産の減価償却費（注記44）	8,292,535	7,900,400	2,687,158	3,085,220
使用権資産の減価償却費（注記44）	11,980,563	10,346,876	3,008,776	2,880,501
コンピュータ・ソフトウェアの償却費（注記44）	7,531,390	6,574,909	1,502,302	1,316,587
顧客との取引関係の償却費（注記44）	11,031	33,119	-	-
代理店網の償却費（注記44）	83,355	101,376	-	-
リース負債に係る金融費用（注記44）	1,322,860	1,763,663	360,159	430,224
有形固定資産処分益（注記42）	(552,625)	(165,142)	(459,276)	(58,556)
セール・アンド・リースバック取引に係る利得 （注記42）	-	(40,933)	-	(40,933)
差押資産処分損/(益)（注記42）	376,426	(478,467)	-	-
子会社の処分による正味損失（注記42）	270,079	4,213,754	-	3,016,033
みなし支配ストラクチャード・エンティティの 処分/変更に係る正味(利得)/損失（注記42）	(83,142)	(1,799,466)	87,050	(206,022)
関連会社持分の清算/処分による 正味(利得)/損失（注記42）	-	(30,913)	-	58,290
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産 の処分に係る正味利得 （注記42、注記65(z)及び(ab)）	(679,784)	(14,536,788)	(3,577,801)	(6,888,526)
(次頁への繰越額)	253,095,451	302,421,765	187,781,454	227,273,699

キャッシュ・フロー計算書（2020年12月31日終了年度）（続き）

<訂正前>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リングgit	2019年 千マレーシア・ リングgit	2020年 千マレーシア・ リングgit	2019年 千マレーシア・ リングgit
営業活動によるキャッシュ・フロー（続き）				
前頁からの繰越額	9,522,026	11,377,794	7,064,765	8,550,553
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融投資の処分に係る正味利得（注記42、注記 65(z)及び(ab)）	(1,977,378)	(1,212,410)	(1,517,671)	(1,056,482)
償却原価で計上する金融投資の償還に係る 正味利得（注記42）	-	(48)	-	(48)
金融資産から生じる契約上のキャッシュ・フロー の条件変更による損失（注記2.5（iii））	315,160	-	48,979	-
プレミアムの償却/(ディスカウントに係る増 価)、純額（注記38、注記65(z)及び(ab)）	100,404	(174,969)	(238,553)	(383,582)
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産 及びデリバティブの再評価に係る未実現利得 （注記42、注記65(z)及び(ab)）	(1,763,959)	(1,529,390)	(966,285)	(230,641)
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債の 再評価に係る未実現(利得)/損失（注記42、注記 65(z)及び(ab)）	(94,503)	528,906	(94,503)	529,607
純損益を通じて公正価値で測定する貸出金及び その他の債権の再評価に係る未実現(利得)/損失 （注記42）	(479)	10,573	(479)	10,573
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金 繰入、純額（注記46）	4,985,025	2,707,387	2,771,970	2,054,379
その他の債務に対する減損損失引当金繰入（注記 46）	11,256	10,223	1,257	12,636
(次頁への繰越額)	11,097,552	11,718,066	7,069,480	9,486,995

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
営業活動によるキャッシュ・フロー（続き）				
前頁からの繰越額	9,522,026	11,377,794	7,064,765	8,550,553
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融投資の処分に係る正味利得（注記42、注記 65(z)及び(ab)）	(1,977,378)	(1,212,410)	(1,517,671)	(1,056,482)
償却原価で計上する金融投資の償還に係る 正味利得（注記42）	-	(48)	-	(48)
金融資産から生じる契約上のキャッシュ・フロー の条件変更による損失（注記2.5 (iii)）	315,160	-	48,979	-
プレミアムの償却/(ディスカウントに係る増 価)、純額（注記38、注記65(z)及び(ab)）	100,404	(174,969)	(238,553)	(383,582)
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産 及びデリバティブの再評価に係る未実現利得 （注記42、注記65(z)及び(ab)）	(1,763,959)	(1,529,390)	(966,285)	(230,641)
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債の 再評価に係る未実現(利得)/損失（注記42、注記 65(z)及び(ab)）	(94,503)	528,906	(94,503)	529,607
純損益を通じて公正価値で測定する貸出金及び その他の債権の再評価に係る未実現(利得)/損失 （注記42）	(479)	10,573	(479)	10,573
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金 繰入、純額（注記46）	4,985,025	2,707,387	2,771,970	2,054,379
その他の債権に対する減損損失引当金繰入（注記 46）	11,256	10,223	1,257	12,636
(次頁への繰越額)	11,097,552	11,718,066	7,069,480	9,486,995

<訂正前>

	当行グループ		当行	
	2020年 千円	2019年 千円	2020年 千円	2019年 千円
営業活動によるキャッシュ・フロー（続き）				
前頁からの繰越額	253,095,451	302,421,765	187,781,454	227,273,699
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融投資の処分に係る正味利得（注記42、注記 65(z)及び(ab)）	(52,558,707)	(32,225,858)	(40,339,695)	(28,081,292)
償却原価で計上する金融投資の償還に係る 正味利得（注記42）	-	(1,276)	-	(1,276)
金融資産から生じる契約上のキャッシュ・フロー の条件変更による損失（注記2.5 (iii)）	8,376,953	-	1,301,862	-
プレミアムの償却/(ディスカウントに係る増 価)、純額（注記38、注記65(z)及び(ab)）	2,668,738	(4,650,676)	(6,340,739)	(10,195,610)
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産 及びデリバティブの再評価に係る未実現利得 （注記42、注記65(z)及び(ab)）	(46,886,030)	(40,651,186)	(25,683,855)	(6,130,438)
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債の 再評価に係る未実現(利得)/損失（注記42、注記 65(z)及び(ab)）	(2,511,890)	14,058,321	(2,511,890)	14,076,954
純損益を通じて公正価値で測定する貸出金及び その他の債権の再評価に係る未実現(利得)/損失 （注記42）	(12,732)	281,030	(12,732)	281,030
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金 繰入、純額（注記46）	132,501,965	71,962,346	73,678,963	54,605,394
その他の債務に対する減損損失引当金繰入（注記 46）	299,184	271,727	33,411	335,865
(次頁への繰越額)	294,972,932	311,466,194	187,906,778	252,164,327

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年 千円	2019年 千円	2020年 千円	2019年 千円
営業活動によるキャッシュ・フロー（続き）				
前頁からの繰越額	253,095,451	302,421,765	187,781,454	227,273,699
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融投資の処分に係る正味利得（注記42、注記 65(z)及び(ab)）	(52,558,707)	(32,225,858)	(40,339,695)	(28,081,292)
償却原価で計上する金融投資の償還に係る 正味利得（注記42）	-	(1,276)	-	(1,276)
金融資産から生じる契約上のキャッシュ・フロー の条件変更による損失（注記2.5 (iii)）	8,376,953	-	1,301,862	-
プレミアムの償却/(ディスカウントに係る増 価)、純額（注記38、注記65(z)及び(ab)）	2,668,738	(4,650,676)	(6,340,739)	(10,195,610)
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産 及びデリバティブの再評価に係る未実現利得 （注記42、注記65(z)及び(ab)）	(46,886,030)	(40,651,186)	(25,683,855)	(6,130,438)
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債の 再評価に係る未実現(利得)/損失（注記42、注記 65(z)及び(ab)）	(2,511,890)	14,058,321	(2,511,890)	14,076,954
純損益を通じて公正価値で測定する貸出金及び その他の債権の再評価に係る未実現(利得)/損失 （注記42）	(12,732)	281,030	(12,732)	281,030
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金 繰入、純額（注記46）	132,501,965	71,962,346	73,678,963	54,605,394
その他の債権に対する減損損失引当金繰入（注記 46）	299,184	271,727	33,411	335,865
(次頁への繰越額)	294,972,932	311,466,194	187,906,778	252,164,327

キャッシュ・フロー計算書（2020年12月31日終了年度）（続き）

<訂正前>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
財務活動によるキャッシュ・フロー				
株式発行による収入	-	1,532,913	-	1,532,913
借入(返済)/実行による収入、純額（注記31）	(2,571,076)	9,748,366	742,415	9,377,344
劣後債務の発行（注記32）	3,000,000	3,700,000	3,000,000	3,700,000
資本性証券の発行（注記33）	-	2,800,000	-	2,800,000
劣後債務の償還（注記32）	(3,300,000)	(5,095,222)	(3,300,000)	(3,700,000)
資本性証券の償還（注記33）	-	(3,500,000)	-	(3,500,000)
リース負債の返済（注記27(iv)）	(464,386)	(386,883)	(99,624)	(100,948)
純損益を通じて公正価値で測定される金融負債 の償還（注記25）	(715,368)	(2,669,250)	(715,368)	(2,669,250)
純損益を通じて公正価値で測定される金融負債 の発行（注記25）	4,499,040	1,432,900	4,499,040	1,432,900
カガマスに売却した貸出金及びその他の債権の リコース義務、純額	(1,526,225)	(21,047)	(1,526,225)	(21,047)
支払配当金	(4,384,131)	(6,346,240)	(4,384,131)	(6,346,240)
非支配持分への配当金の支払額	(89,507)	(110,672)	-	-
財務活動（に使用した）/から生じた正味キャッ シュ・フロー	(5,551,653)	1,084,865	(1,783,893)	2,505,672
現金及び現金同等物の正味(減少)/増加額				
1月1日現在の現金及び現金同等物	47,306,745	57,084,530	21,934,867	40,682,109
外国為替換算レートの変動による影響	(41,281)	(139,286)	37,379	(151,981)
12月31日現在の現金及び現金同等物	43,813,448	47,306,745	27,902,551	21,934,867
現金及び現金同等物の内訳:				
現金及び短期資金	43,895,144	46,485,233	24,111,660	19,053,083
その他金融機関預け金	10,147,074	14,131,121	15,274,310	28,310,635
	54,042,218	60,616,354	39,385,970	47,363,718
控除:				
当初の満期が3ヶ月超となる現金及び短期資金 並びに金融機関預け金	(10,228,770)	(13,309,609)	(11,483,419)	(25,428,851)
12月31日現在の現金及び現金同等物	43,813,448	47,306,745	27,902,551	21,934,867

添付の注記はこれらの財務書類の一部をなすものである。

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リングgit	2019年 千マレーシア・ リングgit	2020年 千マレーシア・ リングgit	2019年 千マレーシア・ リングgit
財務活動によるキャッシュ・フロー				
株式発行による収入	-	1,532,913	-	1,532,913
借入(返済)/実行による収入、純額(注記31)	(2,571,076)	9,748,366	742,415	9,377,344
劣後債務の発行(注記32)	3,000,000	3,700,000	3,000,000	3,700,000
資本性証券の発行(注記33)	-	2,800,000	-	2,800,000
劣後債務の償還(注記32)	(3,300,000)	(5,095,222)	(3,300,000)	(3,700,000)
資本性証券の償還(注記33)	-	(3,500,000)	-	(3,500,000)
リース負債の返済(注記27(iv))	(464,386)	(386,883)	(99,624)	(100,948)
純損益を通じて公正価値で測定される金融負債 の償還(注記25)	(715,368)	(2,669,250)	(715,368)	(2,669,250)
純損益を通じて公正価値で測定される金融負債 の発行(注記25)	4,499,040	1,432,900	4,499,040	1,432,900
カガマスへ売却した貸出金及びその他の債権に 関するリコース義務、純額	(1,526,225)	(21,047)	(1,526,225)	(21,047)
支払配当金	(4,384,131)	(6,346,240)	(4,384,131)	(6,346,240)
非支配持分への配当金の支払額	(89,507)	(110,672)	-	-
財務活動(に使用した)/から生じた正味キャッ シュ・フロー	(5,551,653)	1,084,865	(1,783,893)	2,505,672
現金及び現金同等物の正味(減少)/増加額	(3,452,016)	(9,638,499)	5,930,305	(18,595,261)
1月1日現在の現金及び現金同等物	47,306,745	57,084,530	21,934,867	40,682,109
外国為替換算レートの変動による影響	(41,281)	(139,286)	37,379	(151,981)
12月31日現在の現金及び現金同等物	43,813,448	47,306,745	27,902,551	21,934,867
現金及び現金同等物の内訳:				
現金及び短期資金	43,895,144	46,485,233	24,111,660	19,053,083
その他金融機関預け金	10,147,074	14,131,121	15,274,310	28,310,635
	54,042,218	60,616,354	39,385,970	47,363,718
控除:				
当初の満期が3ヶ月超となる現金及び短期資金 並びに金融機関預け金	(10,228,770)	(13,309,609)	(11,483,419)	(25,428,851)
12月31日現在の現金及び現金同等物	43,813,448	47,306,745	27,902,551	21,934,867

添付の注記はこれらの財務書類の一部をなすものである。

<訂正前>

	当行グループ		当行	
	2020年 千円	2019年 千円	2020年 千円	2019年 千円
財務活動によるキャッシュ・フロー				
株式発行による収入	-	40,744,828	-	40,744,828
借入(返済)/実行による収入、純額(注記31)	(68,339,200)	259,111,568	19,733,391	249,249,804
劣後債務の発行(注記32)	79,740,000	98,346,000	79,740,000	98,346,000
資本性証券の発行(注記33)	-	74,424,000	-	74,424,000
劣後債務の償還(注記32)	(87,714,000)	(135,431,001)	(87,714,000)	(98,346,000)
資本性証券の償還(注記33)	-	(93,030,000)	-	(93,030,000)
リース負債の返済(注記27(iv))	(12,343,380)	(10,283,350)	(2,648,006)	(2,683,198)
純損益を通じて公正価値で測定される金融負債 の償還(注記25)	(19,014,481)	(70,948,665)	(19,014,481)	(70,948,665)
純損益を通じて公正価値で測定される金融負債 の発行(注記25)	119,584,483	38,086,482	119,584,483	38,086,482
カガマスに売却した貸出金及びその他の債権の リコース義務、純額	(40,567,061)	(559,429)	(40,567,061)	(559,429)
支払配当金	(116,530,202)	(168,683,059)	(116,530,202)	(168,683,059)
非支配持分への配当金の支払額	(2,379,096)	(2,941,662)	-	-
財務活動(に使用した)/から生じた正味キャッ シュ・フロー	(147,562,937)	28,835,712	(47,415,876)	66,600,762
現金及び現金同等物の正味(減少)/増加額	(91,754,585)	(256,191,303)	157,627,507	(494,262,037)
1月1日現在の現金及び現金同等物	1,257,413,282	1,517,306,807	583,028,765	1,081,330,457
外国為替換算レートの変動による影響	(1,097,249)	(3,702,222)	993,534	(4,039,655)
12月31日現在の現金及び現金同等物	1,164,561,448	1,257,413,282	741,649,806	583,028,765
現金及び現金同等物の内訳:				
現金及び短期資金	1,166,732,928	1,235,577,493	640,887,923	506,430,946
その他金融機関預け金	269,709,227	375,605,196	405,991,160	752,496,678
	1,436,442,154	1,611,182,689	1,046,879,083	1,258,927,624
控除:				
当初の満期が3ヶ月超となる現金及び短期資金 並びに金融機関預け金	(271,880,707)	(353,769,407)	(305,229,277)	(675,898,860)
12月31日現在の現金及び現金同等物	1,164,561,448	1,257,413,282	741,649,806	583,028,765

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年 千円	2019年 千円	2020年 千円	2019年 千円
財務活動によるキャッシュ・フロー				
株式発行による収入	-	40,744,828	-	40,744,828
借入(返済)/実行による収入、純額(注記31)	(68,339,200)	259,111,568	19,733,391	249,249,804
劣後債務の発行(注記32)	79,740,000	98,346,000	79,740,000	98,346,000
資本性証券の発行(注記33)	-	74,424,000	-	74,424,000
劣後債務の償還(注記32)	(87,714,000)	(135,431,001)	(87,714,000)	(98,346,000)
資本性証券の償還(注記33)	-	(93,030,000)	-	(93,030,000)
リース負債の返済(注記27(iv))	(12,343,380)	(10,283,350)	(2,648,006)	(2,683,198)
純損益を通じて公正価値で測定される金融負債 の償還(注記25)	(19,014,481)	(70,948,665)	(19,014,481)	(70,948,665)
純損益を通じて公正価値で測定される金融負債 の発行(注記25)	119,584,483	38,086,482	119,584,483	38,086,482
カガマスへ売却した貸出金及びその他の債権に 関するリコース義務、純額	(40,567,061)	(559,429)	(40,567,061)	(559,429)
支払配当金	(116,530,202)	(168,683,059)	(116,530,202)	(168,683,059)
非支配持分への配当金の支払額	(2,379,096)	(2,941,662)	-	-
財務活動(に使用した)/から生じた正味キャッ シュ・フロー	(147,562,937)	28,835,712	(47,415,876)	66,600,762
現金及び現金同等物の正味(減少)/増加額	(91,754,585)	(256,191,303)	157,627,507	(494,262,037)
1月1日現在の現金及び現金同等物	1,257,413,282	1,517,306,807	583,028,765	1,081,330,457
外国為替換算レートの変動による影響	(1,097,249)	(3,702,222)	993,534	(4,039,655)
12月31日現在の現金及び現金同等物	1,164,561,448	1,257,413,282	741,649,806	583,028,765
現金及び現金同等物の内訳:				
現金及び短期資金	1,166,732,928	1,235,577,493	640,887,923	506,430,946
その他金融機関預け金	269,709,227	375,605,196	405,991,160	752,496,678
	1,436,442,154	1,611,182,689	1,046,879,083	1,258,927,624
控除:				
当初の満期が3ヶ月超となる現金及び短期資金 並びに金融機関預け金	(271,880,707)	(353,769,407)	(305,229,277)	(675,898,860)
12月31日現在の現金及び現金同等物	1,164,561,448	1,257,413,282	741,649,806	583,028,765

[次へ](#)

2. 会計方針

2.3 重要な会計方針の要約（続き）

(iv) 無形資産（続き）

<訂正前>

当行グループ及び当行の無形資産に適用される方針は以下の通りである。

	使用された 償却方法	経済的 耐用年数
コンピュータ・ソフトウェア	定額法	3 - 10 年
コア預金無形資産	定率法	8 年
顧客との取引関係	定率法	3 - 9 年
代理店網	定率法	11 年
投資運用契約	償却は行われない	耐用年数は確定できない

（後略）

<訂正後>

当行グループ及び当行の無形資産に適用される方針の要約は以下の通りである。

	使用された 償却方法	経済的 耐用年数
コンピュータ・ソフトウェア	定額法	3 - 10 年
コア預金無形資産	定率法	8 年
顧客との取引関係	定率法	3 - 9 年
代理店網	定率法	11 年
投資運用契約	償却は行われない	耐用年数は確定できない

（後略）

(v) 金融資産（続き）

(b) 当初認識及び事後測定（続き）

事業モデル（続き）

<訂正前>

当行グループ及び当行は事業モデルを金融商品単位では評価しておらず、より集約したレベルであるポートフォリオ全体で評価し、以下の観察可能な要素に基づいている。

（中略）

事業モデルの評価は、「最悪の場合」又は「ストレス・ケースのシナリオ」を考慮することなく、合理的に予想されるシナリオに基づいて行われる。当初認識後のキャッシュ・フローが当行グループ及び当行の当初の予想とは異なる形で実現される場合、当行グループ及び当行は当該事業モデルの中で保有されている残りの金融資産の分類を変更することはないが、新たに組成又は購入した金融資産を将来評価する際に、これらの情報を織り込む。

<訂正後>

当行グループ及び当行は事業モデルを金融商品単位では評価しておらず、より集約した高いレベルであるポートフォリオ全体で評価し、以下の観察可能な要素に基づいている。

（中略）

事業モデルの評価は、「最悪の場合」又は「ストレス・ケース」のシナリオを考慮することなく、合理的に予想されるシナリオに基づいて行われる。当初認識後のキャッシュ・フローが当行グループ及び当行の当初の予想とは異なる形で実現される場合、当行グループ及び当行は当該事業モデルの中で保有されている残りの金融資産の分類を変更することはないが、新たに組成又は購入した金融資産を将来評価する際に、これらの情報を織り込む。

<訂正前>

(1) 償却原価で測定する金融資産

当行グループ及び当行は以下の条件の双方を満たす場合、償却原価で金融資産を測定している。

- ・ 当該金融資産が、契約上のキャッシュ・フローの回収を目的として金融資産を保有する事業モデルの中で保有されている場合
- ・ 金融資産の契約条件により、SPPIのみで構成されるキャッシュ・フローが所定の日に生じる場合

(後略)

<訂正後>

(1) 償却原価で測定する金融資産

当行グループ及び当行は以下の条件の双方を満たす場合、償却原価で金融資産を測定している。

- ・ 当該金融資産が、契約上のキャッシュ・フローの回収を目的として金融資産を保有する事業モデルの中で保有されている場合
- ・ 金融資産の契約条件により、元本残高に対してSPPIで構成されるキャッシュ・フローが所定の日に生じる場合

(後略)

(viii) デリバティブ金融商品及びヘッジ会計（続き）**(a) デリバティブ金融商品（続き）****<訂正前>**

デリバティブ金融商品は公正価値で当初認識される。オプション性のないデリバティブについては、その当初の公正価値は通常ゼロ又は僅少である。購入又は引き受けたオプションについては、その公正価値は支払った又は受け取ったマーケットプレミアムと等しい。デリバティブは事後に公正価値で再測定される。公正価値は活発な市場における相場価格から入手され、必要に応じて、最近の市場取引や割引キャッシュ・フロー・モデルやオプション価格算定モデルを含む評価技法を使用して算定される。すべてのデリバティブは、公正価値がプラスの場合は資産として、公正価値がマイナスの場合は負債として計上される。ヘッジ会計の要件を満たさないデリバティブの公正価値の変動は、直ちに損益計算書に認識される。

<訂正後>

デリバティブ金融商品は公正価値で当初認識される。オプション性のないデリバティブについては、その当初の公正価値は通常ゼロ又は僅少である。購入又は売却したオプションについては、その公正価値は支払った又は受け取ったマーケットプレミアムと等しい。デリバティブは事後に公正価値で再測定される。公正価値は活発な市場における相場価格から入手され、必要に応じて、最近の市場取引や割引キャッシュ・フロー・モデルやオプション価格算定モデルを含む評価技法を使用して算定される。すべてのデリバティブは、公正価値がプラスの場合は資産として、公正価値がマイナスの場合は負債として計上される。ヘッジ会計の要件を満たさないデリバティブの公正価値の変動は、直ちに損益計算書に認識される。

(xix) 法人所得税、繰延税金及びザカート（続き）

(b) 繰延税金（続き）

<訂正前>

繰延税金資産は、以下の場合を除き、将来減算一時差異等に利用できる課税所得が生じる可能性が高い範囲内で、すべての将来減算一時差異、繰越欠損金及び未使用の税額控除について認識される。

（後略）

<訂正後>

繰延税金資産は、以下の場合を除き、将来減算一時差異、繰越欠損金及び未使用の税額控除に利用できる課税所得が生じる可能性が高い範囲内で、すべての将来減算一時差異、繰越欠損金及び未使用の税額控除について認識される。

（後略）

(xxvi) 売却目的で保有する非流動資産（又は処分グループ）及び非継続事業（続き）

<訂正前>

（前略）

処分グループは、当行グループ及び当行の構成要素であり、すでに処分されたか又は売却目的保有に分類され、かつ以下のいずれかに該当する場合、非継続事業としての要件を満たす。

- ・ 別個の主要な事業分野又は営業地域に相当する。
- ・ 別個の主要な事業分野又は営業地域を処分する単独の調整計画の一部である。
- ・ 転売のみを目的に取得した子会社である。

非継続事業は、継続事業からの業績から除外され、損益計算書上、非継続事業から生じる税引後純損益として単一の金額として表示される。

<訂正後>

（前略）

処分グループは、当行グループ及び当行の構成要素であり、すでに処分されたか又は売却目的保有に分類され、かつ以下のいずれかに該当する場合、非継続事業としての要件を満たす。

- ・ 別個の主要な事業分野又は営業地域に相当する。
- ・ 別個の主要な事業分野又は営業地域を処分する単独の調整計画の一部である。
- ・ 転売のみを目的に取得した子会社である。

非継続事業は、継続事業の業績から除外され、損益計算書上、非継続事業から生じる税引後純損益として単一の金額として表示される。

(xxviii) 偶発資産及び偶発債務

＜訂正前＞

(前略)

偶発債務は、過去の事象から発生し得る債務のうち、当行グループ及び当行が完全には統制できない将来の一又は複数の不確実な事象の発生又は不発生によってのみその存在が確認される債務、又は、過去の事象から発生した現在の債務であるが、経済的便益を有する資源の流出が必要となる可能性が高くない、又は、債務の金額が十分な信頼性をもって測定できないため認識されていない債務である。当行グループ及び当行は偶発債務を認識していない。偶発債務は、経済的便益を有する資源の流出の可能性が極めて低い場合を除き開示される。

＜訂正後＞

(前略)

偶発債務は、過去の事象から発生し得る債務のうち、当行グループ及び当行が完全には統制できない将来の一又は複数の不確実な事象の発生又は不発生によってのみその存在が確認される債務、又は、過去の事象から発生した現在の債務であるが、経済的便益の流出が必要となる可能性が高くない、又は、債務の金額が信頼性をもって測定できないため認識されていない債務である。当行グループ及び当行は偶発債務を認識していない。偶発債務は、経済的便益の流出の可能性が極めて低い場合を除き開示される。

(xxix) 一株当たり利益

＜訂正前＞

当行グループは、当行の普通株主に帰属する継続事業からの純損益に関して、基本的及び（該当すれば）希薄化後一株当たり利益（「EPS」）を損益計算書上に表示している。

(後略)

＜訂正後＞

当行グループは、当行の普通株主に帰属する継続事業からの損益に関して、基本的及び（該当すれば）希薄化後一株当たり利益（「EPS」）を損益計算書上に表示している。

(後略)

(xxx) セグメント報告

<訂正前>

オペレーティングセグメントは、事業意思決定責任者に提供される内部報告と整合する方法で報告されている。事業意思決定責任者は、資源の配分や事業体のオペレーティングセグメントの業績を評価する責任を有する個人又は個人の集団である。当行グループは当行のグループ経営委員会を事業意思決定責任者として決定している。

事業セグメント間のすべての取引（セグメント間の収益及び費用）は本社で消去されている。それぞれの事業セグメントに直接関連する収益及び費用は、事業セグメントの業績の決定に含まれている。

（後略）

<訂正後>

オペレーティングセグメントは、最高執行意思決定責任者に提供される内部報告と整合する方法で報告されている。最高執行意思決定責任者は、資源の配分や事業体のオペレーティングセグメントの業績を評価する責任を有する個人又は個人の集団である。当行グループは当行のグループ経営委員会を最高執行意思決定責任者として決定している。

事業セグメント間のすべての取引（セグメント間の収益及び費用）は本社で消去されている。それぞれの事業セグメントに直接関連する収益及び費用は、事業セグメントの業績の決定の際に含まれている。

（後略）

(xxxi) 金融支援策

<訂正前>

(前略)

当行グループ及び当行に生じた特定されたコスト又は費用に対応する、政府支援策に基づく貸出又はファシリティからの利益は、MFRS第120号「政府補助金の会計処理及び政府援助の開示」に準拠して要求される条件が充足される場合、当該コスト又は費用を認識する期間と同一の会計期間の純損益として認識される。

<訂正後>

(前略)

当行グループ及び当行に生じた特定されたコスト又は費用に対応する、政府支援策に基づく貸出又はファシリティからの利益は、MFRS第120号「政府補助金の会計処理及び政府援助の開示」に準拠して要求される条件が充足される場合、当該コスト又は費用を認識する期間と同一の会計期間の損益として認識される。

4. 公表済未発効の基準及び基準の年次改善（続き）

MFRS第3号の改訂「企業結合 - 概念フレームワークへの参照」（続き）

<訂正前>

偶発資産に関するMFRS第3号の現行のガイダンスは、「財務書類の作成及び表示のフレームワーク」への参照に置き換えても、影響を受けることはない。本改訂は、2022年1月1日以降に開始する会計年度から遡及適用され、早期適用も認められている。本改訂が当行グループ及び当行の財務書類に影響を与えることはないと思込んでいる。

<訂正後>

偶発資産に関するMFRS第3号の現行のガイダンスは、「財務書類の作成及び表示のフレームワーク」への参照に置き換えても、影響を受けることはない。本改訂は、2022年1月1日以降に開始する会計年度から将来に向かって適用され、早期適用も認められている。本改訂が当行グループ及び当行の財務書類に影響を与えることはないと思込んでいる。

MFRS第101号の改訂「負債の流動負債又は非流動負債への分類」

<訂正前>

（前略）

- ・ 延期する権利を企業が行使するかについての見込みは、負債の分類に影響しないこと。
- ・ 転換負債に組み込まれたデリバティブ自体が資本性金融商品である場合にのみ、その契約条件が分類に影響しないこと。

<訂正後>

（前略）

- ・ 延期する権利を企業が行使するかについての見込みは、分類に影響しないこと。
- ・ 転換負債に組み込まれたデリバティブ自体が資本性金融商品である場合にのみ、その負債条件が分類に影響しないこと。

[次へ](#)

8. 当初認識時に純損益を通じて公正価値で測定する（「FVTPL」）ものとして指定された金融資産

<訂正前>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
公正価値で計上				
マネーマーケット商品：				
マレーシア政府証券	233,228	161,713	-	-
マレーシア政府投資証券	406,583	312,635	-	-
	<u>639,811</u>	<u>474,348</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
上場証券：				
マレーシア国内：				
株式、ワラント、ローン・ストック	114,951	109,715	-	-
信託ユニット	3,932	3,932	-	-
マレーシア国外：				
株式、ワラント、ローン・ストック	11,270	-	-	-
	<u>130,153</u>	<u>113,647</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
非上場証券：				
マレーシア国内：				
社債及びスクーク	13,008,116	13,627,322	-	-
マレーシア国外：				
社債及びスクーク	249,951	107,986	-	-
	<u>13,258,067</u>	<u>13,735,308</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
当初認識時にFVTPLに指定された金 融資産合計	<u>14,028,031</u>	<u>14,323,303</u>	<u>-</u>	<u>-</u>

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
公正価値で計上				
マネーマーケット商品：				
マレーシア政府証券	233,228	161,713	-	-
マレーシア政府投資証券	406,583	312,635	-	-
	<u>639,811</u>	<u>474,348</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
上場証券：				
マレーシア国内：				
株式、ワラント、ローン・ストック	114,951	109,715	-	-
ユニット・トラスト	3,932	3,932	-	-
マレーシア国外：				
株式、ワラント、ローン・ストック	11,270	-	-	-
	<u>130,153</u>	<u>113,647</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
非上場証券：				
マレーシア国内：				
社債及びスクーク	13,008,116	13,627,322	-	-
マレーシア国外：				
社債及びスクーク	249,951	107,986	-	-
	<u>13,258,067</u>	<u>13,735,308</u>	<u>-</u>	<u>-</u>
当初認識時にFVTPLに指定された金 融資産合計	<u>14,028,031</u>	<u>14,323,303</u>	<u>-</u>	<u>-</u>

9. 純損益を通じて公正価値で測定する（「FVTPL」）金融投資

<訂正前>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
公正価値で計上				
マネーマーケット商品：				
マレーシア政府証券	2,464,259	771,484	2,404,369	750,077
マレーシア政府投資証券	2,240,840	614,546	2,133,207	216,467
カガマス債	47,024	-	47,024	-
譲渡性預金商品	120,485	142,811	120,485	142,811
外国政府証券	3,227,160	3,483,519	2,934,336	3,001,984
マレーシア中央銀行短期証券	1,065,724	-	1,065,724	-
マレーシア中央銀行手形	1,656,882	596,545	1,656,882	596,545
外国政府短期証券	1,395,379	2,199,436	1,395,379	2,199,436
	<u>12,217,753</u>	<u>7,808,341</u>	<u>11,757,406</u>	<u>6,907,320</u>
上場証券：				
マレーシア国内：				
株式、ワラント、投資信託、				
ローン・ストック	4,962,630	4,187,256	79,685	78,146
信託ユニット	478,003	159,380	201,260	29,775
マレーシア国外：				
株式、ワラント、投資信託、				
ローン・ストック	285,720	565,518	116	233
信託ユニット	457,683	385,869	237,644	210,138
社債及びスクーク	1,207,422	1,136,926	-	-
政府債	707,185	104,193	-	-
政府短期証券	668,020	51,310	-	-
	<u>8,766,663</u>	<u>6,590,452</u>	<u>518,705</u>	<u>318,292</u>

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
公正価値で計上				
マネーマーケット商品：				
マレーシア政府証券	2,464,259	771,484	2,404,369	750,077
マレーシア政府投資証券	2,240,840	614,546	2,133,207	216,467
カガマス債	47,024	-	47,024	-
譲渡性預金商品	120,485	142,811	120,485	142,811
外国政府証券	3,227,160	3,483,519	2,934,336	3,001,984
マレーシア <u>政府</u> 短期証券	1,065,724	-	1,065,724	-
マレーシア中央銀行手形	1,656,882	596,545	1,656,882	596,545
外国政府短期証券	1,395,379	2,199,436	1,395,379	2,199,436
	<u>12,217,753</u>	<u>7,808,341</u>	<u>11,757,406</u>	<u>6,907,320</u>
上場証券：				
マレーシア国内：				
株式、ワラント、投資信託、				
ローン・ストック	4,962,630	4,187,256	79,685	78,146
ユニット・ <u>トラスト</u>	478,003	159,380	201,260	29,775
マレーシア国外：				
株式、ワラント、投資信託、				
ローン・ストック	285,720	565,518	116	233
ユニット・ <u>トラスト</u>	457,683	385,869	237,644	210,138
社債及びスクーク	1,207,422	1,136,926	-	-
政府債	707,185	104,193	-	-
政府短期証券	668,020	51,310	-	-
	<u>8,766,663</u>	<u>6,590,452</u>	<u>518,705</u>	<u>318,292</u>

9. 純損益を通じて公正価値で測定する（「FVTPL」）金融投資（続き）

<訂正前>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
公正価値で計上（続き）				
非上場証券：				
マレーシア国内：				
株式	931,054	816,618	682,508	622,176
信託ユニット	1,928	268	-	-
社債及びスクーク	757,346	564,653	298,648	97,197
仕組預金	87,737	175,602	-	-
マレーシア国外：				
株式	764	1,006	-	-
投資信託	16,517	2,279	-	-
社債及びスクーク	3,750,966	1,689,631	4,283,095	2,245,823
政府債	649,118	2,722,015	649,118	2,722,015
	<u>6,195,430</u>	<u>5,972,072</u>	<u>5,913,369</u>	<u>5,687,211</u>
FVTPL金融投資合計	<u>27,179,846</u>	<u>20,370,865</u>	<u>18,189,480</u>	<u>12,912,823</u>

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
公正価値で計上（続き）				
非上場証券：				
マレーシア国内：				
株式	931,054	816,618	682,508	622,176
ユニット・トラスト	1,928	268	-	-
社債及びスクーク	757,346	564,653	298,648	97,197
仕組預金	87,737	175,602	-	-
マレーシア国外：				
株式	764	1,006	-	-
投資信託	16,517	2,279	-	-
社債及びスクーク	3,750,966	1,689,631	4,283,095	2,245,823
政府債	649,118	2,722,015	649,118	2,722,015
	<u>6,195,430</u>	<u>5,972,072</u>	<u>5,913,369</u>	<u>5,687,211</u>
FVTPL金融投資合計	<u>27,179,846</u>	<u>20,370,865</u>	<u>18,189,480</u>	<u>12,912,823</u>

11. 償却原価で測定する金融投資

<訂正前>

		当行グループ		当行	
	注記	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
マネーマーケット商品：					
マレーシア政府証券		8,664,711	6,594,595	8,664,609	6,594,491
マレーシア政府投資証券		11,456,207	6,695,792	6,867,868	4,852,735
外国政府証券		1,068,622	1,199,287	-	-
カザナ債		1,073,781	135,277	141,493	135,277
カガマス債		50,259	50,259	50,259	50,259
		<u>22,313,580</u>	<u>14,675,210</u>	<u>15,724,229</u>	<u>11,632,762</u>
非上場証券：					
マレーシア国内：					
社債及びブスーク		20,912,781	15,913,839	20,327,704	18,552,529
マレーシア国外：					
社債及びブスーク		2,925,090	2,745,710	3,965,708	2,478,746
政府債		872,817	1,594,357	114,756	36,304
		<u>24,710,688</u>	<u>20,253,906</u>	<u>24,408,168</u>	<u>21,067,579</u>
減損損失累計額	(iv)	<u>(548,352)</u>	<u>(144,640)</u>	<u>(275,414)</u>	<u>(125,423)</u>
償却原価で測定する金融投資					
合計		46,475,916	34,784,476	39,856,983	32,574,918

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年	2019年	2020年	2019年
注記	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
マネーマーケット商品：				
マレーシア政府証券	8,664,711	6,594,595	8,664,609	6,594,491
マレーシア政府投資証券	11,456,207	6,695,792	6,867,868	4,852,735
外国政府証券	1,068,622	1,199,287	-	-
カザナ債	1,073,781	135,277	141,493	135,277
カガマス債	50,259	50,259	50,259	50,259
	<u>22,313,580</u>	<u>14,675,210</u>	<u>15,724,229</u>	<u>11,632,762</u>
非上場証券：				
マレーシア国内：				
社債及びスクーク	20,912,781	15,913,839	20,327,704	18,552,529
マレーシア国外：				
社債及びスクーク	2,925,090	2,745,710	3,965,708	2,478,746
政府債	872,817	1,594,357	114,756	36,304
	<u>24,710,688</u>	<u>20,253,906</u>	<u>24,408,168</u>	<u>21,067,579</u>
減損損失引当金 (iv)	<u>(548,352)</u>	<u>(144,640)</u>	<u>(275,414)</u>	<u>(125,423)</u>
償却原価で測定する金融投資				
合計	<u>46,475,916</u>	<u>34,784,476</u>	<u>39,856,983</u>	<u>32,574,918</u>

12. 貸出金及びその他の債権

(前略)

(i) 金融機関向貸出金及びその他の債権[△]

<訂正前>

	当行グループ		当行	
	2020年	2019年	2020年	2019年
	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット
償却原価で測定する金融機関向貸出金及びその他の債権総額	906,576	1,140,538	30,490,995	19,665,356
貸出金及びその他の債権に対する減損引当金：				
- ステージ1-12カ月ECL	(6,223)	(11,920)	(21,722)	(18,657)
- ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)	(367)	-	(17,223)	(5,530)
- ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)	-	-	(409,064)	(240,930)
貸出金及びその他の債権純額	899,986	1,128,618	30,042,986	19,400,239

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年	2019年	2020年	2019年
	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット
償却原価で測定する金融機関向貸出金及びその他の債権総額	906,576	1,140,538	30,490,995	19,665,356
貸出金及びその他の債権に対する減損引当金：				
- ステージ1-12カ月ECL	(6,223)	(11,920)	(21,722)	(18,657)
- ステージ2-全期間ECL(信用減損なし)	(367)	-	(17,223)	(5,530)
- ステージ3-全期間ECL(信用減損あり)	-	-	(409,064)	(240,930)
金融機関向貸出金及びその他の債権純額	899,986	1,128,618	30,042,986	19,400,239

12. 貸出金及びその他の債権（続き）

(iii) 金融機関及び顧客向貸出金及びその他の債権

<訂正前>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
金融機関向貸出金及び債権（注記				
12(i))	906,576	1,140,538	30,490,995	19,665,356
当座貸越／キャッシングローン	19,065,309	21,524,681	7,481,675	8,068,447
期間貸出：				
- 住宅ローン	174,145,515	165,058,688	43,022,417	39,773,201
- シンジケートローン	50,214,403	52,154,119	40,563,771	41,710,800
- 分割払債権 [*]	75,607,626	77,170,795	13,009,452	14,770,104
- リース債権	521,253	445,288	-	-
- その他の貸出金及び債権	207,218,162	206,219,952	61,901,874	63,244,663
クレジットカード債権	8,664,565	9,703,036	5,652,016	6,338,893
受取手形	2,718,711	3,312,082	2,189,748	2,470,458
貨物貸渡	2,716,310	4,527,077	2,189,538	3,477,743
為替引受信用状	9,302,357	11,086,391	4,259,393	5,294,619
リボルビングクレジット	49,360,283	52,824,052	24,244,977	26,897,897
株式信用取引	5,960,978	5,919,340	2,135,038	1,981,958
従業員向貸出	3,721,072	3,516,628	565,441	523,526
貸出金：				
- 当行役員向貸出	4,489	8,154	1,120	1,399
- 子会社役員向貸出	5,954	3,795	69	170
その他	813,012	138,213	2	31
	610,946,575	614,752,829	237,707,526	234,219,265
前受利息及び前受収益	(87,222,999)	(91,265,351)	(1,139,318)	(1,559,752)
貸出金及びその他の債権総額	523,723,576	523,487,478	236,568,208	232,659,513

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年	2019年	2020年	2019年
	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
	リングット	リングット	リングット	リングット
金融機関向貸出金及び債権（注記				
12(i))	906,576	1,140,538	30,490,995	19,665,356
当座貸越／キャッシングローン	19,065,309	21,524,681	7,481,675	8,068,447
タームローン：				
- 住宅ローン	174,145,515	165,058,688	43,022,417	39,773,201
- シンジケートローン	50,214,403	52,154,119	40,563,771	41,710,800
- 分割払債権*	75,607,626	77,170,795	13,009,452	14,770,104
- リース債権	521,253	445,288	-	-
- その他の貸出金及び債権	207,218,162	206,219,952	61,901,874	63,244,663
クレジットカード債権	8,664,565	9,703,036	5,652,016	6,338,893
受取手形	2,718,711	3,312,082	2,189,748	2,470,458
貨物貸渡	2,716,310	4,527,077	2,189,538	3,477,743
為替引受信用状	9,302,357	11,086,391	4,259,393	5,294,619
リボルビングクレジット	49,360,283	52,824,052	24,244,977	26,897,897
株式信用取引	5,960,978	5,919,340	2,135,038	1,981,958
従業員向貸出	3,721,072	3,516,628	565,441	523,526
貸出金：				
- 当行役員向貸出	4,489	8,154	1,120	1,399
- 子会社役員向貸出	5,954	3,795	69	170
その他	813,012	138,213	2	31
	610,946,575	614,752,829	237,707,526	234,219,265
前受利息及び前受収益	(87,222,999)	(91,265,351)	(1,139,318)	(1,559,752)
貸出金及びその他の債権総額	523,723,576	523,487,478	236,568,208	232,659,513

12. 貸出金及びその他の債権（続き）

(xii) 貸出金及びその他の債権の帳簿価額総額並びにそれに対応する減損損失引当金の変動の分析は以下の通りである。

2020年12月31日現在

（前略）

<訂正前>

- ただし、住宅ローンが6%増加したことにより、この減少は相殺されている。また、COVID-19のパンデミックに対応するための政府支援策の一環として、中小企業向け融資を目的とした政府融資制度がMIBに付与された。この結果、当会計年度中に、当行による金融機関向け貸出金及び債権は945.9百万マレーシア・リングgit、RPSIAは9,689.5百万マレーシア・リングgit増加した。
- 業界のガイダンスに従い、当行グループ及び当行は、COVID-19による影響を受けた借手/顧客に対し、リテール及び非リテールの借手/顧客への返済期限の当初6カ月間の繰り延べを含む、多くの支援策を導入した。これにより、当行グループ及び当行が認識した契約上のキャッシュ・フローの条件変更による初日損失は、それぞれ962.9百万マレーシア・リングgit及び248.5百万マレーシア・リングgitとなった。

（後略）

<訂正後>

- ただし、住宅ローンが6%増加したことにより、この減少は相殺されている。また、COVID-19のパンデミックに対応するための政府支援策の一環として、中小企業向け融資を目的とした政府融資制度がMIBに付与された。この結果、当会計年度中に、当行による金融機関向け貸出金及び債権は945.9百万マレーシア・リングgit、RPSIAは9,689.5百万マレーシア・リングgit （予想信用損失控除後）増加した。
- 業界のガイダンスに従い、当行グループ及び当行は、COVID-19による影響を受けた借手/顧客に対し、リテール及び非リテールの借手/顧客への返済期限の当初最大6カ月間の繰り延べを含む、多くの支援策を導入した。これにより、当行グループ及び当行が認識した契約上のキャッシュ・フローの条件変更による初日損失は、それぞれ962.9百万マレーシア・リングgit及び248.5百万マレーシア・リングgitとなった。

（後略）

12. 貸出金及びその他の債権（続き）

(xii) 貸出金及びその他の債権の帳簿価額総額並びにそれに対する引当金の変動の分析は以下の通りである。（続き）

2019年12月31日現在（続き）

償却原価で測定（続き）

（前略）

<訂正前>

貸出金及びその他の債権の帳簿価額のうち、当会計年度中に貸倒償却されたが依然として回収中のものは、それぞれ、当行グループが3,019.3百万マレーシア・リングgit（2019年：1,917.1百万マレーシア・リングgit）、当行が1,845.5百万マレーシア・リングgit（2019年：848.9百万マレーシア・リングgit）である。

<訂正後>

貸出金及びその他の債権の帳簿価額総額のうち、当会計年度中に貸倒償却されたが依然として回収中のものは、それぞれ、当行グループが3,019.3百万マレーシア・リングgit（2019年：1,917.1百万マレーシア・リングgit）、当行が1,845.5百万マレーシア・リングgit（2019年：848.9百万マレーシア・リングgit）である。

13. デリバティブ金融商品及びヘッジ会計（続き）

<訂正前>

	当行グループ			当行		
	<-----公正価値----->			<-----公正価値----->		
	元本額	資産	負債	元本額	資産	負債
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2020年（続き）						
<u>ヘッジ目的デリバティブ</u>						
<u>外国為替関連契約</u>						
クロスカレンシー金利スワップ ¹ :						
- 1年未満	3,245,762	193,317	-	3,245,762	193,317	-
- 1年以上3年以内	3,845,728	220,833	(19,124)	3,845,728	220,833	(19,124)
- 3年超	1,666,663	72,919	(30,430)	1,666,663	72,919	(30,430)
	<u>8,758,153</u>	<u>487,069</u>	<u>(49,554)</u>	<u>8,758,153</u>	<u>487,069</u>	<u>(49,554)</u>
<u>金利関連契約</u>						
金利スワップ ² :						
- 1年以上3年以内	682,890	10,671	(5,314)	682,890	10,671	(5,314)
- 3年超	381,615	67,336	-	381,615	67,336	-
	<u>1,064,505</u>	<u>78,007</u>	<u>(5,314)</u>	<u>1,064,505</u>	<u>78,007</u>	<u>(5,314)</u>
<u>改訂MFRS第132号に 基づくネットイン グ効果</u>						
	<u>-</u>	<u>(1,571,114)</u>	<u>1,571,114</u>	<u>-</u>	<u>(1,557,700)</u>	<u>1,557,700</u>
合計	<u>1,104,306,090</u>	<u>19,907,957</u>	<u>(19,151,751)</u>	<u>1,099,866,051</u>	<u>19,713,802</u>	<u>(18,724,393)</u>

<訂正後>

	当行グループ			当行		
	<-----公正価値----->			<-----公正価値----->		
	元本額	資産	負債	元本額	資産	負債
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2020年（続き）						
<u>ヘッジ目的デリバティブ</u>						
<u>外国為替関連契約</u>						
クロスカレンシー金利スワップ ¹ :						
- 1年未満	3,245,762	193,317	-	3,245,762	193,317	-
- 1年以上3年以内	3,845,728	220,833	(19,124)	3,845,728	220,833	(19,124)
- 3年超	1,666,663	72,919	(30,430)	1,666,663	72,919	(30,430)
	<u>8,758,153</u>	<u>487,069</u>	<u>(49,554)</u>	<u>8,758,153</u>	<u>487,069</u>	<u>(49,554)</u>
<u>金利関連契約</u>						
金利スワップ ² :						
- 1年以上3年以内	682,890	10,671	(5,314)	682,890	10,671	(5,314)
- 3年超	381,615	67,336	-	381,615	67,336	-
	<u>1,064,505</u>	<u>78,007</u>	<u>(5,314)</u>	<u>1,064,505</u>	<u>78,007</u>	<u>(5,314)</u>
MFRS第132号に基づく くネットティング効 果						
	<u>-</u>	<u>(1,571,114)</u>	<u>1,571,114</u>	<u>-</u>	<u>(1,557,700)</u>	<u>1,557,700</u>
合計	<u>1,104,306,090</u>	<u>19,907,957</u>	<u>(19,151,751)</u>	<u>1,099,866,051</u>	<u>19,713,802</u>	<u>(18,724,393)</u>

13. デリバティブ金融商品及びヘッジ会計（続き）

<訂正前>

	当行グループ			当行		
	<-----公正価値----->			<-----公正価値----->		
	元本額	資産	負債	元本額	資産	負債
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2019年（続き）						
<u>ヘッジ目的デリバティブ</u>						
<u>外国為替関連契約</u>						
クロスカレンシー金利スワップ ¹ ：						
- 1年未満	3,561,539	159,019	(8,117)	3,561,539	159,019	(8,117)
- 1年以上3年以内	3,468,512	28,801	(48,776)	3,468,512	28,801	(48,776)
- 3年超	1,886,744	48,033	(6,974)	1,886,744	48,033	(6,974)
	<u>8,916,795</u>	<u>235,853</u>	<u>(63,867)</u>	<u>8,916,795</u>	<u>235,853</u>	<u>(63,867)</u>
<u>金利関連契約</u>						
金利スワップ ² ：						
- 1年未満	237,113	-	(152)	-	-	-
- 1年以上3年以内	614,100	2,764	(1,374)	614,100	2,764	(1,374)
- 3年超	388,930	36,618	-	388,930	36,618	-
	<u>1,240,143</u>	<u>39,382</u>	<u>(1,526)</u>	<u>1,003,030</u>	<u>39,382</u>	<u>(1,374)</u>
<u>改訂MFRS第132号に 基づくネットイン グ効果</u>						
	<u>-</u>	<u>(863,289)</u>	<u>863,289</u>	<u>-</u>	<u>(854,792)</u>	<u>854,792</u>
合計	<u>1,003,409,519</u>	<u>10,335,629</u>	<u>(11,182,307)</u>	<u>991,068,973</u>	<u>10,002,003</u>	<u>(10,588,278)</u>

<訂正後>

	当行グループ			当行		
	<-----公正価値----->			<-----公正価値----->		
	元本額 千マレーシア・ リンギット	資産 千マレーシア・ リンギット	負債 千マレーシア・ リンギット	元本額 千マレーシア・ リンギット	資産 千マレーシア・ リンギット	負債 千マレーシア・ リンギット
2019年（続き）						
<u>ヘッジ目的デリバティブ</u>						
<u>外国為替関連契約</u>						
クロスカレンシー金利スワップ ¹ :						
- 1年未満	3,561,539	159,019	(8,117)	3,561,539	159,019	(8,117)
- 1年以上3年以内	3,468,512	28,801	(48,776)	3,468,512	28,801	(48,776)
- 3年超	1,886,744	48,033	(6,974)	1,886,744	48,033	(6,974)
	<u>8,916,795</u>	<u>235,853</u>	<u>(63,867)</u>	<u>8,916,795</u>	<u>235,853</u>	<u>(63,867)</u>
<u>金利関連契約</u>						
金利スワップ ² :						
- 1年未満	237,113	-	(152)	-	-	-
- 1年以上3年以内	614,100	2,764	(1,374)	614,100	2,764	(1,374)
- 3年超	388,930	36,618	-	388,930	36,618	-
	<u>1,240,143</u>	<u>39,382</u>	<u>(1,526)</u>	<u>1,003,030</u>	<u>39,382</u>	<u>(1,374)</u>
MFRS第132号に基づ						
くネットティング効						
果						
	<u>-</u>	<u>(863,289)</u>	<u>863,289</u>	<u>-</u>	<u>(854,792)</u>	<u>854,792</u>
合計	<u>1,003,409,519</u>	<u>10,335,629</u>	<u>(11,182,307)</u>	<u>991,068,973</u>	<u>10,002,003</u>	<u>(10,588,278)</u>

(後略)

18. 子会社への投資（続き）

2019年12月31日に終了した前会計年度に当行グループ及び当行で発生した主な事象は以下の通りである。（続き）

（前略）

(xv)劣後債務のピーティー・アシュアランシ・エティカ・インターナショナル・インドネシア（「EII」）の株式資本への転換

<訂正前>

2019年12月31日に終了した前会計年度において、当行の完全所有子会社であるエティカ・インターナショナル・ホールディングス・スンディリアン・ベルハッドは、劣後債務の株式資本への交換を通じ、当行が80%を保有する子会社であるEIIが発行する375,000,000株のクラスA普通株式の募集に112.5十億インドネシア・ルピー（又は33.3百万マレーシア・リンギット相当）で応じた。

<訂正後>

2019年12月31日に終了した前会計年度において、当行の完全所有子会社であるエティカ・インターナショナル・ホールディングス・スンディリアン・ベルハッドは、劣後債務の株式資本への転換を通じ、当行が80%を保有する子会社であるEIIが発行する375,000,000株のクラスA普通株式の募集に112.5十億インドネシア・ルピー（又は33.3百万マレーシア・リンギット相当）で応じた。

19. 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分（続き）

(iii) 以下の表は、会計方針の差異を調整した当行グループの重要な関連会社に関する情報を要約したものであり、当該情報と当行グループの関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分の帳簿価額との差額を調整したものである。

要約損益計算書：

<訂正前>

当行グループ	エムシービー・ バンク 千マレーシア・ リンギット	アン・ビン・ コマーシャル・ ジョイント・ ストック・ バンク 千マレーシア・ リンギット	個別に重要性の ないその他の 関連会社及び ジョイント・ ベンチャー 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
2020年				
受取利息	3,967,258	1,202,550	34,278	5,204,086
支払利息	(1,930,228)	(792,668)	(15,459)	(2,738,355)
受取利息純額	2,037,030	409,882	18,819	2,465,731
その他の営業収益	601,194	249,189	129,563	979,946
純営業収益	2,638,224	659,071	148,382	3,445,677
一般管理費	(1,013,622)	(300,268)	(145,704)	(1,459,594)
減損損失前営業利益	1,624,602	358,803	2,678	1,986,083
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入、純額	(179,785)	(93,850)	(4,050)	(277,685)
営業利益/(損失)	1,444,817	264,953	(1,372)	1,708,398
関連会社に対する利益持分	17,975	-	-	17,975
税引前利益/(損失)	1,462,792	264,953	(1,372)	1,726,373
税金	(582,066)	(36,500)	(3,024)	(621,590)
当期利益/(損失)	880,726	228,453	(4,396)	1,104,783
当行グループの当期利益持分/(損失)	165,400	45,690	(1,943)	209,147
当期に関連会社が支払った配当金	49,546	-	777	50,323

<訂正後>

当行グループ	エムシービー・ バンク 千マレーシア・ リンギット	アン・ビン・ コマーシャル・ ジョイント・ ストック・ バンク 千マレーシア・ リンギット	個別に重要性の ないその他の 関連会社及び ジョイント・ ベンチャー 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
2020年				
受取利息	3,967,258	1,202,550	34,278	5,204,086
支払利息	(1,930,228)	(792,668)	(15,459)	(2,738,355)
受取利息純額	2,037,030	409,882	18,819	2,465,731
その他の営業収益	601,194	249,189	129,563	979,946
純営業収益	2,638,224	659,071	148,382	3,445,677
一般管理費	(1,013,622)	(300,268)	(145,704)	(1,459,594)
減損損失前営業利益	1,624,602	358,803	2,678	1,986,083
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入、純額	(179,785)	(93,850)	(4,050)	(277,685)
営業利益/(損失)	1,444,817	264,953	(1,372)	1,708,398
関連会社に対する利益持分	17,975	-	-	17,975
税引前利益/(損失)	1,462,792	264,953	(1,372)	1,726,373
税金	(582,066)	(36,500)	(3,024)	(621,590)
当期利益/(損失)	880,726	228,453	(4,396)	1,104,783
当行グループの当期利益/(損失)持分	165,400	45,690	(1,943)	209,147
当期に関連会社が支払った配当金	49,546	-	777	50,323

19. 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分（続き）

(iii) 以下の表は、会計方針の差異を調整した当行グループの重要な関連会社に関する情報を要約したものであり、当該情報と当行グループの関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分の帳簿価額との差額を調整したものである。（続き）

要約損益計算書：（続き）

<訂正前>

当行グループ	エムシービー・ バンク 千マレーシア・ リングット	アン・ビン・ コマーシャル・ ジョイント・ ストック・ バンク 千マレーシア・ リングット	個別に重要性の ないその他の 関連会社及び ジョイント・ ベンチャー 千マレーシア・ リングット	合計 千マレーシア・ リングット
2019年				
受取利息	3,886,108	1,158,494	31,406	5,076,008
支払利息	(2,191,320)	(730,696)	(12,262)	(2,934,278)
受取利息純額	1,694,788	427,798	19,144	2,141,730
その他の営業収益	471,755	196,185	127,816	795,756
純営業収益	2,166,543	623,983	146,960	2,937,486
一般管理費	(1,071,880)	(297,386)	(159,778)	(1,529,044)
減損損失前営業利益/(損失)	1,094,663	326,597	(12,818)	1,408,442
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入、純額	(67,133)	(100,435)	(751)	(168,319)
営業利益/(損失)	1,027,530	226,162	(13,569)	1,240,123
関連会社に対する利益持分	13,783	-	-	13,783
税引前利益/(損失)	1,041,313	226,162	(13,569)	1,253,906
税金	(371,212)	(34,182)	(3,010)	(408,404)
当期利益/(損失)	670,101	191,980	(16,579)	845,502
当行グループの当期利益持分/(損失)	125,845	38,396	(5,868)	158,373
当期に関連会社が支払った配当金	82,899	-	689	83,588

<訂正後>

当行グループ	エムシービー・ バンク 千マレーシア・ リンギット	アン・ビン・ コマーシャル・ ジョイント・ ストック・ バンク 千マレーシア・ リンギット	個別に重要性の ないその他の 関連会社及び ジョイント・ ベンチャー 千マレーシア・ リンギット	合計 千マレーシア・ リンギット
2019年				
受取利息	3,886,108	1,158,494	31,406	5,076,008
支払利息	(2,191,320)	(730,696)	(12,262)	(2,934,278)
受取利息純額	1,694,788	427,798	19,144	2,141,730
その他の営業収益	471,755	196,185	127,816	795,756
純営業収益	2,166,543	623,983	146,960	2,937,486
一般管理費	(1,071,880)	(297,386)	(159,778)	(1,529,044)
減損損失前営業利益/(損失)	1,094,663	326,597	(12,818)	1,408,442
貸出金及びその他の債権に対する減損損 失引当金繰入、純額	(67,133)	(100,435)	(751)	(168,319)
営業利益/(損失)	1,027,530	226,162	(13,569)	1,240,123
関連会社に対する利益持分	13,783	-	-	13,783
税引前利益/(損失)	1,041,313	226,162	(13,569)	1,253,906
税金	(371,212)	(34,182)	(3,010)	(408,404)
当期利益/(損失)	670,101	191,980	(16,579)	845,502
当行グループの当期利益/(損失)持分	125,845	38,396	(5,868)	158,373
当期に関連会社が支払った配当金	82,899	-	689	83,588

19. 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分（続き）

(iii) 以下の表は、会計方針の差異を調整した当行グループの重要な関連会社に関する情報を要約したものであり、当該情報と当行グループの関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分の帳簿価額との差額を調整したものである。

要約損益計算書：

<訂正前>

当行グループ	エムシービー・ バンク 千マレーシア・ リングット	アン・ビン・ コマーシャル・ ジョイント・ ストック・ バンク 千マレーシア・ リングット	個別に重要性の ないその他の 関連会社及び ジョイント・ ベンチャー 千マレーシア・ リングット	合計 千マレーシア・ リングット
2020年				
受取利息	3,967,258	1,202,550	34,278	5,204,086
支払利息	(1,930,228)	(792,668)	(15,459)	(2,738,355)
受取利息純額	2,037,030	409,882	18,819	2,465,731
その他の営業収益	601,194	249,189	129,563	979,946
純営業収益	2,638,224	659,071	148,382	3,445,677
一般管理費	(1,013,622)	(300,268)	(145,704)	(1,459,594)
減損損失前営業利益	1,624,602	358,803	2,678	1,986,083
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入、純額	(179,785)	(93,850)	(4,050)	(277,685)
営業利益/(損失)	1,444,817	264,953	(1,372)	1,708,398
関連会社に対する利益持分	17,975	-	-	17,975
税引前利益/(損失)	1,462,792	264,953	(1,372)	1,726,373
税金	(582,066)	(36,500)	(3,024)	(621,590)
当期利益/(損失)	880,726	228,453	(4,396)	1,104,783
当行グループの当期利益持分/(損失)	165,400	45,690	(1,943)	209,147
当期に関連会社が支払った配当金	49,546	-	777	50,323

<訂正後>

当行グループ	エムシービー・ バンク 千マレーシア・ リングィット	アン・ビン・ コマーシャル・ ジョイント・ ストック・ バンク 千マレーシア・ リングィット	個別に重要性の ないその他の 関連会社及び ジョイント・ ベンチャー 千マレーシア・ リングィット	合計 千マレーシア・ リングィット
2020年				
受取利息	3,967,258	1,202,550	34,278	5,204,086
支払利息	(1,930,228)	(792,668)	(15,459)	(2,738,355)
受取利息純額	2,037,030	409,882	18,819	2,465,731
その他の営業収益	601,194	249,189	129,563	979,946
純営業収益	2,638,224	659,071	148,382	3,445,677
一般管理費	(1,013,622)	(300,268)	(145,704)	(1,459,594)
減損損失前営業利益	1,624,602	358,803	2,678	1,986,083
貸出金及びその他の債権に対する減損損 失引当金繰入、純額	(179,785)	(93,850)	(4,050)	(277,685)
営業利益/(損失)	1,444,817	264,953	(1,372)	1,708,398
関連会社に対する利益持分	17,975	-	-	17,975
税引前利益/(損失)	1,462,792	264,953	(1,372)	1,726,373
税金	(582,066)	(36,500)	(3,024)	(621,590)
当期利益/(損失)	880,726	228,453	(4,396)	1,104,783
当行グループの当期利益/(損失)持分	165,400	45,690	(1,943)	209,147
当期に関連会社が支払った配当金	49,546	-	777	50,323

19. 関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分（続き）

(iii) 以下の表は、会計方針の差異を調整した当行グループの重要な関連会社に関する情報を要約したものであり、当該情報と当行グループの関連会社及びジョイント・ベンチャーに対する持分の帳簿価額との差額を調整したものである。（続き）

要約損益計算書：（続き）

<訂正前>

当行グループ	エムシービー・ バンク 千マレーシア・ リングット	アン・ビン・ コマーシャル・ ジョイント・ ストック・ バンク 千マレーシア・ リングット	個別に重要性の ないその他の 関連会社及び ジョイント・ ベンチャー 千マレーシア・ リングット	合計 千マレーシア・ リングット
2019年				
受取利息	3,886,108	1,158,494	31,406	5,076,008
支払利息	(2,191,320)	(730,696)	(12,262)	(2,934,278)
受取利息純額	1,694,788	427,798	19,144	2,141,730
その他の営業収益	471,755	196,185	127,816	795,756
純営業収益	2,166,543	623,983	146,960	2,937,486
一般管理費	(1,071,880)	(297,386)	(159,778)	(1,529,044)
減損損失前営業利益/(損失)	1,094,663	326,597	(12,818)	1,408,442
貸出金及びその他の債権に対する減損損失引当金繰入、純額	(67,133)	(100,435)	(751)	(168,319)
営業利益/(損失)	1,027,530	226,162	(13,569)	1,240,123
関連会社に対する利益持分	13,783	-	-	13,783
税引前利益/(損失)	1,041,313	226,162	(13,569)	1,253,906
税金	(371,212)	(34,182)	(3,010)	(408,404)
当期利益/(損失)	670,101	191,980	(16,579)	845,502
当行グループの当期利益持分/(損失)	125,845	38,396	(5,868)	158,373
当期に関連会社が支払った配当金	82,899	-	689	83,588

<訂正後>

当行グループ	エムシービー・ バンク 千マレーシア・ リングィット	アン・ビン・ コマーシャル・ ジョイント・ ストック・ バンク 千マレーシア・ リングィット	個別に重要性の ないその他の 関連会社及び ジョイント・ ベンチャー 千マレーシア・ リングィット	合計 千マレーシア・ リングィット
2019年				
受取利息	3,886,108	1,158,494	31,406	5,076,008
支払利息	(2,191,320)	(730,696)	(12,262)	(2,934,278)
受取利息純額	1,694,788	427,798	19,144	2,141,730
その他の営業収益	471,755	196,185	127,816	795,756
純営業収益	2,166,543	623,983	146,960	2,937,486
一般管理費	(1,071,880)	(297,386)	(159,778)	(1,529,044)
減損損失前営業利益/(損失)	1,094,663	326,597	(12,818)	1,408,442
貸出金及びその他の債権に対する減損損 失引当金繰入、純額	(67,133)	(100,435)	(751)	(168,319)
営業利益/(損失)	1,027,530	226,162	(13,569)	1,240,123
関連会社に対する利益持分	13,783	-	-	13,783
税引前利益/(損失)	1,041,313	226,162	(13,569)	1,253,906
税金	(371,212)	(34,182)	(3,010)	(408,404)
当期利益/(損失)	670,101	191,980	(16,579)	845,502
当行グループの当期利益/(損失)持分	125,845	38,396	(5,868)	158,373
当期に関連会社が支払った配当金	82,899	-	689	83,588

[次へ](#)

31. 借入金（続き）

<訂正前>

借入金の変動は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
1月1日現在	41,339,415	31,600,197	32,645,025	23,441,160
借入(返済)/実行、純額	(2,571,076)	9,748,366	742,415	9,377,344
現金以外の変動:				
その他	(508,292)	21,631	(264,840)	24,636
為替換算差額	(162,823)	(30,779)	11,655	(198,115)
12月31日現在	<u>38,097,224</u>	<u>41,339,415</u>	<u>33,134,255</u>	<u>32,645,025</u>

(後略)

<訂正後>

借入金の変動は以下の通りである。

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
1月1日現在	41,339,415	31,600,197	32,645,025	23,441,160
(返済)/実行、純額	(2,571,076)	9,748,366	742,415	9,377,344
現金以外の変動:				
その他	(508,292)	21,631	(264,840)	24,636
為替換算差額	(162,823)	(30,779)	11,655	(198,115)
12月31日現在	<u>38,097,224</u>	<u>41,339,415</u>	<u>33,134,255</u>	<u>32,645,025</u>

(後略)

[次へ](#)

37. 営業総収益

<訂正前>

当行グループの営業総収益は、銀行業務、イスラム金融スキーム（「IBS」）による業務、融資、投資銀行業務、（タカフルを含む）損害保険及び生命保険業務、株式仲介業務、リース及びファクタリング、信託業務及び名義書換人業務、資産運用業務並びにベンチャー・キャピタルから生じた、あらゆる種類の収益により構成されているが、関係会社間のすべての取引から生じた収益は除外されている。

<訂正後>

当行グループの営業総収益は、銀行業務、イスラム金融業務（「IBS」）、融資、投資銀行業務、（タカフルを含む）損害保険及び生命保険業務、株式仲介業務、リース及びファクタリング、信託業務及び名義書換人業務、資産運用業務並びにベンチャー・キャピタルから生じた、あらゆる種類の収益により構成されているが、関係会社間のすべての取引から生じた収益は除外されている。

44. 一般管理費

<訂正前>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
人件費				
給料手当及び賞与	4,999,856	5,008,059	2,567,911	2,592,327
社会保険費用	43,999	44,627	22,141	22,487
年金費用-確定拠出制度	594,817	596,328	382,915	388,039
ESGP費用 ¹	80,775	43,290	42,627	25,762
その他人件費関連費用	843,742	932,733	414,163	549,059
	<u>6,563,189</u>	<u>6,625,037</u>	<u>3,429,757</u>	<u>3,577,674</u>

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
人件費				
給与、手当及び賞与	4,999,856	5,008,059	2,567,911	2,592,327
社会保険費用	43,999	44,627	22,141	22,487
年金費用-確定拠出制度	594,817	596,328	382,915	388,039
ESGP費用 ¹	80,775	43,290	42,627	25,762
その他人件費関連費用	843,742	932,733	414,163	549,059
	<u>6,563,189</u>	<u>6,625,037</u>	<u>3,429,757</u>	<u>3,577,674</u>

44. 一般管理費（続き）

<訂正前>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
設備費				
有形固定資産の減価償却（注記20）	311,984	297,231	101,097	116,073
使用権資産の減価償却（注記21）	450,736	389,273	113,197	108,371
代理店網の償却（注記22）	3,136	3,814	-	-
顧客との取引関係の償却（注記22）	415	1,246	-	-
コンピュータ・ソフトウェアの償却（注記22）	283,348	247,363	56,520	49,533
土地及び建物の賃借料	30,408	72,993	7,265	15,342
有形固定資産の保守修繕費	173,040	174,570	77,125	89,586
IT費用	563,795	604,387	891,927	833,131
リース負債に係る金融費用（注記27(iv)）	49,769	66,353	13,550	16,186
その他	25,826	48,502	3,332	3,127
	<u>1,892,457</u>	<u>1,905,732</u>	<u>1,264,013</u>	<u>1,231,349</u>
マーケティング費用				
広告宣伝費	120,957	197,835	52,179	83,784
その他	254,129	398,878	110,688	232,006
	<u>375,086</u>	<u>596,713</u>	<u>162,867</u>	<u>315,790</u>
管理費及び一般経費				
手数料及び仲介手数料	1,000,292	1,043,203	697,599	661,545
管理費	586,528	602,471	187,359	199,861
一般経費	787,740	769,669	280,497	272,403
その他	39,885	19,114	9,258	11,428
	<u>2,414,445</u>	<u>2,434,457</u>	<u>1,174,713</u>	<u>1,145,237</u>
子会社に対する一般管理費の配賦額	-	-	(1,247,162)	(1,249,465)
一般管理費合計	<u>11,245,177</u>	<u>11,561,939</u>	<u>4,784,188</u>	<u>5,020,585</u>
コスト・インカム・レシオ ²	<u>45.4%</u>	<u>46.7%</u>	<u>33.1%</u>	<u>32.8%</u>

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
設備費				
有形固定資産の減価償却費（注記20）	311,984	297,231	101,097	116,073
使用権資産の減価償却費（注記21）	450,736	389,273	113,197	108,371
代理店網の償却費（注記22）	3,136	3,814	-	-
顧客との取引関係の償却費（注記22）	415	1,246	-	-
コンピュータ・ソフトウェアの償却費（注記22）	283,348	247,363	56,520	49,533
土地及び建物の賃借料	30,408	72,993	7,265	15,342
有形固定資産の保守修繕費	173,040	174,570	77,125	89,586
IT費用	563,795	604,387	891,927	833,131
リース負債に係る金融費用（注記27(iv)）	49,769	66,353	13,550	16,186
その他	25,826	48,502	3,332	3,127
	<u>1,892,457</u>	<u>1,905,732</u>	<u>1,264,013</u>	<u>1,231,349</u>
マーケティング費用				
広告宣伝費	120,957	197,835	52,179	83,784
その他	254,129	398,878	110,688	232,006
	<u>375,086</u>	<u>596,713</u>	<u>162,867</u>	<u>315,790</u>
管理費及び一般経費				
手数料及び仲介手数料	1,000,292	1,043,203	697,599	661,545
管理費	586,528	602,471	187,359	199,861
一般経費	787,740	769,669	280,497	272,403
その他	39,885	19,114	9,258	11,428
	<u>2,414,445</u>	<u>2,434,457</u>	<u>1,174,713</u>	<u>1,145,237</u>
子会社に対する一般管理費の配賦額	-	-	(1,247,162)	(1,249,465)
一般管理費合計	<u>11,245,177</u>	<u>11,561,939</u>	<u>4,784,188</u>	<u>5,020,585</u>
コスト・インカム・レシオ ²	<u>45.4%</u>	<u>46.7%</u>	<u>33.1%</u>	<u>32.8%</u>

44. 一般管理費（続き）

<訂正前>

	当行グループ		当行	
	2020年	2019年	2020年	2019年
	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット
一般管理費に含まれる項目:				
役員報酬（注記45）	21,662	19,815	17,118	15,756
備品の賃借料	36,424	69,359	3,597	5,435
投資不動産の直接管理費用	5,639	5,617	-	-
監査報酬:				
法定監査:	21,631	20,571	9,970	9,815
- アーンスト・アンド・ヤング・ピーエルティー	8,823	9,088	5,980	6,044
- アーンスト・アンド・ヤング・グローバルの他のメンバーファーム	12,425	11,041	3,745	3,509
- その他の監査人 ³	383	442	245	262
アシュアランス及びコンプライアンス関連サービス:				
- 報告書作成、レビュー契約及び規制関連サービス	6,053	6,720	3,885	4,278
非監査業務報酬:				
- その他のサービス	1,360	3,562	1,194	1,691
従業員給付費用（注記27(i)(b)）	108,353	88,117	-	-
有形固定資産の除却（注記20）	630	285	77	207
無形資産の除却（注記22）	437	2,671	437	2,671
無形資産の減損（注記22）	23,271	-	-	-
短期リース費用	44,491	50,024	34,609	12,041
低額資産費用	9,578	40,706	9,330	39,196

¹ ESGP費用は現金決済型及び持分決済型の株式報酬取引から構成される。当行グループ及び当行の持分決済型の株式報酬取引から生じる費用はそれぞれ、約58,991,000マレーシア・リンギット及び約40,459,000マレーシア・リンギット（2019年：約37,195,000マレーシア・リンギット及び約23,335,000マレーシア・リンギット）であった。

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年	2019年	2020年	2019年
	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
	リンギット	リンギット	リンギット	リンギット
一般管理費に含まれる項目:				
役員報酬（注記45）	21,662	19,815	17,118	15,756
備品の賃借料	36,424	69,359	3,597	5,435
投資不動産の直接管理費用	5,639	5,617	-	-
監査報酬:				
法定監査:	21,631	20,571	9,970	9,815
- アーンスト・アンド・ヤング・ピーエルティー	8,823	9,088	5,980	6,044
- アーンスト・アンド・ヤング・グローバルの他のメンバーファーム	12,425	11,041	3,745	3,509
- その他の監査人 ³	383	442	245	262
保証・遵守関連業務:				
- 報告書作成、レビュー契約及び規制関連サービス	6,053	6,720	3,885	4,278
非監査業務報酬:				
- その他のサービス	1,360	3,562	1,194	1,691
従業員給付費用（注記27(i)(b)）	108,353	88,117	-	-
有形固定資産の除却（注記20）	630	285	77	207
無形資産の除却（注記22）	437	2,671	437	2,671
無形資産の減損（注記22）	23,271	-	-	-
短期リース費用	44,491	50,024	34,609	12,041
少額資産費用	9,578	40,706	9,330	39,196

¹ ESGP費用は現金決済型及び持分決済型の株式報酬取引から構成される。当行グループ及び当行の持分決済型の株式報酬取引から生じる費用はそれぞれ、約58,991,000マレーシア・リンギット及び約40,459,000マレーシア・リンギット（2019年：約37,195,000マレーシア・リンギット及び約23,335,000マレーシア・リンギット）であった。

45. 役員報酬

<訂正前>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
当行の取締役:				
業務執行取締役:				
給与	2,760	2,760	2,760	2,760
賞与	2,587	2,587	2,587	2,587
年金費用 - 確定拠出制度	1,038	993	1,038	993
ESGP費用	1,478	869	1,478	869
その他の報酬	1,441	1,150	1,441	1,150
現物給付の見積貨幣価値	96	75	96	75
	<u>9,400</u>	<u>8,434</u>	<u>9,400</u>	<u>8,434</u>
業務執行取締役以外の取締役:				
業務報酬	9,019	8,313	5,135	4,877
その他の報酬	3,339	3,143	2,679	2,520
現物給付の見積貨幣価値	374	401	212	236
	<u>12,732</u>	<u>11,857</u>	<u>8,026</u>	<u>7,633</u>
当行の取締役に関する報酬小計	<u>22,132</u>	<u>20,291</u>	<u>17,426</u>	<u>16,067</u>
取締役の賠償責任保険	<u>1,109</u>	<u>1,108</u>	<u>1,031</u>	<u>1,032</u>

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
当行の取締役:				
業務執行取締役:				
給与	2,760	2,760	2,760	2,760
賞与	2,587	2,587	2,587	2,587
年金費用 - 確定拠出制度	1,038	993	1,038	993
ESGP費用	1,478	869	1,478	869
その他の報酬	1,441	1,150	1,441	1,150
現物給付の見積貨幣価値	96	75	96	75
	<u>9,400</u>	<u>8,434</u>	<u>9,400</u>	<u>8,434</u>
業務執行取締役以外の取締役:				
業務報酬	9,019	8,313	5,135	4,877
その他の報酬	3,339	3,143	2,679	2,520
現物給付の見積貨幣価値	374	401	212	236
	<u>12,732</u>	<u>11,857</u>	<u>8,026</u>	<u>7,633</u>
当行の取締役に関する報酬小計	<u>22,132</u>	<u>20,291</u>	<u>17,426</u>	<u>16,067</u>
取締役に対する補償又は賠償責任 保険	<u>1,109</u>	<u>1,108</u>	<u>1,031</u>	<u>1,032</u>

45. 役員報酬（続き）

<訂正前>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
合計(現物給付及び取締役の賠償責任保険を含む)(注記50(a)(iii))	23,241	21,399	18,457	17,099
合計(現物給付及び取締役の賠償責任保険を除く)(注記44)	21,662	19,815	17,118	15,756

<訂正後>

	当行グループ		当行	
	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
合計(現物給付及び取締役に対する補償又は賠償責任保険を含む)(注記50(a)(iii))	23,241	21,399	18,457	17,099
合計(現物給付及び取締役に対する補償又は賠償責任保険を除く)(注記44)	21,662	19,815	17,118	15,756

[次へ](#)

52. 一株当たり利益（EPS）

(b) 希薄化後EPS

<訂正前>

希薄化を有する潜在的普通株式がないことにより、当会計年度及び前会計年度において、当行グループ及び当行の普通株式一株当たり利益の希薄化はない。

<訂正後>

希薄化効果を有する潜在的普通株式がないことにより、当会計年度及び前会計年度において、当行グループ及び当行の普通株式一株当たり利益の希薄化はない。

53. 配当金

(a) 最終配当案

<訂正前>

（中略）

最終シングルTier配当案は、普通株式一株に対し17.5 マレーシア・セン、未払配当金1,997,449,062マレーシア・リングットと、普通株式一株当たり21.0マレーシア・セン（2,396,938,874マレーシア・リングット）の選択可能な部分より成る。

（後略）

<訂正後>

（中略）

最終シングルTier配当案は、普通株式一株に対し17.5 マレーシア・センの現金支払（合計1,997,449,062マレーシア・リングット）と、普通株式一株当たり21.0マレーシア・セン（合計2,396,938,874マレーシア・リングット）の選択可能な部分より成る。

（後略）

53. 配当金（続き）

(c) 当期中の支払配当金/未払配当金

<訂正前>

（前略）

(ii)2020年11月27日に、取締役会は、2020年12月31日に終了した当会計年度に係る、DPRに従いメイバンクの株式に再投資することが選択可能な11,241,361,887株の普通株式に対し、普通株式一株当たり13.5マレーシア・センのシングルTier中間配当（1,517,583,477マレーシア・リングット）を宣言した。

（後略）

<訂正後>

（前略）

(ii)2020年11月27日に、取締役会は、2020年12月31日に終了した当会計年度に係る、DPRに従いメイバンクの新株に再投資することが選択可能な11,241,361,887株の普通株式に対し、普通株式一株当たり13.5マレーシア・センの選択可能部分のシングルTier中間配当（1,517,583,477マレーシア・リングット）を宣言した。

（後略）

54. コミットメント及び偶発事象

- (a) 通常の業務において、当行グループ及び当行は様々なコミットメントに関与し、顧客に対し法的リソースを伴う特定の偶発債務を負っているが、これらの取引による重大な損失は予想されていない。

当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。

<訂正前>

当行グループ	コミットメント	リスク・ウェイト	
	合計	信用相当額*	相当額*
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2020年			
偶発債務			
債務履行引受契約	10,940,746	9,408,679	6,667,779
特定の取引に係る偶発項目	14,338,122	6,901,117	4,717,191
短期の自己清算型貿易関連偶発事象	2,788,743	715,672	419,682
	<u>28,067,611</u>	<u>17,025,468</u>	<u>11,804,652</u>
コミットメント			
取消不能の信用供与契約：			
- 1年以内	128,087,058	13,806,768	4,562,969
- 1年超	39,195,697	55,482,054	26,617,515
	<u>167,282,755</u>	<u>69,288,822</u>	<u>31,180,484</u>
その他のコミットメント及び偶発事象	<u>5,728,133</u>	<u>986,226</u>	<u>371,132</u>
信用関連のコミットメント及び偶発事象 合計	<u>201,078,499</u>	<u>87,300,516</u>	<u>43,356,268</u>
デリバティブ金融商品			
外国為替関連契約：			
- 1年未満	544,059,314	8,706,925	1,529,800
- 1年以上5年未満	30,742,568	2,619,230	1,315,007
- 5年以上	6,596,360	958,528	335,022
	<u>581,398,242</u>	<u>12,284,683</u>	<u>3,179,829</u>
金利関連契約：			
- 1年未満	186,361,268	72,980	32,188
- 1年以上5年未満	221,399,527	1,504,867	852,397
- 5年以上	109,622,660	2,168,784	1,403,142
	<u>517,383,455</u>	<u>3,746,631</u>	<u>2,287,727</u>

* 信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、BNMが規制上の自己資本規制のために定めたクレジット・コンバージョン・ファクター及びリスク・ウェイトをそれぞれ使用して算出されている。

<訂正後>

当行グループ	コミットメント 合計 千マレーシア・ リンギット	信用相当額* 千マレーシア・ リンギット	リスク・ウェイト 相当額* 千マレーシア・ リンギット
2020年			
偶発債務			
債務履行引受契約	10,940,746	9,408,679	6,667,779
特定の取引に係る偶発項目	14,338,122	6,901,117	4,717,191
短期の自己清算型貿易関連偶発事象	2,788,743	715,672	419,682
	<u>28,067,611</u>	<u>17,025,468</u>	<u>11,804,652</u>
コミットメント			
取消不能の信用供与契約：			
- 満期 1 年以内	128,087,058	13,806,768	4,562,969
- 満期 1 年超	39,195,697	55,482,054	26,617,515
	<u>167,282,755</u>	<u>69,288,822</u>	<u>31,180,484</u>
その他のコミットメント及び偶発事象	<u>5,728,133</u>	<u>986,226</u>	<u>371,132</u>
信用関連のコミットメント及び偶発事象 合計	<u>201,078,499</u>	<u>87,300,516</u>	<u>43,356,268</u>
デリバティブ金融商品			
外国為替関連契約：			
- 1 年未満	544,059,314	8,706,925	1,529,800
- 1 年以上 5 年未満	30,742,568	2,619,230	1,315,007
- 5 年以上	6,596,360	958,528	335,022
	<u>581,398,242</u>	<u>12,284,683</u>	<u>3,179,829</u>
金利関連契約：			
- 1 年未満	186,361,268	72,980	32,188
- 1 年以上 5 年未満	221,399,527	1,504,867	852,397
- 5 年以上	109,622,660	2,168,784	1,403,142
	<u>517,383,455</u>	<u>3,746,631</u>	<u>2,287,727</u>

* 信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、BNMが自己資本規制のために定めたクレジット・コンバージョン・ファクター及びリスク・ウェイトをそれぞれ使用して算出されている。

54. コミットメント及び偶発事象（続き）

- (a) 通常の業務において当行グループ及び当行は様々なコミットメントに関与し、顧客に対し法的リコースを伴う特定の偶発債務を負っているが、これらの取引による重大な損失は予想されていない。（続き）

当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。（続き）

（中略）

<訂正前>

当行グループ	コミットメント	リスク・ウェイト	
	合計	信用相当額*	相当額*
	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
	リンギット	リンギット	リンギット
2019年			
偶発債務			
債務履行引受契約	11,651,981	10,549,467	6,180,568
特定の取引に係る偶発項目	17,933,219	8,010,772	4,956,866
短期の自己清算型貿易関連偶発事象	2,963,469	614,984	378,984
	<u>32,548,669</u>	<u>19,175,223</u>	<u>11,516,418</u>

* 信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、BNMが規制上の自己資本規制のために定めたクレジット・コンバージョン・ファクター及びリスク・ウェイトをそれぞれ使用して算出されている。

<訂正後>

当行グループ	コミットメント	リスク・ウェイト	
	合計	信用相当額*	相当額*
	千マレーシア・	千マレーシア・	千マレーシア・
	リンギット	リンギット	リンギット
2019年			
偶発債務			
債務履行引受契約	11,651,981	10,549,467	6,180,568
特定の取引に係る偶発項目	17,933,219	8,010,772	4,956,866
短期の自己清算型貿易関連偶発事象	2,963,469	614,984	378,984
	<u>32,548,669</u>	<u>19,175,223</u>	<u>11,516,418</u>

* 信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、BNMが自己資本規制のために定めたクレジット・コンバージョン・ファクター及びリスク・ウェイトをそれぞれ使用して算出されている。

54. コミットメント及び偶発事象（続き）

- (a) 通常の業務において当行グループ及び当行は様々なコミットメントに関与し、顧客に対し法的リコースを伴う特定の偶発債務を負っているが、これらの取引による重大な損失は予想されていない。（続き）

当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。（続き）

<訂正前>

当行グループ	コミットメント 合計	信用相当額 [*]	リスク・ウェイト 相当額 [*]
2019年（続き） コミットメント	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
取消不能の信用供与契約：			
- 1年以内	120,543,741	12,568,585	5,201,397
- 1年超	43,154,904	43,431,330	19,424,913
	163,698,645	55,999,915	24,626,310
その他のコミットメント及び偶発事象	8,965,841	836,389	88,766
信用関連のコミットメント及び偶発事象 合計	205,213,155	76,011,527	36,231,494
デリバティブ金融商品			
外国為替関連契約：			
- 1年未満	538,237,679	5,300,386	897,466
- 1年以上5年未満	31,495,367	1,856,999	930,782
- 5年以上	5,314,451	749,621	314,812
	575,047,497	7,907,006	2,143,060
金利関連契約：			
- 1年未満	78,438,765	263,545	76,054
- 1年以上5年未満	256,963,893	1,737,197	1,026,458
- 5年以上	87,560,165	1,861,518	1,238,571
	422,962,823	3,862,260	2,341,083

* 信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、BNMが規制上の自己資本規制のために定めたクレジット・コンバージョン・ファクター及びリスク・ウェイトをそれぞれ使用して算出されている。

<訂正後>

当行グループ	コミットメント 合計	信用相当額 [*]	リスク・ウェイト 相当額 [*]
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2019年（続き）			
コミットメント			
取消不能の信用供与契約：			
- 満期1年以内	120,543,741	12,568,585	5,201,397
- 満期1年超	43,154,904	43,431,330	19,424,913
	163,698,645	55,999,915	24,626,310
その他のコミットメント及び偶発事象	8,965,841	836,389	88,766
信用関連のコミットメント及び偶発事象 合計	205,213,155	76,011,527	36,231,494
デリバティブ金融商品			
外国為替関連契約：			
- 1年未満	538,237,679	5,300,386	897,466
- 1年以上5年未満	31,495,367	1,856,999	930,782
- 5年以上	5,314,451	749,621	314,812
	575,047,497	7,907,006	2,143,060
金利関連契約：			
- 1年未満	78,438,765	263,545	76,054
- 1年以上5年未満	256,963,893	1,737,197	1,026,458
- 5年以上	87,560,165	1,861,518	1,238,571
	422,962,823	3,862,260	2,341,083

* 信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、BNMが自己資本規制のために定めたクレジット・コンバージョン・ファクター及びリスク・ウェイトをそれぞれ使用して算出されている。

54. コミットメント及び偶発事象（続き）

- (a) 通常の業務において当行グループ及び当行は様々なコミットメントに関与し、顧客に対し法的リコースを伴う特定の偶発債務を負っているが、これらの取引による重大な損失は予想されていない。（続き）

（中略）

<訂正前>

当行	コミットメント 合計	信用相当額 [*]	リスク・ウェイト 相当額 [*]
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2020年			
偶発債務			
債務履行引受契約	7,466,677	6,041,129	3,990,003
特定の取引に係る偶発項目	11,506,071	5,475,238	3,806,228
短期の自己清算型貿易関連偶発事象	2,092,315	478,043	223,572
	<u>21,065,063</u>	<u>11,994,410</u>	<u>8,019,803</u>
コミットメント			
取消不能の信用供与契約：			
- 1年以内	83,806,525	6,955,310	1,897,783
- 1年超	17,828,264	34,888,721	18,252,090
	<u>101,634,789</u>	<u>41,844,031</u>	<u>20,149,873</u>

* 信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、BNMが規制上の自己資本規制のために定めたクレジット・コンバージョン・ファクター及びリスク・ウェイトをそれぞれ使用して算出されている。

<訂正後>

当行	コミットメント 合計	信用相当額 [*]	リスク・ウェイト 相当額 [*]
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット
2020年			
偶発債務			
債務履行引受契約	7,466,677	6,041,129	3,990,003
特定の取引に係る偶発項目	11,506,071	5,475,238	3,806,228
短期の自己清算型貿易関連偶発事象	2,092,315	478,043	223,572
	<u>21,065,063</u>	<u>11,994,410</u>	<u>8,019,803</u>
コミットメント			
取消不能の信用供与契約：			
- 満期 1年以内	83,806,525	6,955,310	1,897,783
- 満期 1年超	17,828,264	34,888,721	18,252,090
	<u>101,634,789</u>	<u>41,844,031</u>	<u>20,149,873</u>

* 信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、BNMが自己資本規制のために定めたクレジット・コンバージョン・ファクター及びリスク・ウェイトをそれぞれ使用して算出されている。

54. コミットメント及び偶発事象（続き）

- (a) 通常の業務において当行グループ及び当行は様々なコミットメントに関与し、顧客に対し法的リコースを伴う特定の偶発債務を負っているが、これらの取引による重大な損失は予想されていない。（続き）

当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。（続き）

<訂正前>

当行 2020年（続き）	コミットメント 合計 千マレーシア・ リンギット	信用相当額* 千マレーシア・ リンギット	リスク・ウェイト 相当額* 千マレーシア・ リンギット
コミットメント			
その他のコミットメント及び偶発事象	3,294,116	1,855,264	545,148
信用関連のコミットメント及び偶発事象合 計	125,993,968	55,693,705	28,714,824
デリバティブ金融商品			
外国為替関連契約：			
- 1年未満	545,723,025	8,429,411	1,377,250
- 1年以上5年未満	29,651,424	2,470,975	1,146,587
- 5年以上	5,673,466	828,538	203,181
	581,047,915	11,728,924	2,727,018
金利関連契約：			
- 1年未満	185,732,911	72,296	31,673
- 1年以上5年未満	221,822,106	1,323,301	680,533
- 5年以上	109,622,660	2,168,036	1,402,488
	517,177,677	3,563,633	2,114,694
エクイティ及びコモディティ関連契約：			
- 1年未満	1,499,709	154,587	66,484
- 1年以上5年未満	65,390	13,880	12,253
	1,565,099	168,467	78,737
信用関連契約：			
- 1年未満	75,360	-	-
トレジャリー関連のコミットメント及び偶 発事象合計	1,099,866,051	15,461,024	4,920,449
コミットメント及び偶発事象合計	1,225,860,019	71,154,729	33,635,273

* 信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、BNMが規制上の自己資本規制のために定めたクレジット・コンバージョン・ファクター及びリスク・ウェイトをそれぞれ使用して算出されている。

<訂正後>

当行 2020年（続き）	コミットメント 合計 千マレーシア・ リングgit	信用相当額* 千マレーシア・ リングgit	リスク・ウェイト 相当額* 千マレーシア・ リングgit
コミットメント			
その他のコミットメント及び偶発事象	3,294,116	1,855,264	545,148
信用関連のコミットメント及び偶発事象合 計	125,993,968	55,693,705	28,714,824
デリバティブ金融商品			
外国為替関連契約：			
- 1年未満	545,723,025	8,429,411	1,377,250
- 1年以上5年未満	29,651,424	2,470,975	1,146,587
- 5年以上	5,673,466	828,538	203,181
	581,047,915	11,728,924	2,727,018
金利関連契約：			
- 1年未満	185,732,911	72,296	31,673
- 1年以上5年未満	221,822,106	1,323,301	680,533
- 5年以上	109,622,660	2,168,036	1,402,488
	517,177,677	3,563,633	2,114,694
エクイティ及びコモディティ関連契約：			
- 1年未満	1,499,709	154,587	66,484
- 1年以上5年未満	65,390	13,880	12,253
	1,565,099	168,467	78,737
信用関連契約：			
- 1年未満	75,360	-	-
トレジャリー関連のコミットメント及び偶 発事象合計	1,099,866,051	15,461,024	4,920,449
コミットメント及び偶発事象合計	1,225,860,019	71,154,729	33,635,273

* 信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、BNMが自己資本規制のために定めたクレジット・コンバージョン・ファクター及びリスク・ウェイトをそれぞれ使用して算出されている。

54. コミットメント及び偶発事象（続き）

- (a) 通常の業務において当行グループ及び当行は様々なコミットメントに関与し、顧客に対し法的リコースを伴う特定の偶発債務を負っているが、これらの取引による重大な損失は予想されていない。（続き）

当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。（続き）

<訂正前>

当行	コミットメント 合計 千マレーシア・ リンギット	信用相当額* 千マレーシア・ リンギット	リスク・ウェイト 相当額* 千マレーシア・ リンギット
2019年			
偶発債務			
債務履行引受契約	8,851,551	7,795,307	4,096,596
特定の取引に係る偶発項目	14,052,638	6,099,774	3,644,076
短期の自己清算型貿易関連偶発事象	2,224,986	415,279	231,897
	<u>25,129,175</u>	<u>14,310,360</u>	<u>7,972,569</u>
コミットメント			
取消不能の信用供与契約：			
- 1年以内	74,635,545	5,851,189	2,420,816
- 1年超	30,025,147	26,990,403	13,104,508
	<u>104,660,692</u>	<u>32,841,592</u>	<u>15,525,324</u>
その他のコミットメント及び偶発事象	<u>4,580,758</u>	<u>1,206,450</u>	<u>158,688</u>
信用関連のコミットメント及び偶発事象合 計	<u>134,370,625</u>	<u>48,358,402</u>	<u>23,656,581</u>
デリバティブ金融商品			
外国為替関連契約：			
- 1年未満	530,308,700	5,198,743	798,031
- 1年以上5年未満	30,708,880	1,920,409	948,238
- 5年以上	4,403,125	584,069	223,548
	<u>565,420,705</u>	<u>7,703,221</u>	<u>1,969,817</u>
金利関連契約：			
- 1年未満	77,500,667	37,384	9,174
- 1年以上5年未満	257,295,512	1,284,684	593,440
- 5年以上	87,620,165	1,859,086	1,236,139
	<u>422,416,344</u>	<u>3,181,154</u>	<u>1,838,753</u>

* 信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、BNMが規制上の自己資本規制のために定めたクレジット・コンバージョン・ファクター及びリスク・ウェイトをそれぞれ使用して算出されている。

<訂正後>

当行	コミットメント 合計 千マレーシア・ リンギット	信用相当額* 千マレーシア・ リンギット	リスク・ウェイト 相当額* 千マレーシア・ リンギット
2019年			
偶発債務			
債務履行引受契約	8,851,551	7,795,307	4,096,596
特定の取引に係る偶発項目	14,052,638	6,099,774	3,644,076
短期の自己清算型貿易関連偶発事象	2,224,986	415,279	231,897
	<u>25,129,175</u>	<u>14,310,360</u>	<u>7,972,569</u>
コミットメント			
取消不能の信用供与契約：			
- 満期1年以内	74,635,545	5,851,189	2,420,816
- 満期1年超	30,025,147	26,990,403	13,104,508
	<u>104,660,692</u>	<u>32,841,592</u>	<u>15,525,324</u>
その他のコミットメント及び偶発事象	<u>4,580,758</u>	<u>1,206,450</u>	<u>158,688</u>
信用関連のコミットメント及び偶発事象合 計	<u>134,370,625</u>	<u>48,358,402</u>	<u>23,656,581</u>
デリバティブ金融商品			
外国為替関連契約：			
- 1年未満	530,308,700	5,198,743	798,031
- 1年以上5年未満	30,708,880	1,920,409	948,238
- 5年以上	4,403,125	584,069	223,548
	<u>565,420,705</u>	<u>7,703,221</u>	<u>1,969,817</u>
金利関連契約：			
- 1年未満	77,500,667	37,384	9,174
- 1年以上5年未満	257,295,512	1,284,684	593,440
- 5年以上	87,620,165	1,859,086	1,236,139
	<u>422,416,344</u>	<u>3,181,154</u>	<u>1,838,753</u>

* 信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、BNMが自己資本規制のために定めたクレジット・コンバージョン・ファクター及びリスク・ウェイトをそれぞれ使用して算出されている。

54. コミットメント及び偶発事象（続き）

- (a) 通常の業務において当行グループ及び当行は様々なコミットメントに関与し、顧客に対し法的リコースを伴う特定の偶発債務を負っているが、これらの取引による重大な損失は予想されていない。（続き）

当行グループ及び当行のリスク・ウェイト・エクスポージャーは以下の通りである。（続き）

<訂正前>

当行 2019年（続き）	コミットメント 合計 千マレーシア・ リングgit	信用相当額* 千マレーシア・ リングgit	リスク・ウェイト 相当額* 千マレーシア・ リングgit
デリバティブ金融商品（続き）			
エクイティ及びコモディティ関連契約：			
- 1年未満	1,908,063	178,382	111,125
- 1年以上5年未満	1,260,171	101,036	72,194
	<u>3,168,234</u>	<u>279,418</u>	<u>183,319</u>
信用関連契約：			
- 1年未満	63,690	-	-
トレジャリー関連のコミットメント及び偶 発事象合計			
	<u>991,068,973</u>	<u>11,163,793</u>	<u>3,991,889</u>
コミットメント及び偶発事象合計	<u>1,125,439,598</u>	<u>59,522,195</u>	<u>27,648,470</u>

* 信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、BNMが規制上の自己資本規制のために定めたクレジット・コンバージョン・ファクター及びリスク・ウェイトをそれぞれ使用して算出されている。

<訂正後>

当行 2019年（続き）	コミットメント 合計 千マレーシア・ リングgit	信用相当額* 千マレーシア・ リングgit	リスク・ウェイト 相当額* 千マレーシア・ リングgit
デリバティブ金融商品（続き）			
エクイティ及びコモディティ関連契約：			
- 1年未満	1,908,063	178,382	111,125
- 1年以上5年未満	1,260,171	101,036	72,194
	<u>3,168,234</u>	<u>279,418</u>	<u>183,319</u>
信用関連契約：			
- 1年未満	63,690	-	-
トレジャリー関連のコミットメント及び偶 発事象合計			
	<u>991,068,973</u>	<u>11,163,793</u>	<u>3,991,889</u>
コミットメント及び偶発事象合計	<u>1,125,439,598</u>	<u>59,522,195</u>	<u>27,648,470</u>

* 信用相当額及びリスク・ウェイト相当額は、BNMが自己資本規制のために定めたクレジット・コンバージョン・ファクター及びリスク・ウェイトをそれぞれ使用して算出されている。

[次へ](#)

55. 金融リスク管理方針（続き）

(b) 減損評価(続き)

<訂正前>

(i) デフォルト及び正常復帰の定義（続き）

（前略）

当行グループの方針では、いずれのデフォルト要件も存在しなかった場合には、金融商品を「正常復帰」したものと考え、ステージ3からの分類変更を行う。一度正常復帰した資産をステージ2とステージ1のどちらに分類するかは、正常復帰時の改善された指標に加え、当初認識時と比較して信用リスクの著しい増大が見られない資産であるかどうかにより判定される。

(ii) 信用リスクの著しい増大

当行グループはECLの対象となる全ての資産を継続的に監視している。金融商品又は金融商品グループが12カ月ECLと全期間ECLのどちらの対象となるかを判定するために、当行グループは、当初認識時以降の信用リスクの著しい増大の有無を評価する。

当行グループは、顧客/ファシリティのウォッチリストへの登録、口座の取引停止など、資産に対する信用リスクの著しい増大のトリガーに関し、二次的な定性的評価方法も適用している。場合によっては、当行グループは注記55(b)(i)に説明されている事象がデフォルトではなく信用リスクの著しい増大であるとも考えることもあり得る。信用格付けの変動に関わらず、約定支払が30日以上延滞している場合信用リスクは著しく増大したとみなされる。

類似した資産グループに対し集合的にECLを推計する場合(注記 55(b)(iii)に規定)には、当行グループは、当初認識時以降に信用リスクの著しい増大があるかどうかを評価する場合と同じ原則を適用している。

<訂正後>

(i) デフォルト及び正常復帰の定義(続き)

(前略)

当行グループの方針では、いずれのデフォルト要件も存在しなかった場合には、金融商品を「正常復帰」したものと考え、ステージ3からの分類変更を行う。一度正常復帰した資産をステージ2とステージ1のどちらに分類するかは、正常復帰時の更新された指標に加え、当初認識時と比較して信用リスクの著しい増大が見られない資産であるかどうかにより判定される。

(ii) 信用リスクの著しい増大

当行グループはECLの対象となる全ての資産を継続的に監視している。金融商品又は金融商品ポートフォリオが12カ月ECLと全期間ECLのどちらの対象となるかを判定するために、当行グループは、当初認識時以降の信用リスクの著しい増大の有無を評価する。

当行グループは、顧客/ファシリティのウォッチリストへの登録、口座の取引停止など、資産に対する信用リスクの著しい増大のトリガーに関し、二次的な定性的評価方法も適用している。場合によっては、当行グループは注記55(b)(i)に説明されている事象がデフォルトではなく信用リスクの著しい増大であるとも考えることもあり得る。信用格付けの変動に関わらず、約定支払が30日超延滞している場合信用リスクは著しく増大したとみなされる。

類似した資産グループに対し集合的にECLを推計する場合(注記 55(b)(iii)に規定)には、当行グループは、当初認識時以降に信用リスクの著しい増大があるかどうかを評価する場合と同じ原則を適用している。

[次へ](#)

55. 金融リスク管理方針（続き）

(f) 市場リスク管理（続き）

4. IBSポートフォリオの利回り/利益率リスク

<訂正前>

当行グループは利回り/利益率の現行水準の変動がIBSポートフォリオの財政状態及びキャッシュ・フローに及ぼす影響に関連するリスクにさらされている。利回り/利益率の変動はIBSポートフォリオの金融商品の価値に影響を及ぼす利益率の変動に影響を受ける場合がある。利回り/利益率リスクはIBS業務からの収入を保全するためにALCOによって監視及び管理される。

下表は2020年12月31日現在及び2019年12月31日現在のIBS業務の利回り/利益率リスクに対する当行グループのエクスポージャーの要約である。下表は報告日現在の平均実効利回り/利益率及び金融商品のリプライシング（金利再設定）までの期間又は満期までの期間のいずれか早い方の期間を示している。

当行グループ	～1ヶ月	1ヶ月超 ～3ヶ月	3ヶ月超 ～12ヶ月	1年超 ～5年	5年超	非利回り/ 利益率感応	トレーディング 勘定	合計	実効利回り/ 利益率
	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	%
2020年									
資産									
現金及び短期資金	9,890,474	-	-	-	-	29,506	-	9,919,980	1.74
純損益を通じて公正価値で測定する金融投資	3,625,611	-	-	-	-	-	-	3,625,611	1.77
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融 投資	140,644	709,768	334,781	8,890,731	8,377,215	-	-	18,453,139	2.57
償却原価で測定する金融投資	-	307,023	457,874	7,758,351	7,857,759	-	-	16,381,007	4.04
その他の債権									
- 非減損	134,291,052	4,758,221	2,256,889	16,980,091	45,967,182	-	-	204,253,435	4.21
- 減損 [*]	1,197,584	-	-	-	-	-	-	1,197,584	-
- 12カ月ECL及び全期間ECL(信用減損なし)	-	-	-	-	-	(1,784,144)	-	(1,784,144)	-
デリバティブ資産	-	-	-	-	-	-	385,303	385,303	-
その他の資産	-	-	-	-	-	3,459,012	-	3,459,012	-
その他の非利回り/利益感応残高	-	-	-	-	-	23,471	-	23,471	-
資産合計	149,145,365	5,775,012	3,049,544	33,629,173	62,202,156	1,727,845	385,303	255,914,398	

^{*} 減損債権残高総額から全期間ECL(信用減損あり)を控除後の数値である。

<訂正後>

当行グループは利回り/利益率の現行水準の変動がIBSポートフォリオの財政状態及びキャッシュ・フローに及ぼす影響に関連するリスクにさらされている。利回り/利益率の変動はIBSポートフォリオの金融商品の価値に影響を及ぼす利益率の変動により影響を受ける場合がある。利回り/利益率リスクはIBS業務からの収入を保全するためにALCOによって監視及び管理される。

下表は2020年12月31日現在及び2019年12月31日現在のIBS業務の利回り/利益率リスクに対する当行グループのエクスポージャーの要約である。下表は報告日現在の平均実効利回り/利益率及び金融商品のリプライシング（金利再設定）までの期間又は満期までの期間のいずれか早い方の期間を示している。

当行グループ	～1ヶ月	1ヶ月超 ～3ヶ月	3ヶ月超 ～12ヶ月	1年超 ～5年	5年超	非利回り/ 利益率感応	トレーディング 勘定	合計	実効利回り/ 利益率
	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	千マレーシア・ リンギット	%
2020年									
資産									
現金及び短期資金	9,890,474	-	-	-	-	29,506	-	9,919,980	1.74
売戻条件付買入金融資産	3,625,611	-	-	-	-	-	-	3,625,611	1.77
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融 投資	140,644	709,768	334,781	8,890,731	8,377,215	-	-	18,453,139	2.57
償却原価で測定する金融投資	-	307,023	457,874	7,758,351	7,857,759	-	-	16,381,007	4.04
その他の債権									
- 非減損	134,291,052	4,758,221	2,256,889	16,980,091	45,967,182	-	-	204,253,435	4.21
- 減損 [*]	1,197,584	-	-	-	-	-	-	1,197,584	-
- 12カ月ECL及び全期間ECL(信用減損なし)	-	-	-	-	-	(1,784,144)	-	(1,784,144)	-
デリバティブ資産	-	-	-	-	-	-	385,303	385,303	-
その他の資産	-	-	-	-	-	3,459,012	-	3,459,012	-
その他の非利回り/利益感応残高	-	-	-	-	-	23,471	-	23,471	-
資産合計	149,145,365	5,775,012	3,049,544	33,629,173	62,202,156	1,727,845	385,303	255,914,398	

^{*} 減損債権残高総額から全期間ECL(信用減損あり)を控除後の数値である。

55. 金融リスク管理方針（続き）

(f) 市場リスク管理（続き）

4. IBSポートフォリオの利回り/利益率リスク（続き）

<訂正前>

下表は2020年12月31日現在及び2019年12月31日現在のIBS業務の利回り/利益率リスクに対する当行グループのエクスポージャーの要約である。下表は報告日現在の平均実効利回り/利益率及び金融商品のリプライシング（金利再設定）までの期間又は満期までの期間のいずれか早い方の期間を示している。（続き）

当行グループ	～1ヶ月	1ヶ月超 ～3ヶ月	3ヶ月超 ～12ヶ月	1年超 ～5年	5年超	非利回り/ 利益率感応	トレーディング 勘定	合計	実効利回り/ 利益率
	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	%
2020年（続き）									
負債及びイスラム金融資本ファンド									
顧客の資金									
- 顧客預金	48,182,296	34,294,602	36,165,046	24,454,561	22,171,738	-	-	165,268,243	1.47
- 顧客の投資口座 [△]	2,923,190	2,209,050	6,052,698	5,492,301	7,163,557	-	-	23,840,796	1.62
金融機関預り金	8,130,196	5,254,551	6,304,950	5,584,670	13,158,136	338,349	-	38,770,852	2.71
デリバティブ負債	-	-	-	-	-	-	656,302	656,302	-
支払手形及び銀行引受手形	-	-	-	-	-	38,086	-	38,086	-
その他の負債	1,161	-	-	-	-	782,221	-	783,382	0.42
長期資金調達	-	2,989,539	6,959,579	-	945,940	-	-	10,895,058	2.38
劣後スクーク	-	1,017,454	-	1,010,849	-	-	-	2,028,303	4.58
資本性証券	-	-	-	1,002,441	-	-	-	1,002,441	4.95
その他の非利回り/利益感応残高	-	-	-	-	-	471,068	-	471,068	-
負債合計	59,236,843	45,765,196	55,482,273	37,544,822	43,439,371	1,629,724	656,302	243,754,531	
イスラム金融資本ファンド	-	-	-	-	-	12,159,867	-	12,159,867	-
負債及びイスラム金融資本ファンド合計	59,236,843	45,765,196	55,482,273	37,544,822	43,439,371	13,789,591	656,302	255,914,398	
オンバランスシート利回り/利益率感応ギャップ	89,908,522	(39,990,184)	(52,432,729)	(3,915,649)	18,762,785	(12,061,746)	(270,999)		
オフバランスシート利回り/利益率感応ギャップ	133	(904)	-	821	(50)	-	-		
利益率感応ギャップ合計	89,908,655	(39,991,088)	(52,432,729)	(3,914,828)	18,762,735	(12,061,746)	(270,999)		

利回り/利益率感応ギャップ累計額	89,908,655	49,917,567	(2,515,162)	(6,429,990)	12,332,745	270,999	-
------------------	------------	------------	-------------	-------------	------------	---------	---

^ 顧客の投資口座は、注記65(k)(vii)に開示されているその他の債権の資金調達に利用されている。

<訂正後>

下表は2020年12月31日現在及び2019年12月31日現在のIBS業務の利回り/利益率リスクに対する当行グループのエクスポージャーの要約である。下表は報告日現在の平均実効利回り/利益率及び金融商品のリプライシング（金利再設定）までの期間又は満期までの期間のいずれか早い方の期間を示している。（続き）

当行グループ	～1ヶ月	1ヶ月超 ～3ヶ月	3ヶ月超 ～12ヶ月	1年超 ～5年	5年超	非利回り/ 利益率感応	トレーディング 勘定	合計	実効利回り/ 利益率
	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	%
2020年（続き）									
負債及びイスラム金融資本ファンド									
顧客の資金									
- 顧客預金	48,182,296	34,294,602	36,165,046	24,454,561	22,171,738	-	-	165,268,243	1.47
- 顧客の投資口座 [△]	2,923,190	2,209,050	6,052,698	5,492,301	7,163,557	-	-	23,840,796	1.62
金融機関預り金	8,130,196	5,254,551	6,304,950	5,584,670	13,158,136	338,349	-	38,770,852	2.71
デリバティブ負債	-	-	-	-	-	-	656,302	656,302	-
支払手形及び銀行引受手形	-	-	-	-	-	38,086	-	38,086	-
その他の負債	1,161	-	-	-	-	782,221	-	783,382	0.42
期限付資金調達	-	2,989,539	6,959,579	-	945,940	-	-	10,895,058	2.38
劣後スクーク	-	1,017,454	-	1,010,849	-	-	-	2,028,303	4.58
資本性証券	-	-	-	1,002,441	-	-	-	1,002,441	4.95
その他の非利回り/利益感応残高	-	-	-	-	-	471,068	-	471,068	-
負債合計	59,236,843	45,765,196	55,482,273	37,544,822	43,439,371	1,629,724	656,302	243,754,531	
イスラム金融資本ファンド	-	-	-	-	-	12,159,867	-	12,159,867	-
負債及びイスラム金融資本ファンド合計	59,236,843	45,765,196	55,482,273	37,544,822	43,439,371	13,789,591	656,302	255,914,398	
オンバランスシート利回り/利益率感応ギャップ	89,908,522	(39,990,184)	(52,432,729)	(3,915,649)	18,762,785	(12,061,746)	(270,999)		
オフバランスシート利回り/利益率感応ギャップ	133	(904)	-	821	(50)	-	-		
利益率感応ギャップ合計	89,908,655	(39,991,088)	(52,432,729)	(3,914,828)	18,762,735	(12,061,746)	(270,999)		
利回り/利益率感応ギャップ累計額	89,908,655	49,917,567	(2,515,162)	(6,429,990)	12,332,745	270,999	-		

[△] 顧客の投資口座は、注記65(k)(vii)に開示されているその他の債権の資金調達に利用されている。

55. 金融リスク管理方針

(f) 市場リスク管理（続き）

4. IBSポートフォリオの利回り/利益率リスク（続き）

<訂正前>

下表は2020年12月31日現在及び2019年12月31日現在のIBS業務の利回り/利益率リスクに対する当行グループのエクスポージャーの要約である。下表は報告日現在の平均実効利回り/利益率及び金融商品のリプライシング（金利再設定）までの期間又は満期までの期間のいずれか早い方の期間を示している。（続き）

当行グループ	～1ヶ月	1ヶ月超 ～3ヶ月	3ヶ月超 ～12ヶ月	1年超 ～5年	5年超	非利回り/ 利益率感応	トレーディング 勘定	合計	実効利回り/ 利益率
	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	%
2019年（続き）									
負債及びイスラム金融資本ファンド									
顧客の資金									
- 顧客預金	55,296,995	34,871,824	42,658,754	11,835,855	16,375,709	-	-	161,039,137	2.71
- 顧客の投資口座 [△]	3,779,986	1,542,473	5,589,442	4,260,753	5,565,016	-	-	20,737,670	2.51
金融機関預り金	5,492,626	11,113,999	5,045,166	11,793,492	4,948,589	433,684	-	38,827,556	3.15
デリバティブ負債	-	-	-	-	-	-	221,674	221,674	-
支払手形及び銀行引受手形	-	-	-	-	-	137,893	-	137,893	-
その他の負債	1,737	-	-	-	-	589,318	-	591,055	0.98
長期資金調達	-	2,186,776	7,705,217	-	-	-	-	9,891,993	3.72
劣後スクーク	-	-	-	2,028,311	-	-	-	2,028,311	4.58
資本性証券	-	-	-	1,002,170	-	-	-	1,002,170	4.95
その他の非利回り/利益感応残高	-	-	-	-	-	120,372	-	120,372	-
負債合計	64,571,344	49,715,072	60,998,579	30,920,581	26,889,314	1,281,267	221,674	234,597,831	
イスラム金融資本ファンド	-	-	-	-	-	11,276,506	-	11,276,506	-
負債及びイスラム金融資本ファンド合計	64,571,344	49,715,072	60,998,579	30,920,581	26,889,314	12,557,773	221,674	245,874,337	
オンバランスシート利回り/利益率感応ギャップ	97,816,448	(44,910,796)	(56,447,363)	(6,809,424)	14,674,257	(4,685,056)	361,934		
オフバランスシート利回り/利益率感応ギャップ	(662)	(317)	-	769	210	-	-		
利益率感応ギャップ合計	97,815,786	(44,911,113)	(56,447,363)	(6,808,655)	14,674,467	(4,685,056)	361,934		
利回り/利益率感応ギャップ累計額	97,815,786	52,904,673	(3,542,690)	(10,351,345)	4,323,122	(361,934)	-		

[△] 顧客の投資口座は、注記65(k)(vii)に開示されているその他の債権の資金調達に利用されている。

<訂正後>

下表は2020年12月31日現在及び2019年12月31日現在のIBS業務の利回り/利益率リスクに対する当行グループのエクスポージャーの要約である。下表は報告日現在の平均実効利回り/利益率及び金融商品のリプライシング（金利再設定）までの期間又は満期までの期間のいずれか早い方の期間を示している。（続き）

当行グループ	～1ヶ月	1ヶ月超 ～3ヶ月	3ヶ月超 ～12ヶ月	1年超 ～5年	5年超	非利回り/ 利益率感応	トレーディング 勘定	合計	実効利回り/ 利益率
	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	千マレーシア・ リングギット	%
2019年（続き）									
負債及びイスラム金融資本ファンド									
顧客の資金									
- 顧客預金	55,296,995	34,871,824	42,658,754	11,835,855	16,375,709	-	-	161,039,137	2.71
- 顧客の投資口座 [△]	3,779,986	1,542,473	5,589,442	4,260,753	5,565,016	-	-	20,737,670	2.51
金融機関預り金	5,492,626	11,113,999	5,045,166	11,793,492	4,948,589	433,684	-	38,827,556	3.15
デリバティブ負債	-	-	-	-	-	-	221,674	221,674	-
支払手形及び銀行引受手形	-	-	-	-	-	137,893	-	137,893	-
その他の負債	1,737	-	-	-	-	589,318	-	591,055	0.98
期限付資金調達	-	2,186,776	7,705,217	-	-	-	-	9,891,993	3.72
劣後スクーク	-	-	-	2,028,311	-	-	-	2,028,311	4.58
資本性証券	-	-	-	1,002,170	-	-	-	1,002,170	4.95
その他の非利回り/利益感応残高	-	-	-	-	-	120,372	-	120,372	-
負債合計	64,571,344	49,715,072	60,998,579	30,920,581	26,889,314	1,281,267	221,674	234,597,831	
イスラム金融資本ファンド	-	-	-	-	-	11,276,506	-	11,276,506	-
負債及びイスラム金融資本ファンド合計	64,571,344	49,715,072	60,998,579	30,920,581	26,889,314	12,557,773	221,674	245,874,337	
オンバランスシート利回り/利益率感応ギャップ	97,816,448	(44,910,796)	(56,447,363)	(6,809,424)	14,674,257	(4,685,056)	361,934		
オフバランスシート利回り/利益率感応ギャップ	(662)	(317)	-	769	210	-	-		
利益率感応ギャップ合計	97,815,786	(44,911,113)	(56,447,363)	(6,808,655)	14,674,467	(4,685,056)	361,934		
利回り/利益率感応ギャップ累計額	97,815,786	52,904,673	(3,542,690)	(10,351,345)	4,323,122	(361,934)	-		

[△] 顧客の投資口座は、注記65(k)(vii)に開示されているその他の債権の資金調達に利用されている。

[次へ](#)

63. 重要な事象及び後発事象（続き）

<訂正前>

(ii) 下記は2020年12月31日に終了した会計年度後における、当行グループ及び当行の重要な事象である。

(a)配当金再投資制度（「DRP」）に基づく172,632,753株の普通株式の新規発行

2021年1月15日、当行は、2020年12月31日に終了した会計年度に関する13.5マレーシア・センのシングル Tier中間配当の選択可能部分に関するDRPにより、172,632,753株（1,325,819,543マレーシア・リングギット）の普通株式を新規に発行し、当行の株式資本は2020年12月31日現在の48,280,355,135リングギットから49,606,174,678リングギットに増加した。

<訂正後>

(ii) 下記は2020年12月31日に終了した会計年度後における、当行グループ及び当行の重要な事象である。

(a)配当金再投資制度（「DRP」）に基づく172,632,753株の普通株式の新規発行

2021年1月15日、当行は、2020年12月31日に終了した会計年度に関する13.5マレーシア・センのシングル Tier中間配当の選択可能部分に関するDRPにより、172,632,753株（1,325,819,543マレーシア・リングギット）の普通株式を新規に発行し、当行の株式資本は2020年12月31日現在の48,280,355,135マレーシア・リングギットから49,606,174,678マレーシア・リングギットに増加した。

[次へ](#)

65. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

<訂正前>

(i) その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資

	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
当行グループ 公正価値で測定		
マネーマーケット商品：		
マレーシア政府投資証券	13,473,916	11,743,868
譲渡性預金商品	-	1,198,172
カザナスクーク	29,032	-
	<u>13,502,948</u>	<u>12,942,040</u>
非上場証券：		
マレーシア国内：		
国内企業スクーク	4,147,084	2,289,237
政府スクーク	41,892	43,374
株式	1,250	1,250
	<u>4,190,226</u>	<u>2,333,861</u>
マレーシア国外：		
外国企業スクーク	<u>759,965</u>	<u>16,619</u>
FVOCI金融投資合計	<u>18,453,139</u>	<u>15,292,520</u>

(i) その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資には、法定準備金勘定（「SRA」）として認識されているマレーシア政府投資証券が含まれており、この残高は5.0百万マレーシア・リンギット（2019年：なし）であった。

（後略）

<訂正後>

(i) その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資

	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
当行グループ 公正価値で測定		
マネーマーケット商品:		
マレーシア政府投資証券	13,473,916	11,743,868
譲渡性預金商品	-	1,198,172
カザナスクーク	29,032	-
	<u>13,502,948</u>	<u>12,942,040</u>
非上場証券:		
マレーシア国内:		
国内企業スクーク	4,147,084	2,289,237
政府スクーク	41,892	43,374
株式	1,250	1,250
	<u>4,190,226</u>	<u>2,333,861</u>
マレーシア国外:		
外国企業スクーク	<u>759,965</u>	<u>16,619</u>
FVOCI金融投資合計	<u>18,453,139</u>	<u>15,292,520</u>

(i) その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資には、法定準備金勘定（「SRA」）として認識されているマレーシア政府投資証券が含まれており、当行グループについてこの残高は5.0百万マレーシア・リンギット（2019年：なし）であった。

（後略）

65. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

<訂正前>

(i) その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資（続き）

- (iii) その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の帳簿価額総額、及び関連する減損損失引当金の変動の内訳は以下の通りである。

2020年12月31日現在

2020年12月31日に終了した会計年度の、損失引当金の変動に係るその他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の変動は、主に以下の理由によるものである。

- FVOCI金融投資の帳簿価額総額の全体的な増加は、主として新規に購入した金融資産である企業スクークによるものであった。帳簿価額総額の増加により、12カ月ECL引当金も同様に増加した。

（後略）

<訂正後>

(i) その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資（続き）

- (iii) その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の帳簿価額総額、及び関連する減損損失引当金の変動の内訳は以下の通りである。

2020年12月31日現在

2020年12月31日に終了した会計年度の、損失引当金の変動に係るその他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の変動は、主に以下の理由によるものである。

- FVOCI金融投資の帳簿価額総額の全体的な増加は、主として新規に購入した金融資産である企業スクークによるものであった。帳簿価額総額の増加により、12カ月ベースで測定されたECL引当金も同様に増加した。

（後略）

65. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

<訂正前>

（i）その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資（続き）

- （iii）その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の帳簿価額総額及び、関連する減損損失引当金の変動の内訳は以下の通りである。（続き）

2019年12月31日現在

2019年12月31日に終了した会計年度の、損失引当金の変動に係るその他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の変動は、主に以下の理由によるものである。

- FVOCI金融投資の帳簿価額総額の全体的な増加は、主として新規に購入した金融資産であるイスラム譲渡性預金商品によるものであった。帳簿価額総額の増加により、12カ月ECL引当金も同様に増加した。

（後略）

<訂正後>

（i）その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資（続き）

- （iii）その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の帳簿価額総額及び、関連する減損損失引当金の変動の内訳は以下の通りである。（続き）

2019年12月31日現在

2019年12月31日に終了した会計年度の、損失引当金の変動に係るその他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融投資の変動は、主に以下の理由によるものである。

- FVOCI金融投資の帳簿価額総額の全体的な増加は、主として新規に購入した金融資産であるイスラム譲渡性預金商品によるものであった。帳簿価額総額の増加により、12カ月ベースで測定されたECL引当金も同様に増加した。

（後略）

[次へ](#)

65. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

(z) 預金者の資金の投資から生じた利益

(i) 一般投資預金の投資から生じた利益：

<訂正前>

当行グループ	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
金融収益及びヒバー：		
その他の債権 ¹	4,568,090	5,804,548
売戻条件約付買入金融資産	3,821	-
FVOCI金融投資	410,070	373,320
償却原価で測定する金融投資	398,368	315,222
FVTPL金融投資	2,756	10,382
コールマネー及び金融機関預け金	220,898	395,819
	<u>5,604,003</u>	<u>6,899,291</u>
(プレミアムの償却)/ディスカウントに係る増価、純額	<u>(21,210)</u>	<u>18,123</u>
金融収益及びヒバー合計	<u>5,582,793</u>	<u>6,917,414</u>
その他の営業収益：		
手数料収益	250,131	301,377
FVTPL金融投資の処分に係る利得	5,855	5,537
FVOCI金融投資の処分に係る利得	67,158	54,550
再評価に係る未実現(損失)/利得：		
- FVTPL金融投資	(447)	669
- FVTPL金融負債	-	516
- デリバティブ	(10,082)	444
外国為替利得、純額	64,871	50,800
デリバティブに係る正味利益	971	2,955
その他の営業収益合計	<u>378,457</u>	<u>416,848</u>
	<u>5,961,250</u>	<u>7,334,262</u>

<訂正後>

	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
当行グループ		
金融収益及びヒバー：		
その他の債権 ¹	4,568,090	5,804,548
売戻条件付買入金融資産	3,821	-
FVOCI金融投資	410,070	373,320
償却原価で測定する金融投資	398,368	315,222
FVTPL金融投資	2,756	10,382
コールマネー及び金融機関預け金	220,898	395,819
	<u>5,604,003</u>	<u>6,899,291</u>
(プレミアムの償却)/ディスカウントに係る増価、純額	(21,210)	18,123
金融収益及びヒバー合計	<u>5,582,793</u>	<u>6,917,414</u>
その他の営業収益：		
手数料収益	250,131	301,377
FVTPL金融投資の処分に係る利得	5,855	5,537
FVOCI金融投資の処分に係る利得	67,158	54,550
再評価に係る未実現(損失)/利得：		
- FVTPL金融投資	(447)	669
- FVTPL金融負債	-	516
- デリバティブ	(10,082)	444
外国為替利得、純額	64,871	50,800
デリバティブに係る正味利益	971	2,955
	<u>378,457</u>	<u>416,848</u>
その他の営業収益合計	<u>5,961,250</u>	<u>7,334,262</u>

65. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

(z) 預金者の資金の投資から生じた利益（続き）

(ii) その他の預金の投資から生じた収益：

<訂正前>

当行グループ	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
金融収益及びヒバー：		
その他の債権 ¹	2,004,970	1,744,170
売戻条件約付買入金融資産	1,677	-
FVOCI金融投資	179,983	112,177
償却原価で測定する金融投資	174,847	94,719
FVTPL金融投資	1,210	3,120
コールマネー及び金融機関預け金	96,954	118,937
	<u>2,459,641</u>	<u>2,073,123</u>
(プレミアム償却)/ディスカウントに係る増価、純額	(9,309)	5,446
金融収益及びヒバー合計	<u>2,450,332</u>	<u>2,078,569</u>
その他の営業収益：		
手数料収益	109,785	90,558
FVTPL金融投資の処分に係る利得	2,570	1,664
FVOCI金融投資の処分による利得	29,476	16,391
再評価に係る未実現(損失)/利得：		
- FVTPL金融投資	(196)	201
- FVTPL金融負債	-	155
- デリバティブ	(4,425)	133
外国為替利得、純額	28,472	15,264
デリバティブに係る正味利益	426	888
その他の営業収益合計	<u>166,108</u>	<u>125,254</u>
	<u>2,616,440</u>	<u>2,203,823</u>

<訂正後>

当行グループ	2020年 千マレーシア・ リンギット	2019年 千マレーシア・ リンギット
金融収益及びヒバー：		
その他の債権 ¹	2,004,970	1,744,170
売戻条件付買入金融資産	1,677	-
FVOCI金融投資	179,983	112,177
償却原価で測定する金融投資	174,847	94,719
FVTPL金融投資	1,210	3,120
コールマネー及び金融機関預け金	96,954	118,937
	<u>2,459,641</u>	<u>2,073,123</u>
(プレミアム償却)/ディスカウントに係る増価、純額	(9,309)	5,446
金融収益及びヒバー合計	<u>2,450,332</u>	<u>2,078,569</u>
その他の営業収益：		
手数料収益	109,785	90,558
FVTPL金融投資の処分に係る利得	2,570	1,664
FVOCI金融投資の処分による利得	29,476	16,391
再評価に係る未実現(損失)/利得：		
- FVTPL金融投資	(196)	201
- FVTPL金融負債	-	155
- デリバティブ	(4,425)	133
外国為替利得、純額	28,472	15,264
デリバティブに係る正味利益	426	888
	<u>166,108</u>	<u>125,254</u>
その他の営業収益合計	<u>2,616,440</u>	<u>2,203,823</u>

65. イスラム金融業務（「IBS」）（続き）

(ab) イスラム金融ファンドの投資からの収益

<訂正前>

当行グループ	2020年 千マレーシア・ リングギット	2019年 千マレーシア・ リングギット
金融収益及びヒバー：		
その他の債権 ¹	316,514	339,353
売戻条件約付買入金融資産	264	-
FVOCI金融投資	28,310	21,699
償却原価で測定する金融投資	27,502	29,802
FVTPL金融投資	190	603
コールマネー及び金融機関預け金	15,250	25,487
	<u>388,030</u>	<u>416,944</u>
(プレミアムの償却)/ディスカウントに係る増価、純額	<u>(1,464)</u>	<u>1,053</u>
金融収益及びヒバー合計	<u>386,566</u>	<u>417,997</u>
その他の営業収益：		
手数料収益	72,426	74,505
FVTPL金融投資の処分に係る利得	759	1,457
FVOCI金融投資の処分に係る利得	4,636	3,171
再評価に係る未実現(損失)/利得：		
- FVTPL金融投資	(31)	39
- FVTPL金融負債	-	30
- デリバティブ	(696)	26
外国為替利得、純額	4,500	3,434
デリバティブに係る正味利益	67	172
その他の営業収益合計	<u>81,661</u>	<u>82,834</u>
	<u>468,227</u>	<u>500,831</u>

¹ COVID-19による悪影響を受けた顧客に対する政府の支援策による、当行グループに対する正味影響額240,920,000マレーシア・リングギットが含まれている。

<訂正後>

当行グループ	2020年 千マレーシア・ リングgit	2019年 千マレーシア・ リングgit
金融収益及びヒバー：		
その他の債権 ¹	316,514	339,353
売戻条件付買入金融資産	264	-
FVOCI金融投資	28,310	21,699
償却原価で測定する金融投資	27,502	29,802
FVTPL金融投資	190	603
コールマネー及び金融機関預け金	15,250	25,487
	<u>388,030</u>	<u>416,944</u>
(プレミアムの償却)/ディスカウントに係る増価、純額	(1,464)	1,053
金融収益及びヒバー合計	<u>386,566</u>	<u>417,997</u>
その他の営業収益：		
手数料収益	72,426	74,505
FVTPL金融投資の処分に係る利得	759	1,457
FVOCI金融投資の処分に係る利得	4,636	3,171
再評価に係る未実現(損失)/利得：		
- FVTPL金融投資	(31)	39
- FVTPL金融負債	-	30
- デリバティブ	(696)	26
外国為替利得、純額	4,500	3,434
デリバティブに係る正味利益	67	172
その他の営業収益合計	<u>81,661</u>	<u>82,834</u>
	<u>468,227</u>	<u>500,831</u>

¹ COVID-19による悪影響を受けた顧客に対する政府の支援策による、当行グループに対する正味影響額240,920,000マレーシア・リングgitが含まれている。

4【MFRS及びIFRSと日本における会計原則及び会計慣行の主要な相違】

本書記載の財務書類は、マレーシア財務報告基準（以下「MFRS」という。）及び国際財務報告基準（以下「IFRS」という。）に基づいて作成されている。MFRS及びIFRSと、日本で一般に公正妥当と認められている会計原則（以下「日本基準」という。）は、一部の点で相違する。主な相違点の要約は下記の通りである。

<訂正前>

項目	マレーシア財務報告基準（MFRS） 及び国際財務報告基準（IFRS）	日本基準 （日本で一般に公正妥当と 認められる会計原則）
(4) 連結の範囲	連結の対象範囲は適用される支配の概念による。 投資者は、投資者が次の各要素をすべて有している場合にのみ、投資先を支配している。 (a)投資先に対するパワー (b)投資先への関与により生じる変動リターンに対するエクスポージャー又は権利 (c)投資者のリターンの額に影響を及ぼすように投資先に対するパワーを用いる能力 支配の判定に際し、投資者は自らの潜在的議決権と他の者が保有している潜在的議決権とを考慮して、自らがパワーを有しているかどうかを決定する。 投資者は、投資先の議決権の過半数を有していなくても、パワーを有するに十分な権利（いわゆる「事実上の支配」(de facto control)）を有する可能性がある。	連結の対象範囲は適用される支配力の概念による。 親会社が、他の企業の財務及び営業又は事業の方針を決定する機関（意思決定機関）を支配している場合、当該他の企業に対する支配が存在する。 日本基準には、支配の有無の判断にあたり、潜在的議決権の影響や、意思決定権の行使が本人と代理人のいずれの立場として行われているかなどを考慮することを明示的に求める規定は存在しない。 議決権の過半数を有していなくても、当該他の企業の取締役会の構成、資金調達の状況及び当該他の企業の方針の決定を支配する契約の存在等を考慮した上で、緊密な関係があることにより自己の意思と同一の内容の議決権を行使すると認められる者及び自己の意思と同一の内容の議決権を行使することに同意している者が所有している議決権とを合わせて支配の有無の判断を行うことを求める規定が存在する。
(7) 共同支配の取決め	共同支配事業(joint operation)に該当する共同支配の取決め(joint arrangement)の場合、共同支配事業者は共同支配事業における自らの資産、負債、収益及び費用並びに／又は共同支配事業における共同支配に係る資産、負債、収益及び費用の持分相当額を認識する。 共同支配企業(joint venture)の場合、持分法が適用される。	被共同支配企業の会計処理には持分法を適用する。

<訂正後>

項目	マレーシア財務報告基準 (MFRS) 及び国際財務報告基準 (IFRS)	日本基準 (日本で一般に公正妥当と 認められる会計原則)
(4) 連結の範囲	連結の対象範囲は適用される支配の概念による。 投資者は、投資者が次の各要素をすべて有している場合にのみ、投資先を支配している。 (a)投資先に対するパワー (b)投資先への関与により生じる変動リターンに対するエクスポージャー又は権利 (c)投資者のリターンの額に影響を及ぼすように投資先に対するパワーを用いる能力 支配の判定に際し、投資者は自らの潜在的議決権と他の者が保有している潜在的議決権とを考慮して、自らがパワーを有しているかどうかを決定する。 投資者は、投資先の議決権の過半数を有していなくても、パワーを有するに十分な権利（いわゆる「事実上の支配」(de facto control)）を有する可能性がある。	連結の対象範囲は適用される支配の概念による。 親会社が、他の企業の財務及び営業又は事業の方針を決定する機関（意思決定機関）を支配している場合、当該他の企業に対する支配が存在する。 日本基準には、支配の有無の判断にあたり、潜在的議決権の影響や、意思決定権の行使が本人と代理人のいずれの立場として行われているかなどを考慮することを明示的に求める規定は存在しない。 議決権の過半数を有していなくても、当該他の企業の取締役会の構成、資金調達の状況及び当該他の企業の方針の決定を支配する契約の存在等を考慮した上で、緊密な関係があることにより自己の意思と同一の内容の議決権を行使すると認められる者及び自己の意思と同一の内容の議決権を行使することに同意している者が所有している議決権とを合わせて支配の有無の判断を行うことを求める規定が存在する。
(7) 共同支配の取決め	共同支配事業(joint operation)に該当する共同支配の取決め(joint arrangement)の場合、共同支配事業者は共同支配事業における自らの資産、負債、収益及び費用並びに／又は共同支配事業における共同支配に係る資産、負債、収益及び費用の持分相当額を認識する。 共同支配企業(joint venture)の場合、持分法が適用される。	共同支配企業の会計処理には持分法を適用する。